

富津市みらい構想策定に係る 市民アンケート調査報告書

令和3年9月

富 津 市

目 次

I 調査の概要

1. 調査の趣旨	1
2. 調査の方法	1
3. 回答結果	1
4. 報告書記載上の留意点	1

II 調査結果

1. 回答者の属性	2
(1) 性別	2
(2) 年代	3
(3) 職業	4
(4) 居住地区	6
(5) 市内在住年数	7
(6) 転入の有無	9
(7) 居住形態	11
(8) 世帯人数	12
(9) 同居者と世帯類型	14
(10) 日常の生活での主な「行き先」ともっとも利用する「交通手段」	16
2. 富津市全体について	28
(1) 富津市の人口減少について	28
(2) 富津市のまちづくりについて	30
(3) 富津市に必要な施設について	32
(4) 富津市の強み（自慢できること）	34
(5) 富津市の弱み（自慢できないこと）	36
(6) 老後の生きがい	40
(7) 情報の取得方法	42
(8) 市政への関心	44
(9) 市政に関心がない理由	47
3. 住んでいる地区について	50
(1) 居住地区が将来どうなってほしいか	50
(2) 居住地区に住んでいて良かったと思うこと	52
(3) 地区の子どもが将来も住み続けたいと思うために必要なこと	54
(4) 居住地区で将来に残したいもの	56

4. 第2期富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略について……………	65
(1) 富津市は子育てしにくいところだと思うか……………	65
(2) 子育てしにくいと思う(思わない)理由……………	67
(3) 富津市への誇りや愛着……………	75
(4) 富津市への誇り・愛着の理由……………	78
(5) 富津市への定住意向……………	83
(6) 富津市への定住意向の理由……………	86
(7) 富津市での生活の満足度……………	92
ア. 全体……………	92
イ. 性・年代別……………	94
ウ. 加重平均値による比較……………	106
(8) 自由回答……………	116

Ⅲ 資料編

調査票……………	121
----------	-----

I 調査の概要

1. 調査の趣旨

人口が減少していくことが予測されている中で、市が目指す将来の姿やまちづくりの指針を分かりやすく示す「富津市みらい構想」の策定に当たり、市民と共に考え、創り上げていくため、市や自身の地域に関する市民の意識を把握するとともに、第2期富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる基本目標の達成状況を確認するため、市民向けのアンケート調査を実施した。

2. 調査の方法

調査対象	市内在住 15 歳以上の男女 2,000 人
抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
調査方法	郵送による配布・回収方式
調査期間	令和3年5月24日～6月7日

3. 回答結果

調査対象	2,000
回収数	736
回答率	36.8%

4. 報告書の記載上の留意点

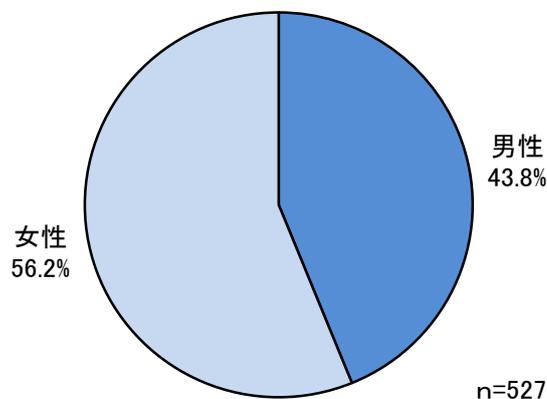
- 図表中の「n=」は、回答者数を表す。
- 各設問の比率は、傾向を分かりやすくするために「無回答」を除外して算出しているため、「n=」は回答ごとに異なる。
- 調査結果の比率は、その設問の回答者を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- 第2期富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る設問については、前回調査との比較を行っている。

(前回調査は平成30年6月に実施、調査対象は市内在住15歳以上の男女2,000人、回収数は422、回収率は21.1%)

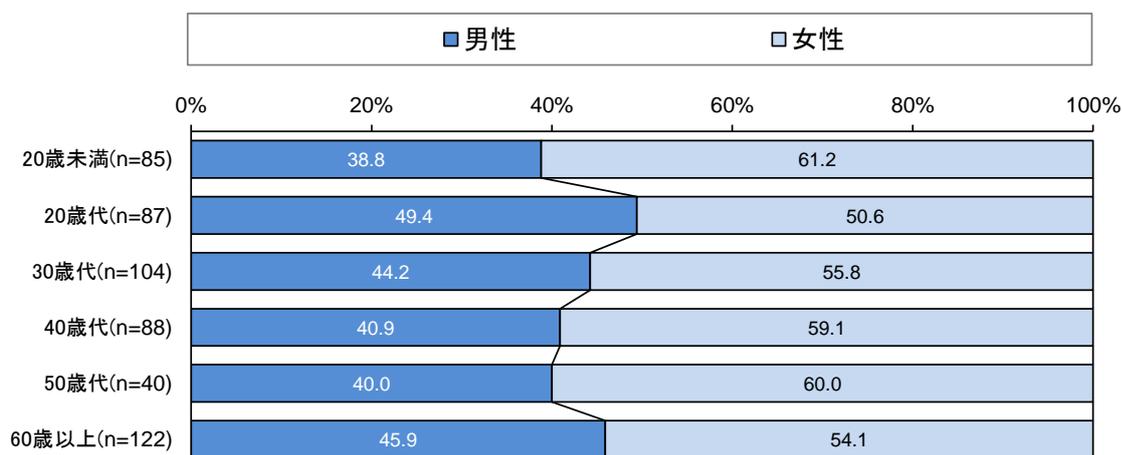
Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性

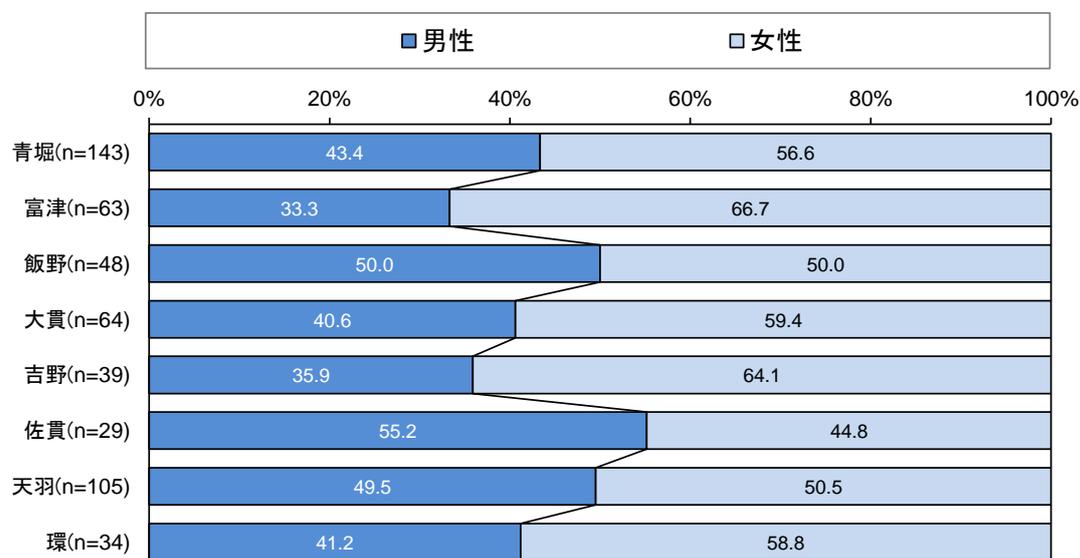
(1) 性別



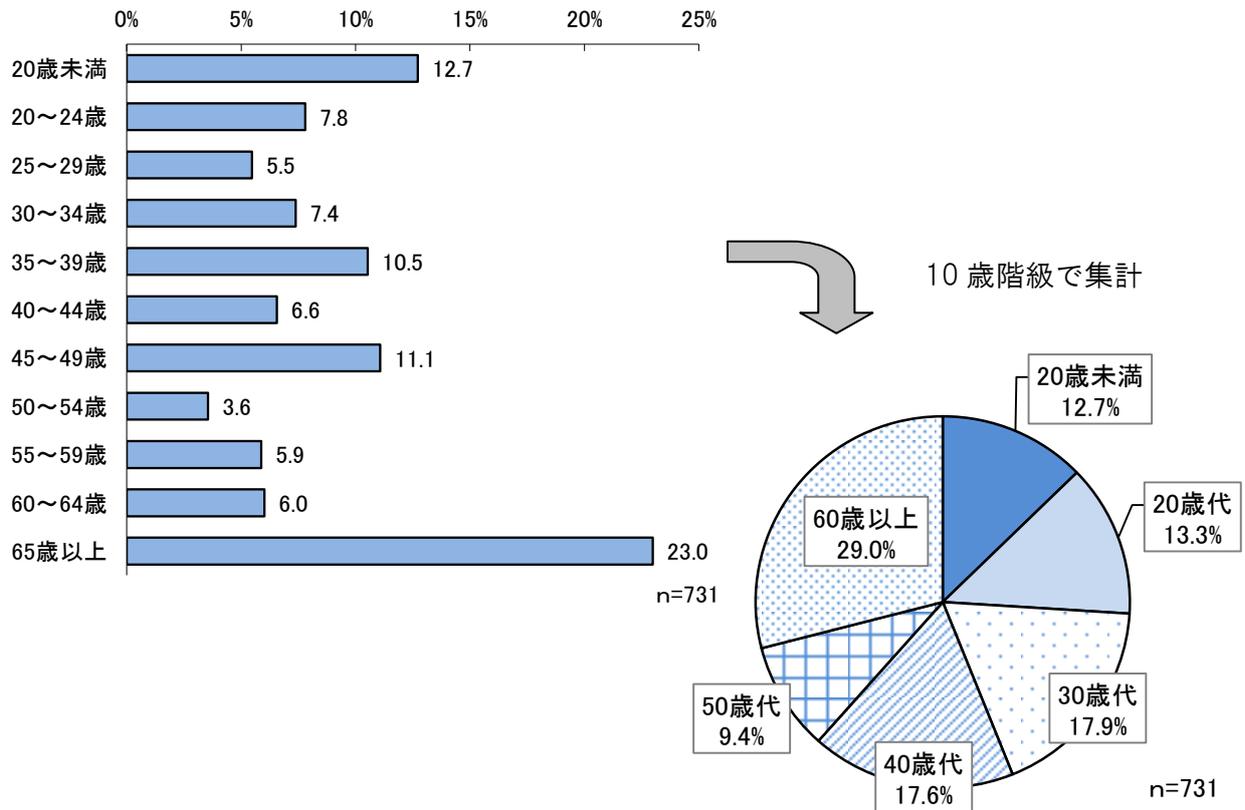
【年代別】



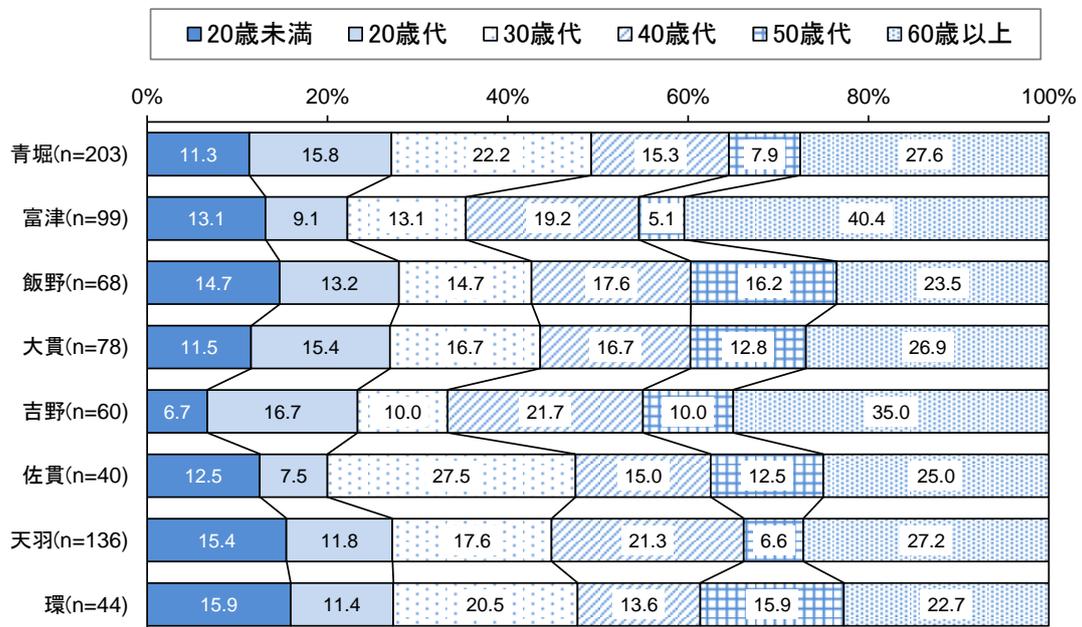
【居住地区別】



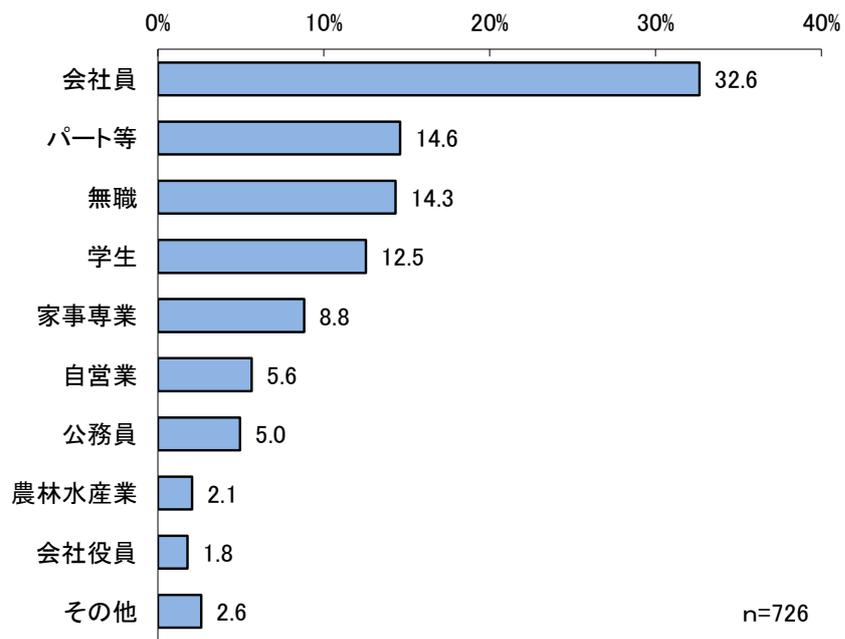
(2) 年代



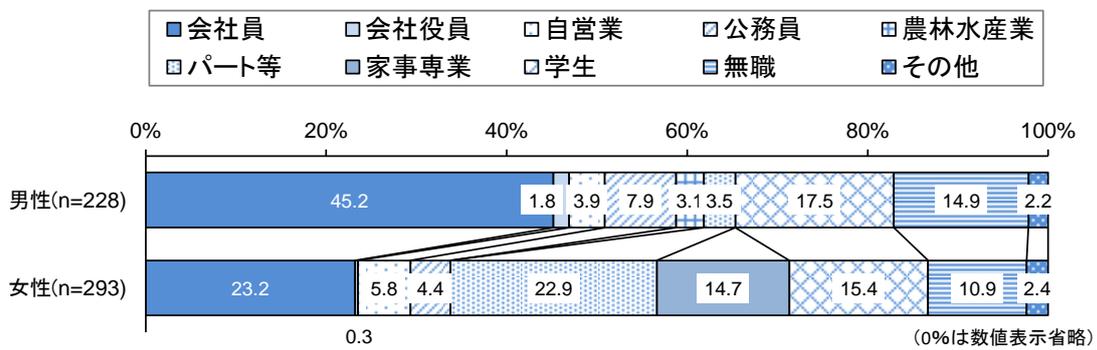
【居住地区別】



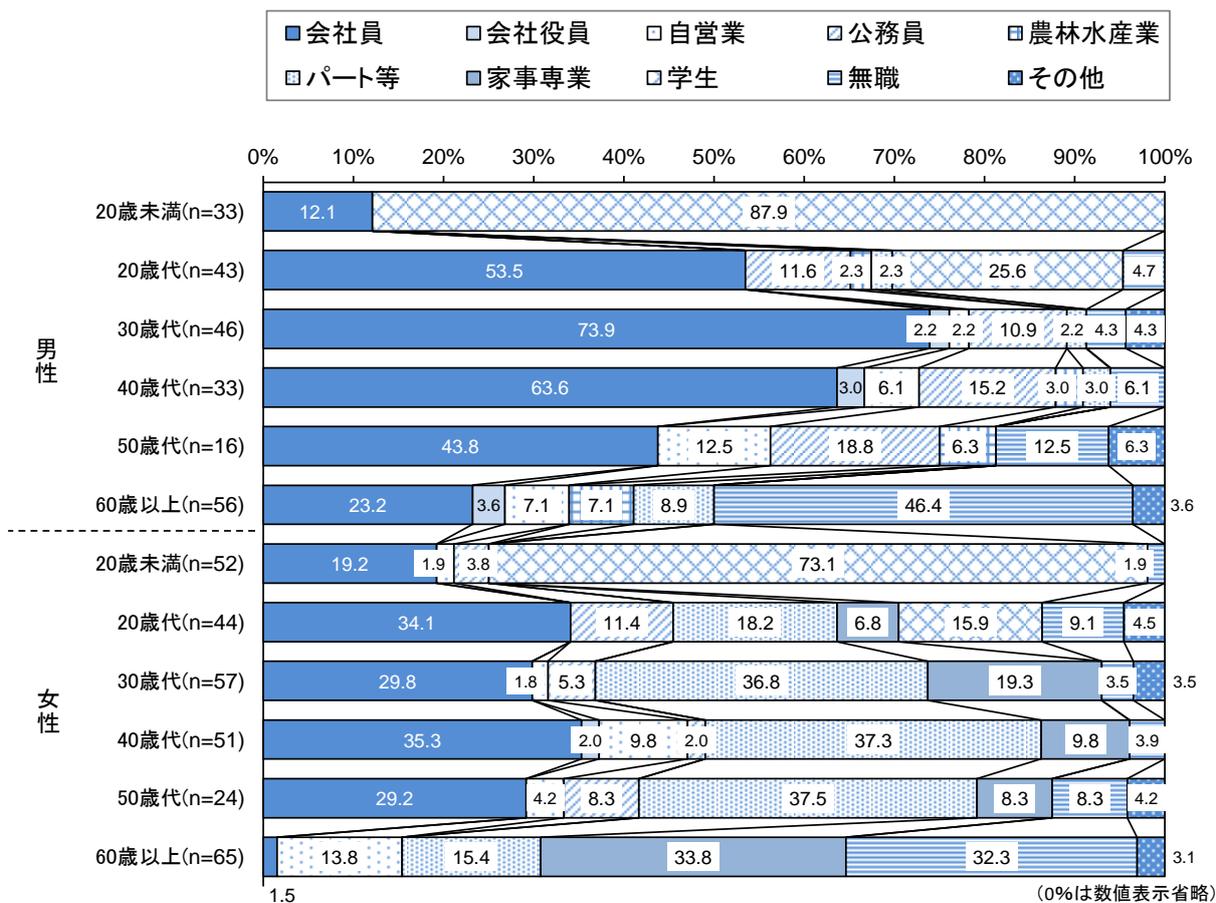
(3) 職業



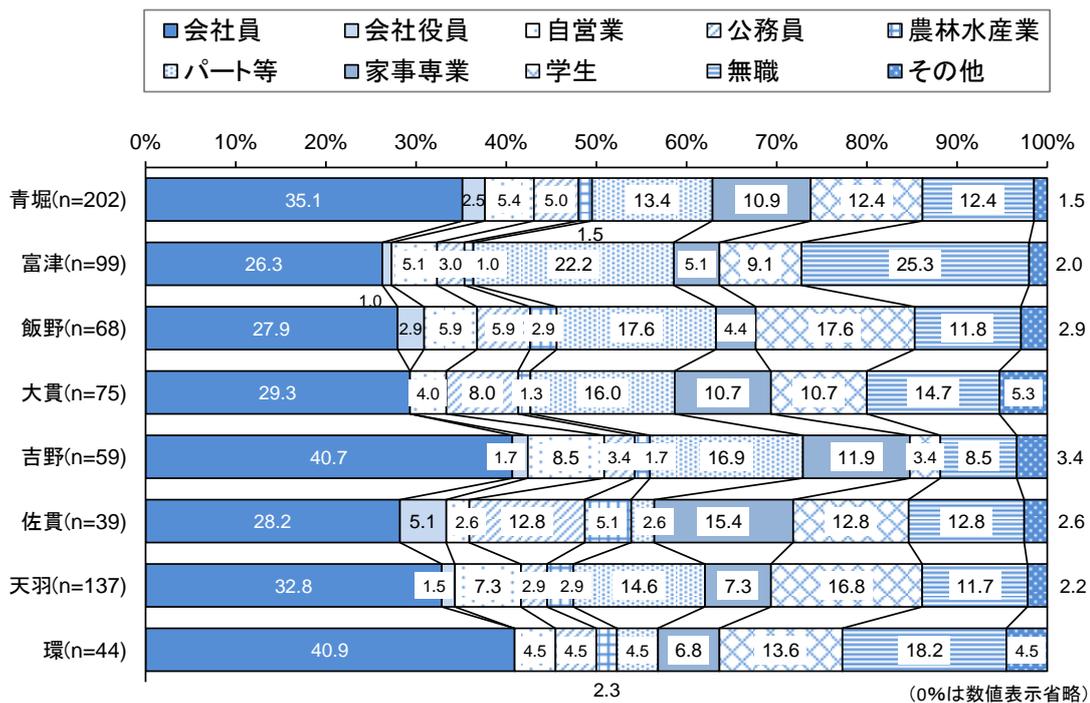
【性別】



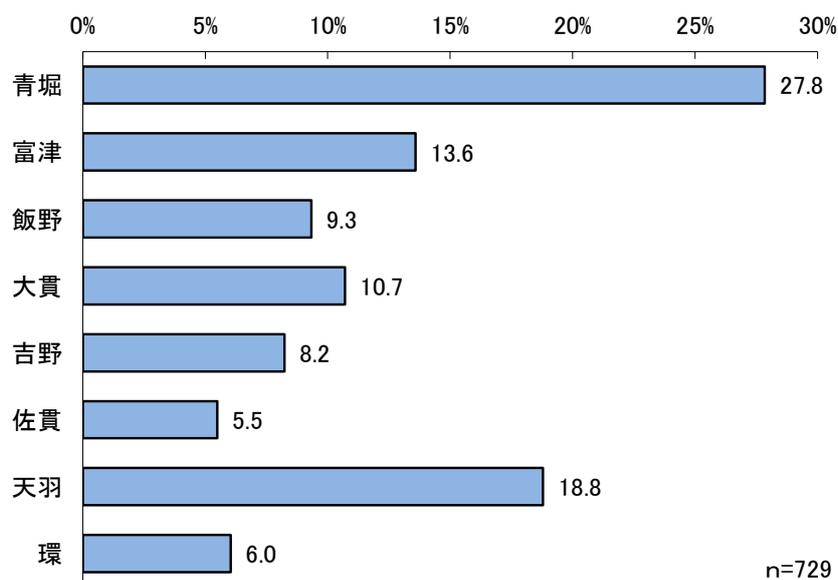
【性・年代別】



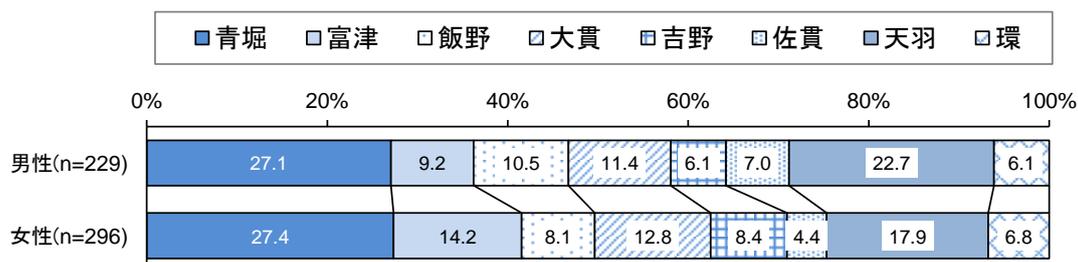
【居住地区別】



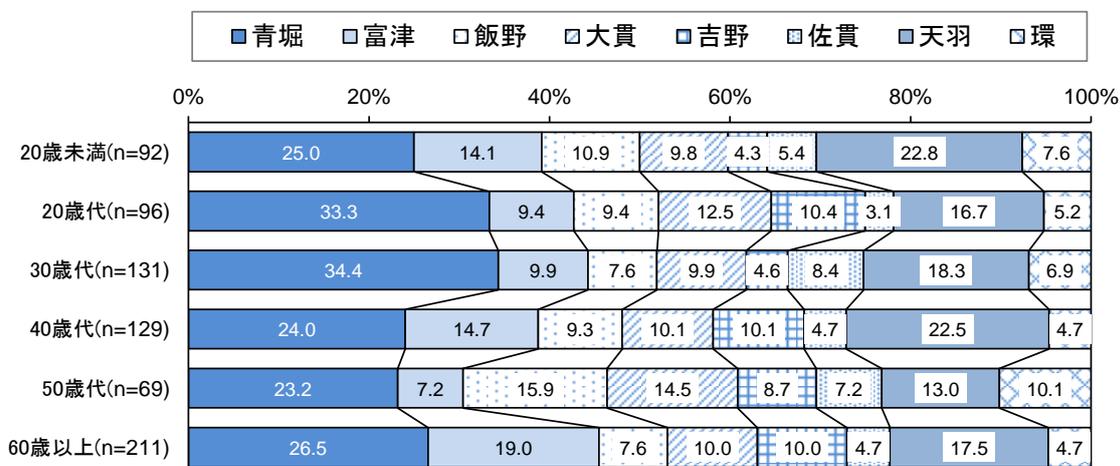
(4) 居住地区



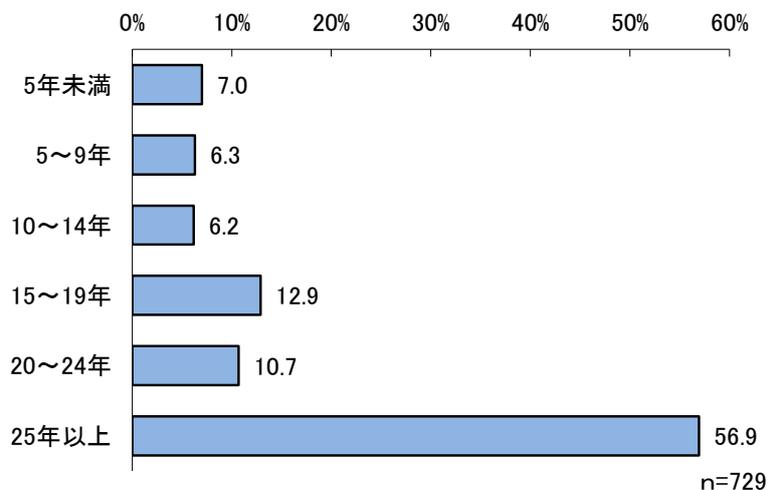
【性別】



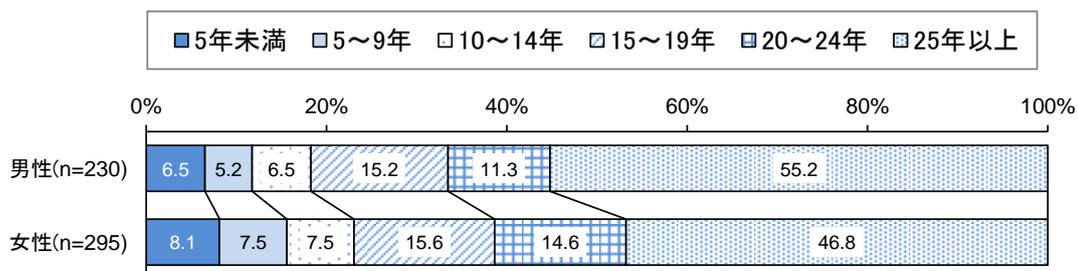
【年代別】



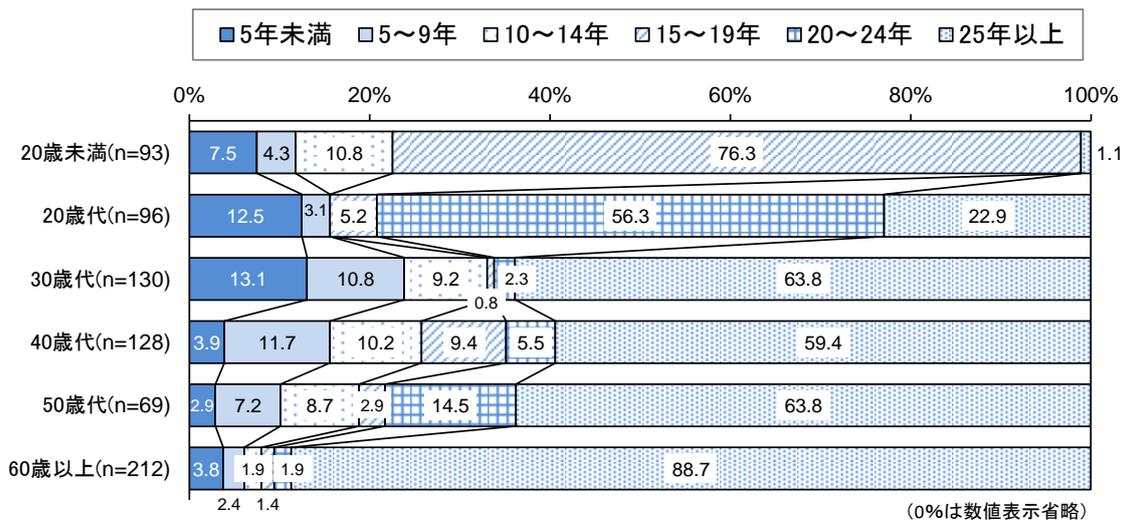
(5) 市内在住年数



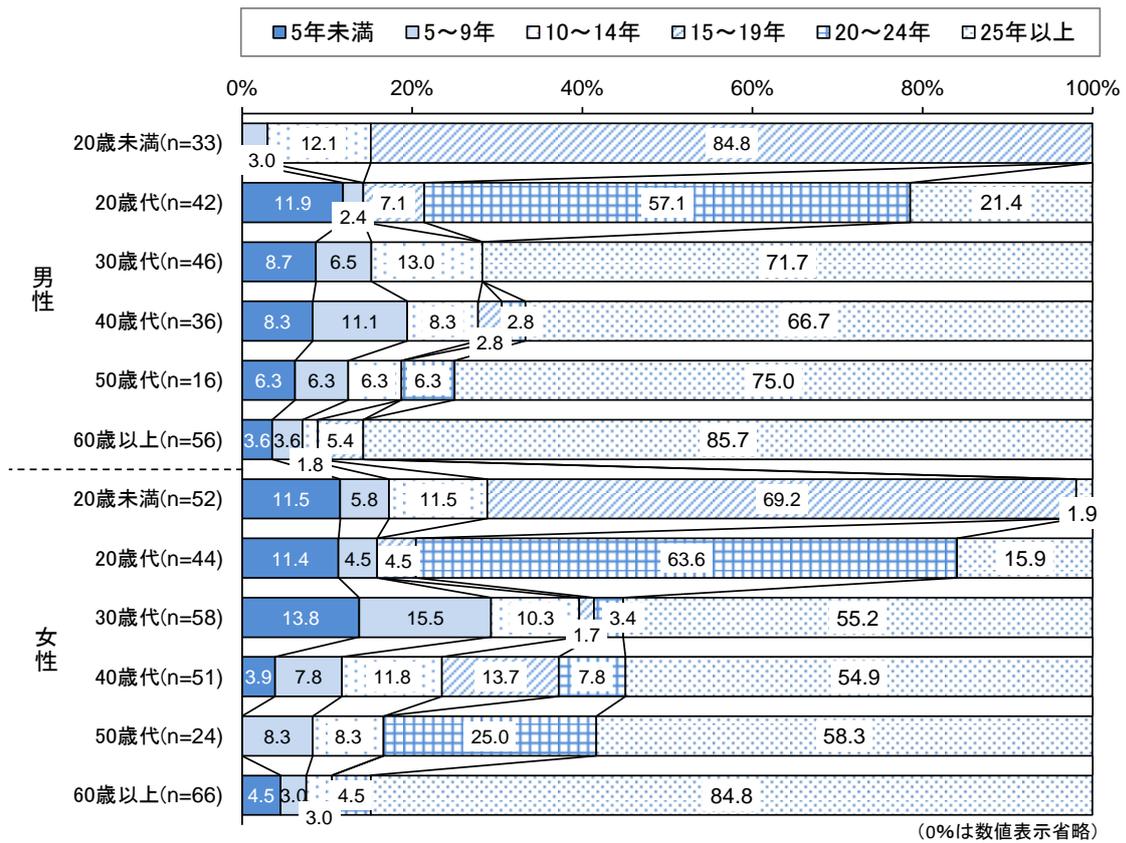
【性別】



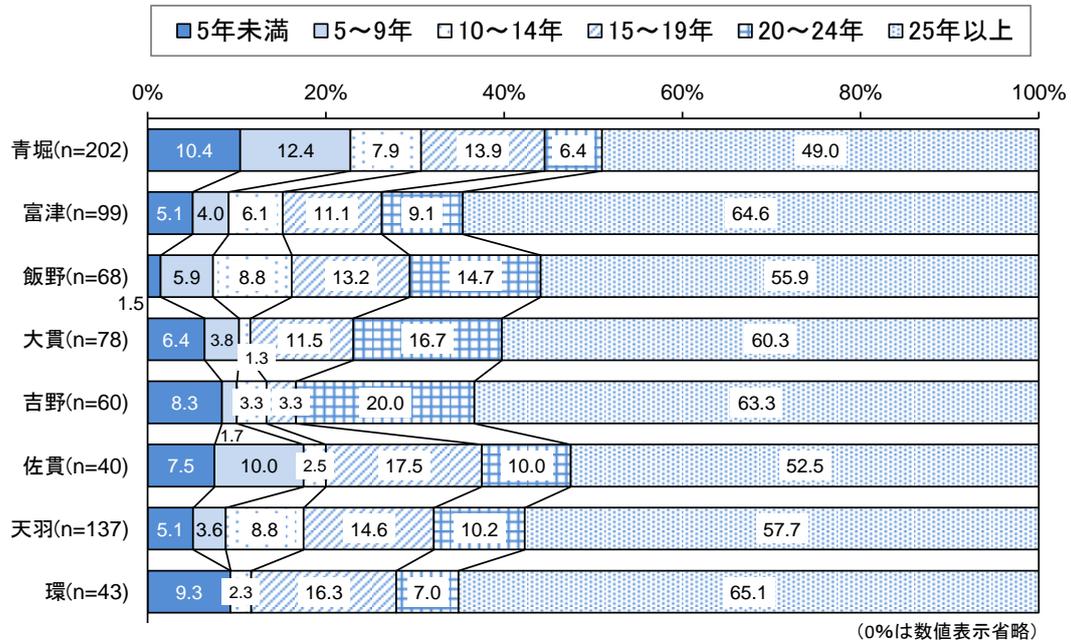
【年代別】



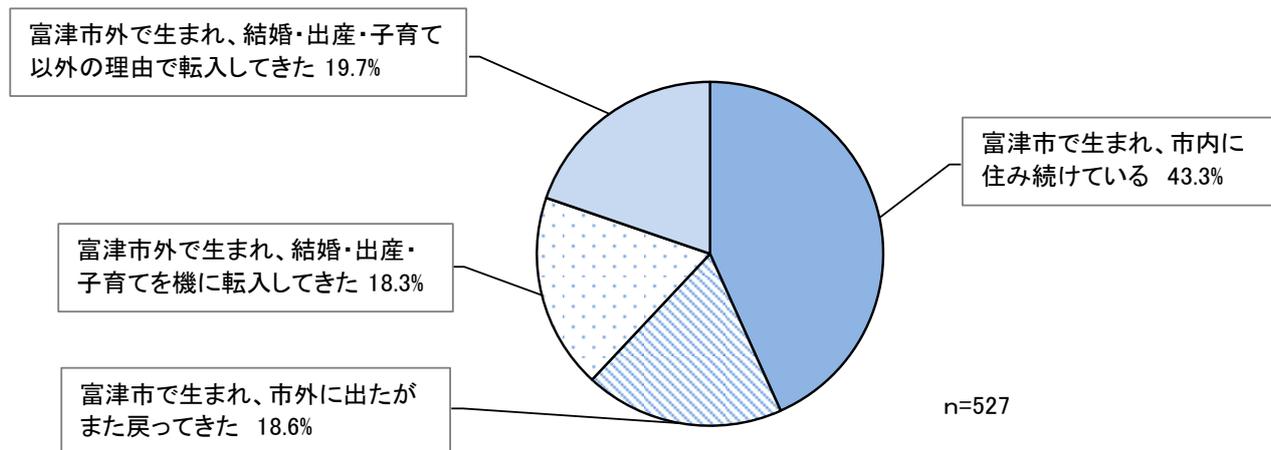
【性・年代別】



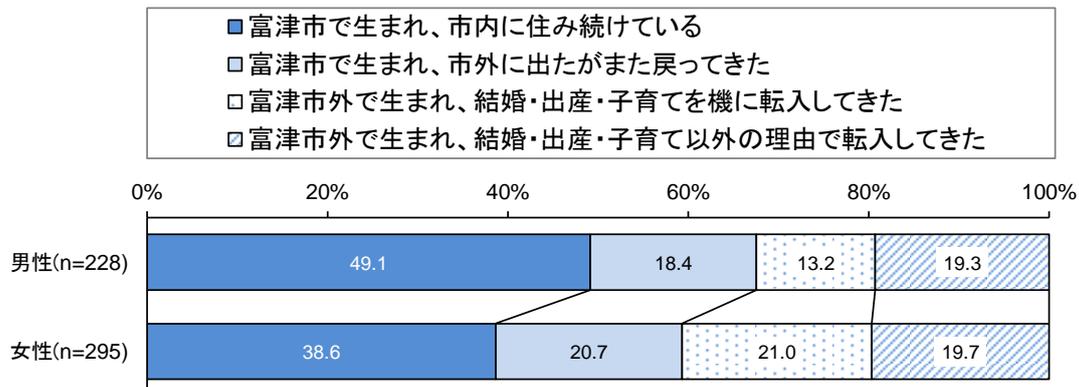
【居住地区別】



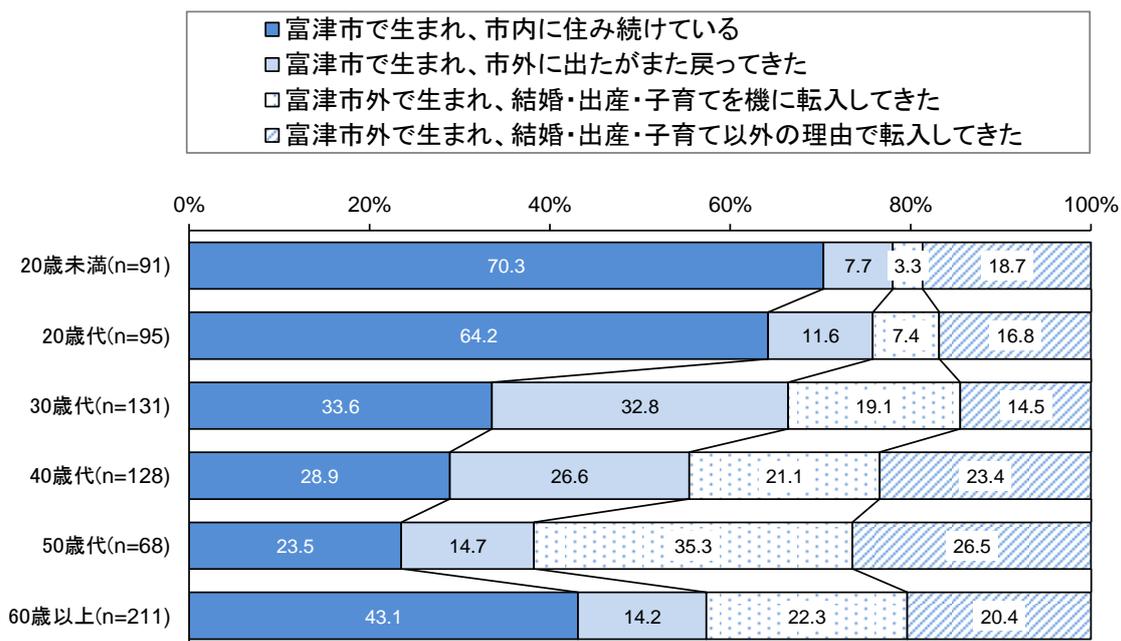
(6) 転入の有無



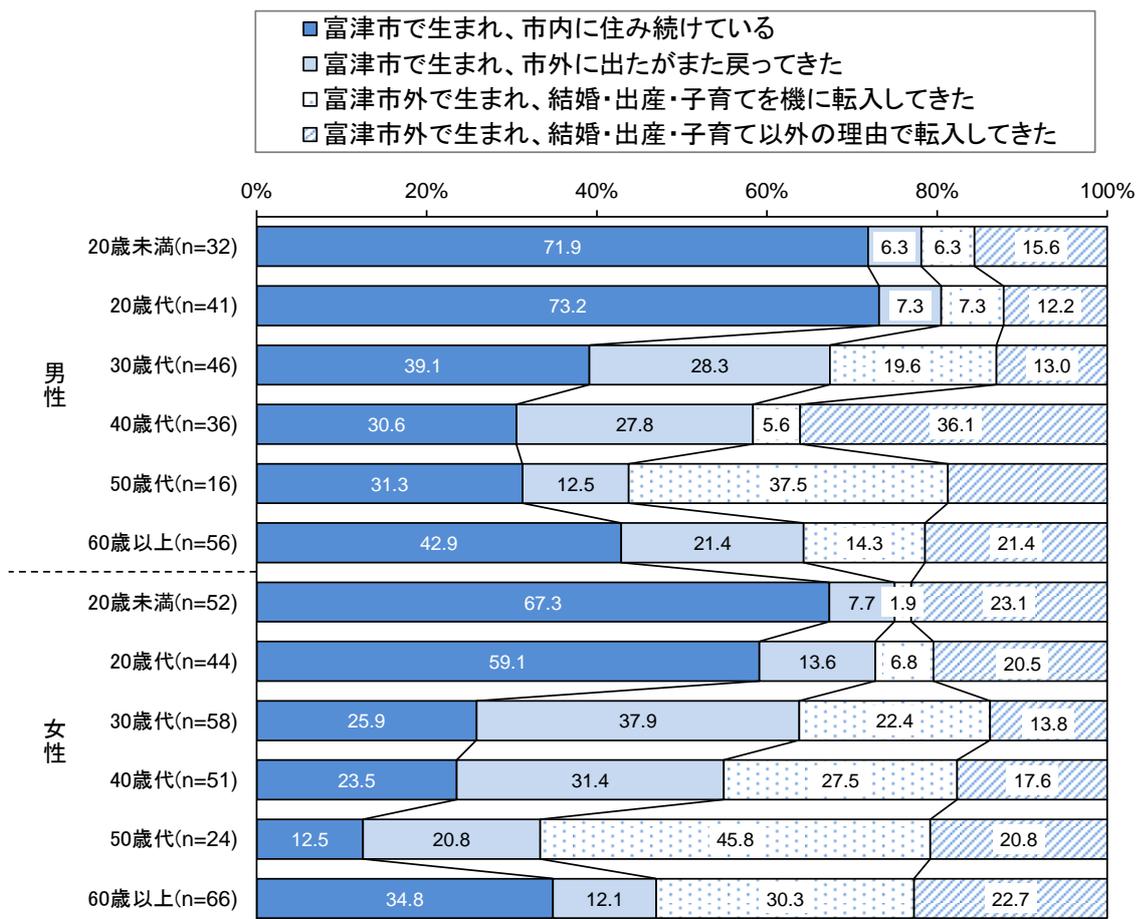
【性別】



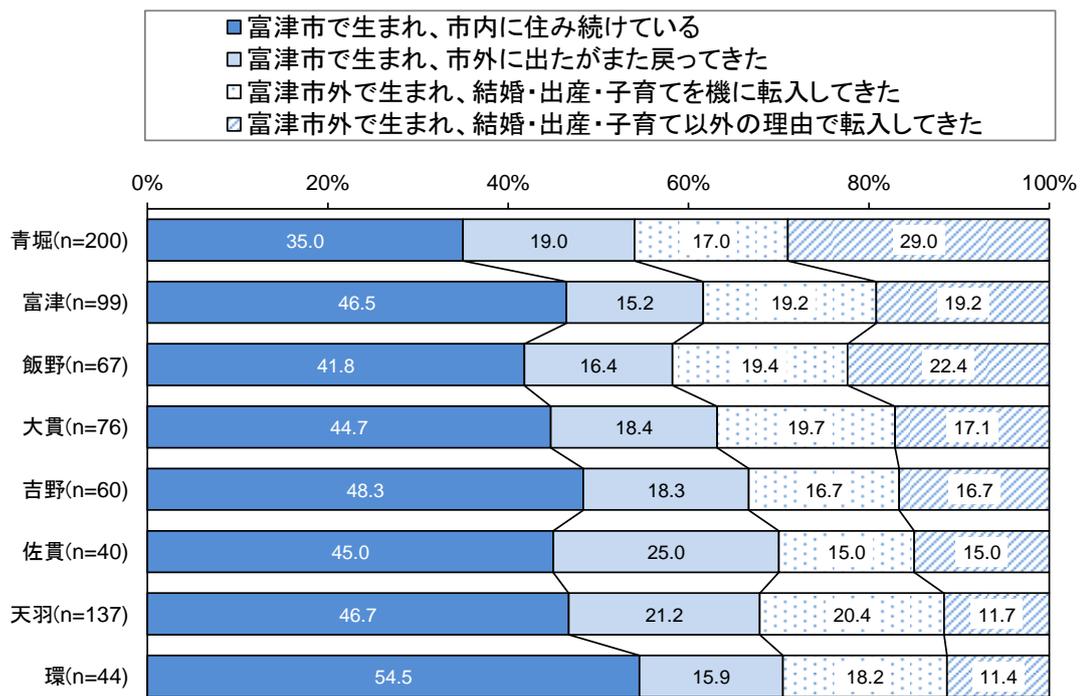
【年代別】



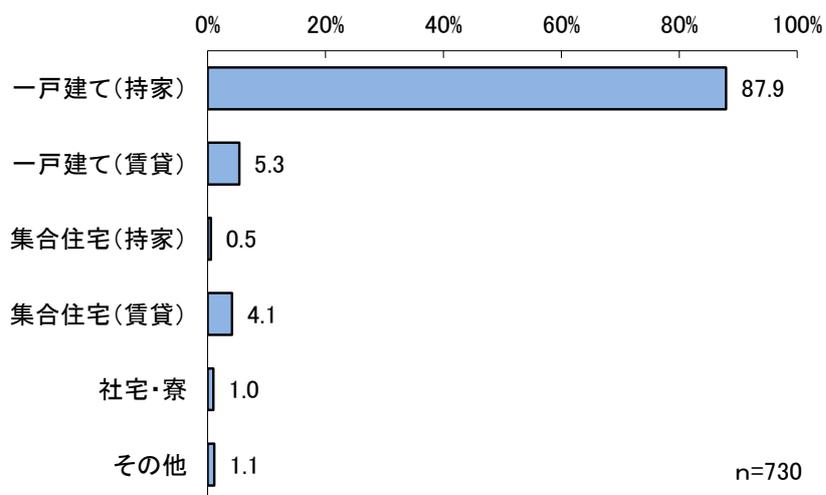
【性・年代別】



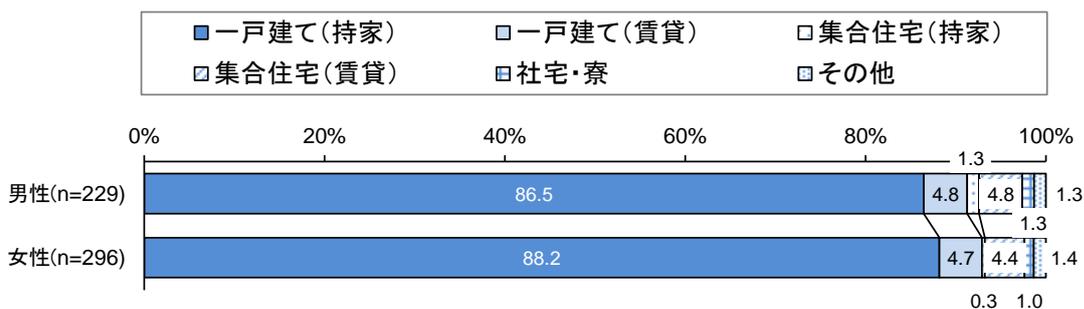
【居住地区別】



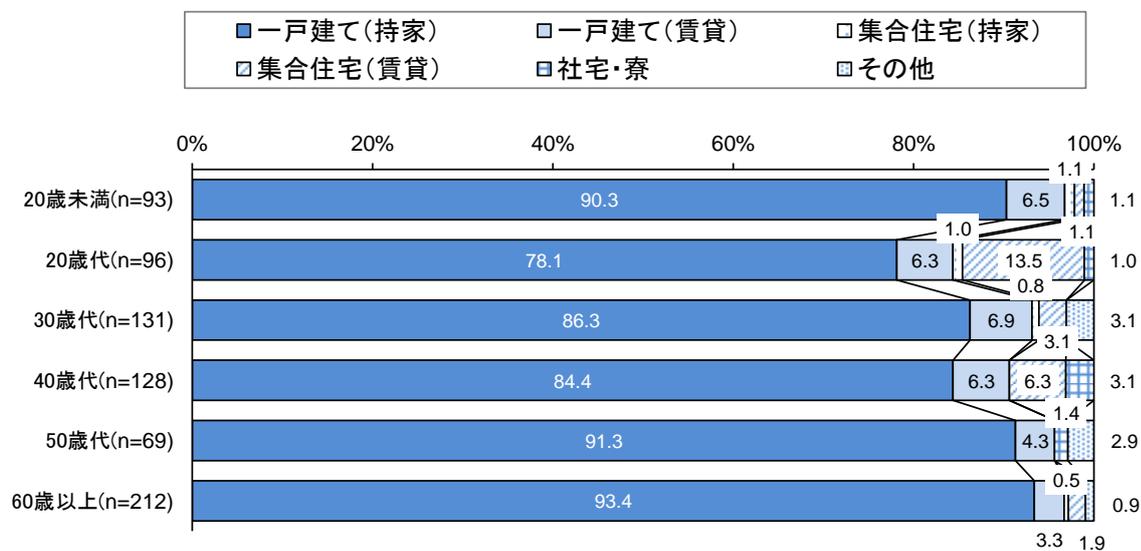
(7) 居住形態



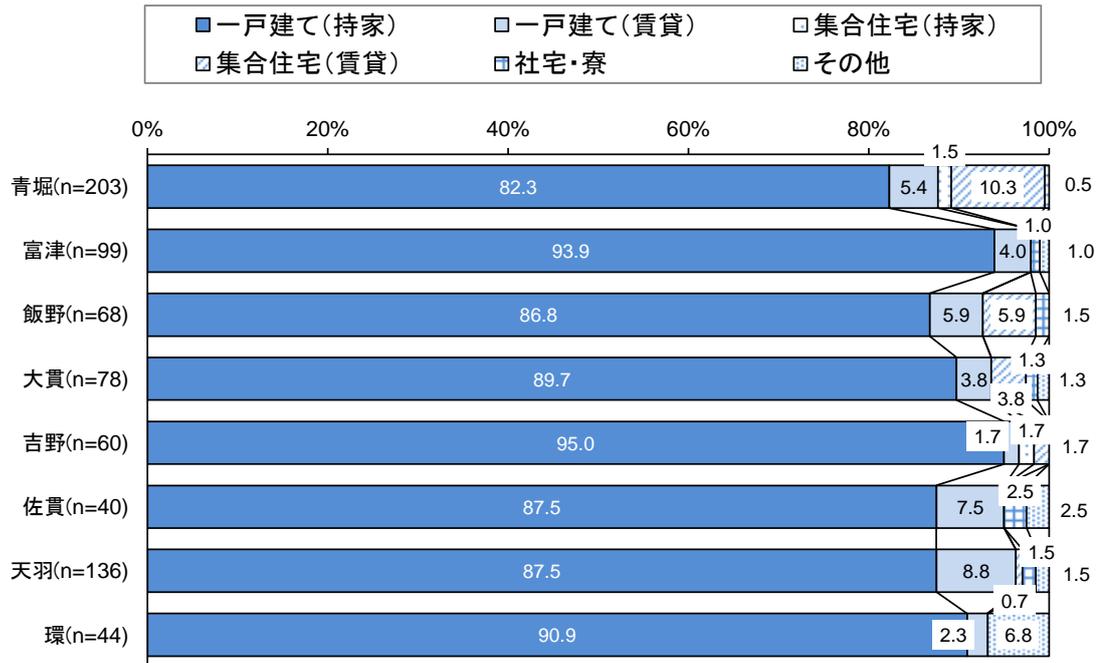
【性別】



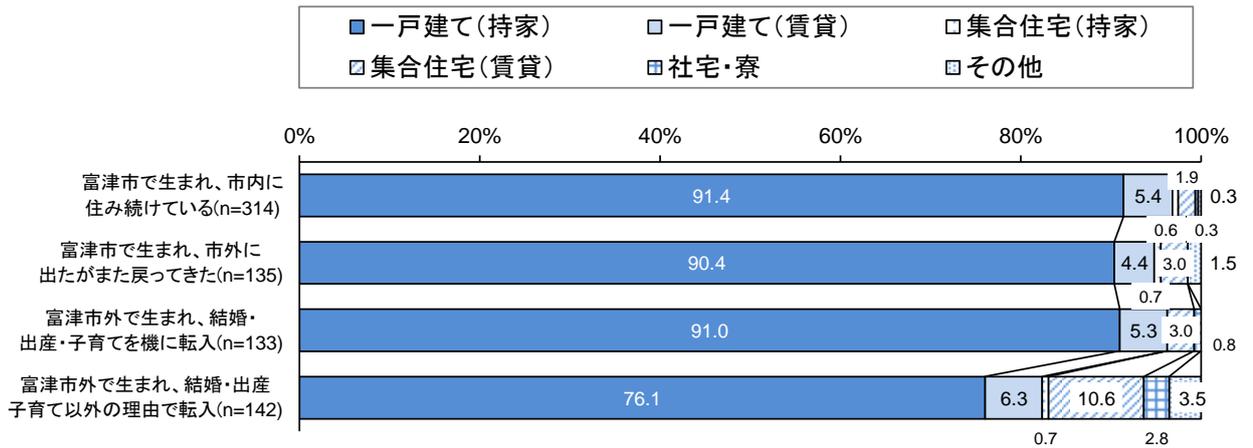
【年代別】



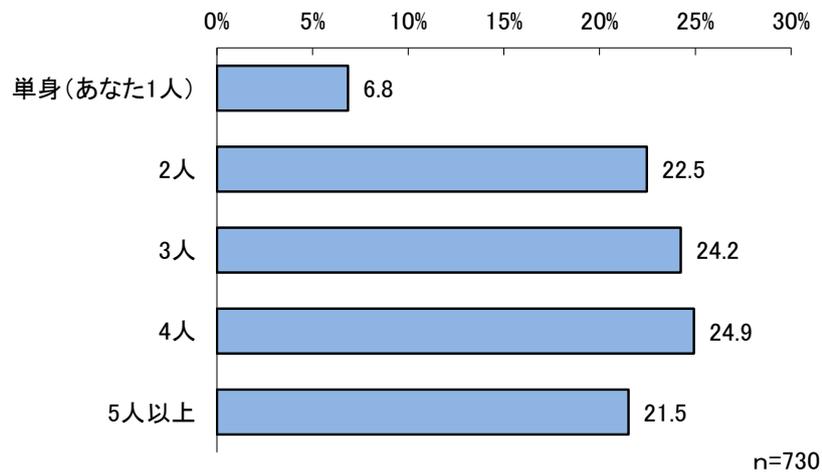
【居住地区別】



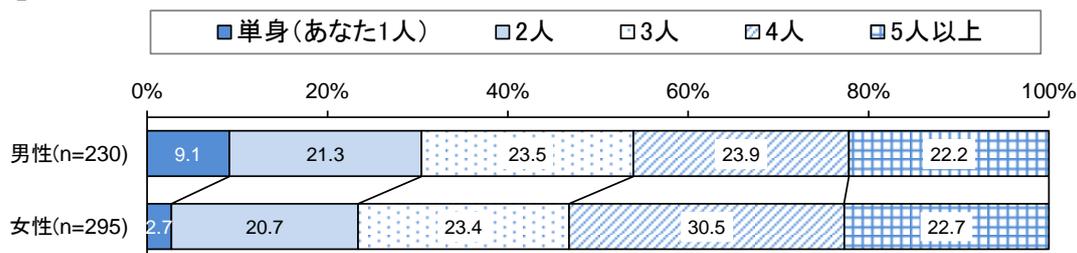
【転入の有無別】



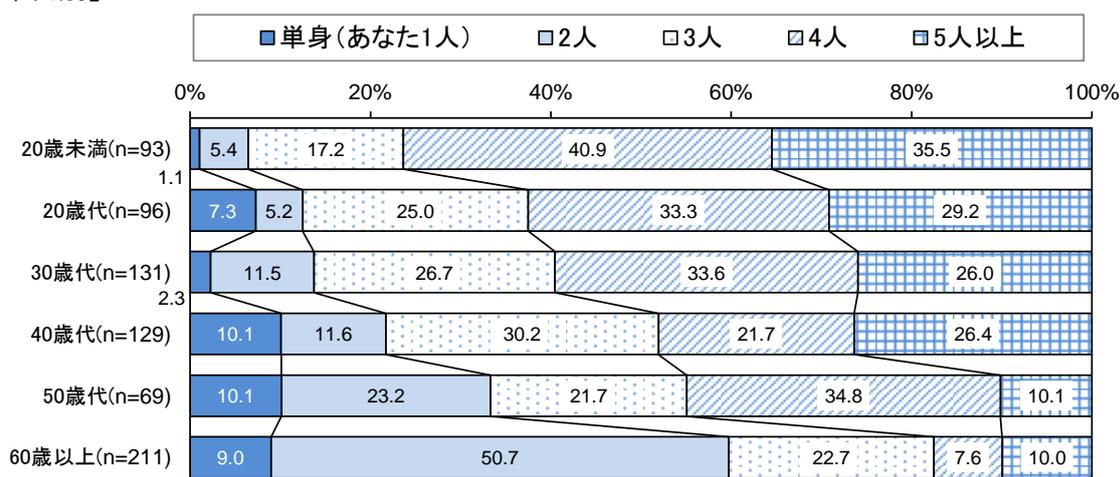
(8) 世帯人数



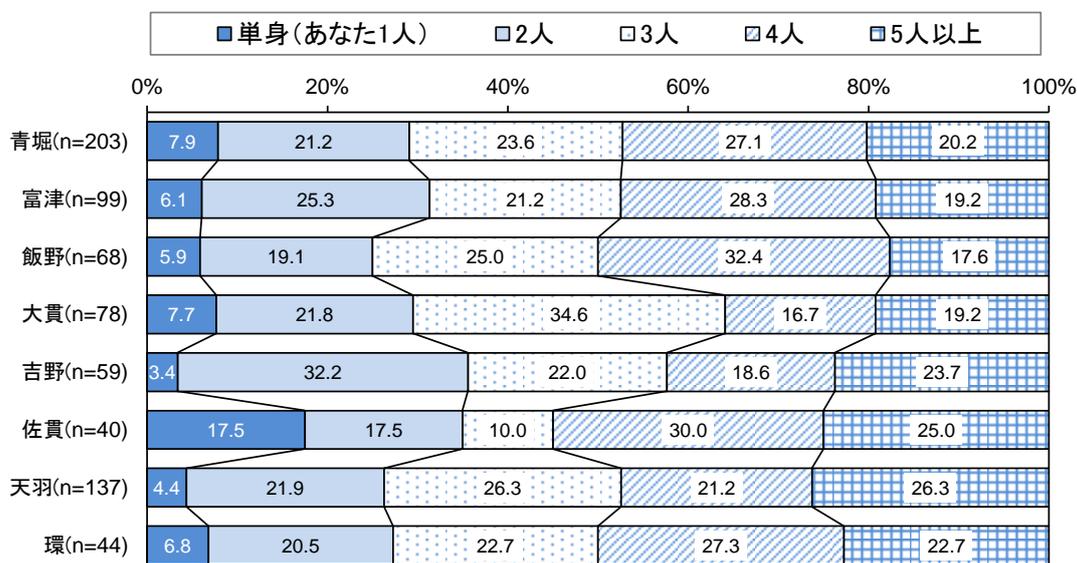
【性別】



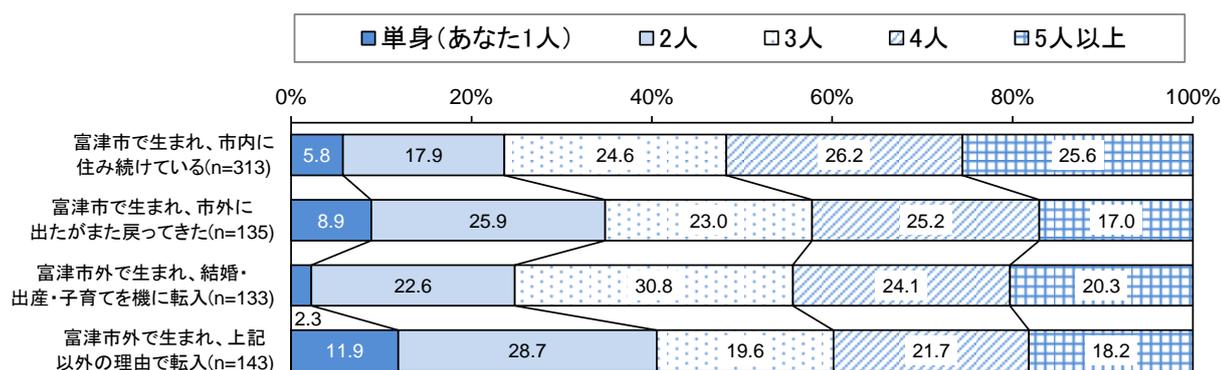
【年代別】



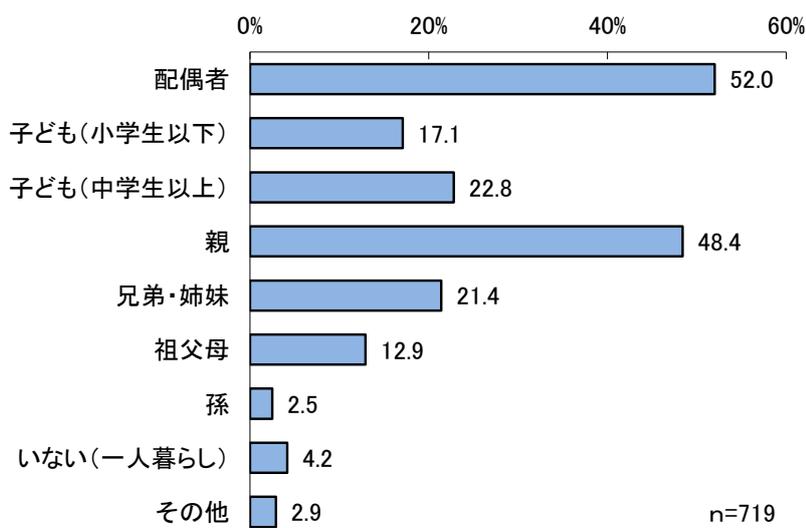
【居住地区別】



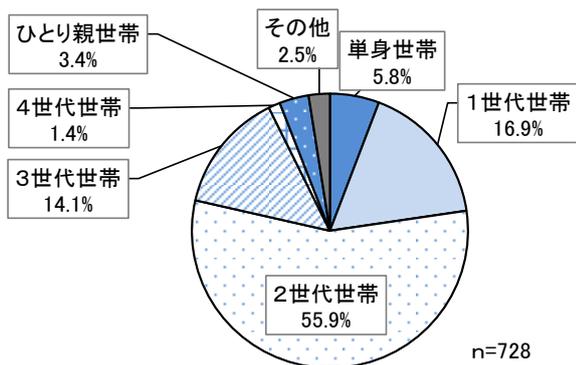
【転入の有無別】



(9) 同居者と世帯類型



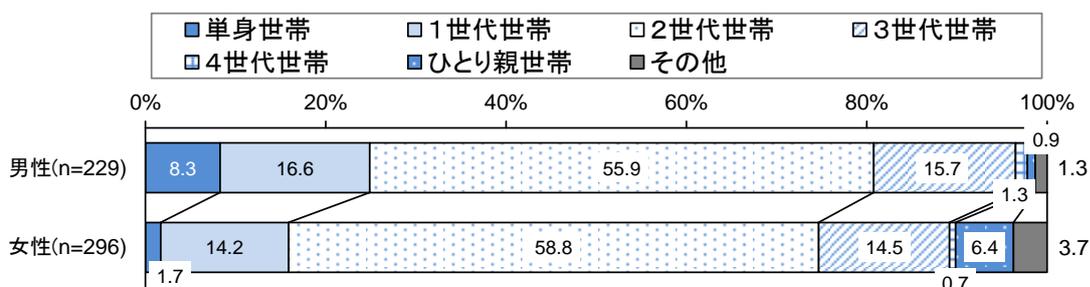
世帯類型別の割合



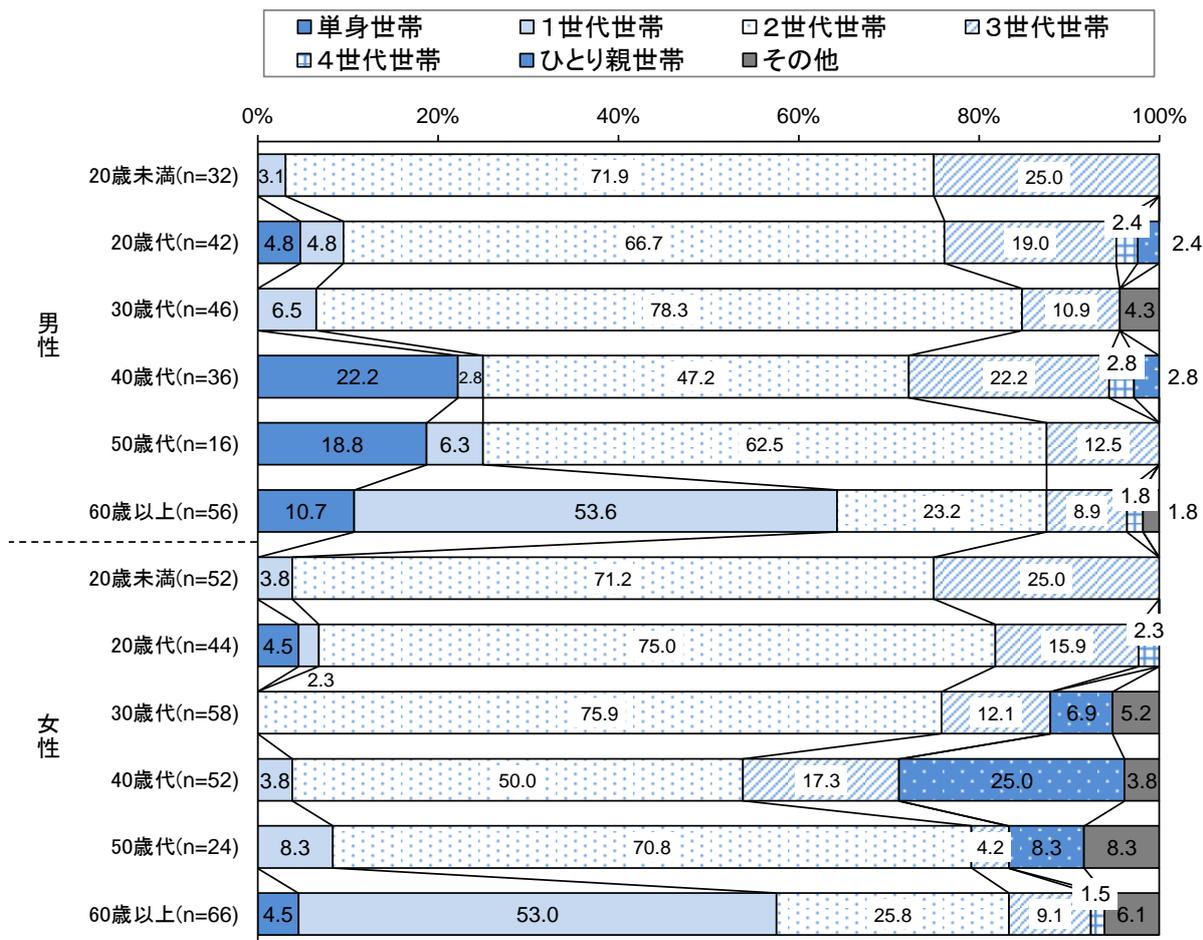
○世帯類型について

- 1 世代世帯→夫婦（パートナー）からなる世帯
 - 2 世代世帯→親と子からなる世帯
 - 3 世代世帯→祖父母と親と子からなる世帯
 - 4 世代世帯→曾祖父母と祖父母と親と子からなる世帯
 - ひとり親世帯→母子・父子世帯（祖父母同居を含む）
 - その他→その他の種類の世帯、シェアハウス等
血縁関係のない構成員からなる世帯等
- ※いずれも回答に基づく類型であり、国勢調査等、実際の世帯類型とは異なる。

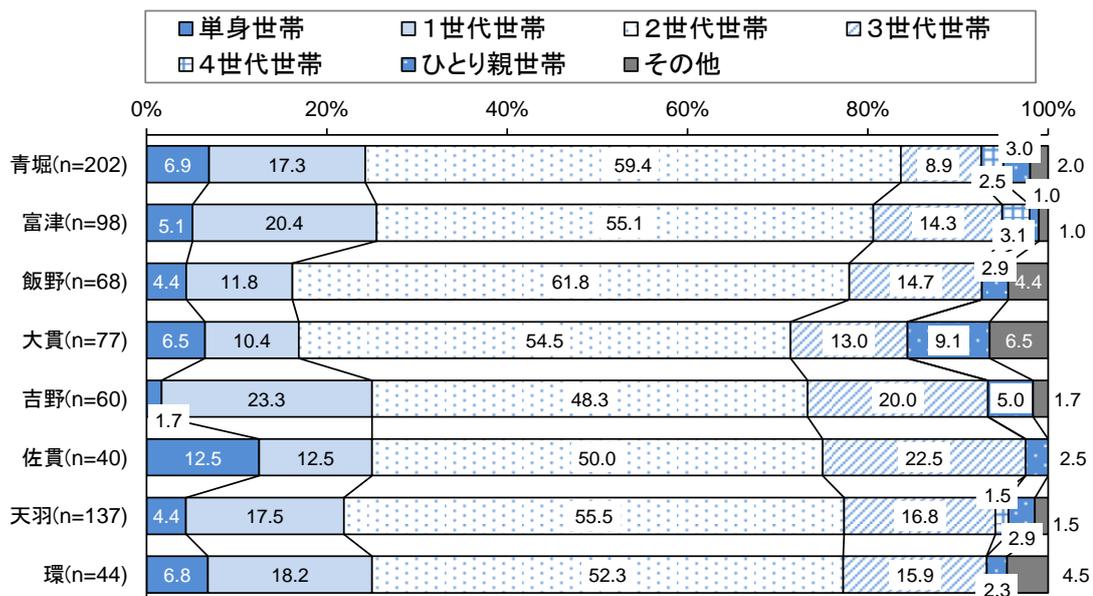
【性別】



【性・年代別】



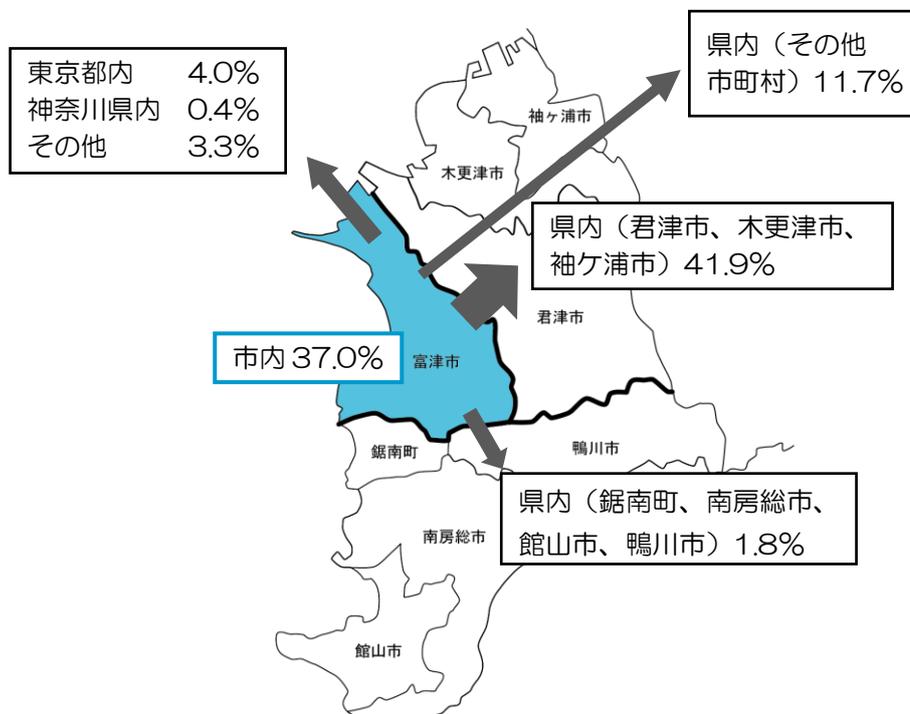
【居住地区別】



(10) 日常の生活での主な「行き先」ともっとも利用する「交通手段」

1 通勤・通学

①行き先

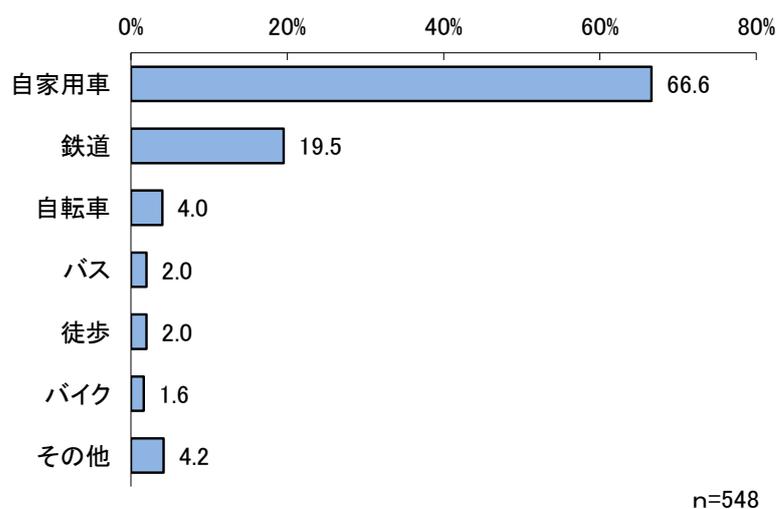


【性・年代別】

単位:%

		富津市内	県内(君津市、木更津市、袖ヶ浦市)	県内(鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市)	県内(その他自治体)	東京都内	神奈川県内	その他
全体(n=549)		37.0	41.9	1.8	11.7	4.0	0.4	3.3
性・年代別	男性-20歳未満(n=32)	9.4	56.3	6.3	28.1	0.0	0.0	0.0
	男性-20歳代(n=43)	16.3	39.5	0.0	25.6	14.0	0.0	4.7
	男性-30歳代(n=44)	31.8	54.5	4.5	4.5	2.3	0.0	2.3
	男性-40歳代(n=33)	39.4	42.4	0.0	9.1	0.0	3.0	6.1
	男性-50歳代(n=13)	46.2	30.8	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0
	男性-60歳以上(n=22)	40.9	40.9	4.5	9.1	0.0	0.0	4.5
	女性-20歳未満(n=51)	27.5	37.3	2.0	15.7	11.8	2.0	3.9
	女性-20歳代(n=41)	29.3	41.5	2.4	14.6	9.8	0.0	2.4
	女性-30歳代(n=50)	54.0	32.0	0.0	8.0	0.0	0.0	6.0
	女性-40歳代(n=46)	45.7	43.5	2.2	6.5	0.0	0.0	2.2
	女性-50歳代(n=19)	57.9	26.3	5.3	10.5	0.0	0.0	0.0
	女性-60歳以上(n=16)	81.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3

②交通手段



【性・年代別】

単位：%

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=548)		66.6	1.6	2.0	19.5	4.0	2.0	4.2
性・年代別	男性-20歳未満(n=32)	9.4	0.0	0.0	75.0	12.5	3.1	0.0
	男性-20歳代(n=43)	51.2	2.3	2.3	37.2	2.3	0.0	4.7
	男性-30歳代(n=44)	81.8	2.3	2.3	2.3	4.5	0.0	6.8
	男性-40歳代(n=33)	81.8	0.0	0.0	3.0	3.0	0.0	12.1
	男性-50歳代(n=13)	61.5	15.4	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7
	男性-60歳以上(n=22)	81.8	4.5	0.0	4.5	4.5	4.5	0.0
	女性-20歳未満(n=51)	21.6	0.0	7.8	56.9	9.8	2.0	2.0
	女性-20歳代(n=42)	61.9	0.0	2.4	23.8	9.5	0.0	2.4
	女性-30歳代(n=50)	80.0	0.0	2.0	6.0	0.0	2.0	10.0
	女性-40歳代(n=46)	82.6	2.2	0.0	6.5	0.0	6.5	2.2
	女性-50歳代(n=19)	73.7	0.0	0.0	26.3	0.0	0.0	0.0
	女性-60歳以上(n=16)	87.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5

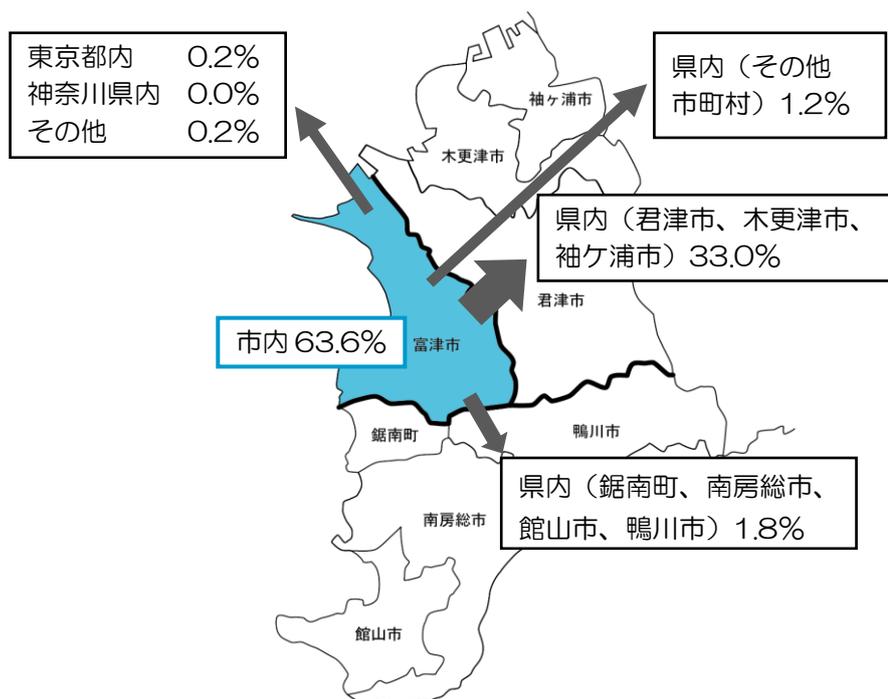
【行き先別】

単位：%

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=548)		66.6	1.6	2.0	19.5	4.0	2.0	4.2
行き先別	富津市内(n=202)	76.2	3.0	1.0	3.5	7.4	5.4	3.5
	県内(君津市、木更津市、袖ヶ浦市)(n=229)	77.7	1.3	0.9	18.3	1.7	0.0	0.0
	県内(鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市)(n=10)	70.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0
	県内(その他市町村)(n=3)	26.6	0.0	0.0	70.3	1.6	0.0	1.6
	東京都内(n=22)	13.6	0.0	27.3	50.0	0.0	0.0	9.1
	神奈川内(n=2)	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	その他(n=17)	23.5	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	70.6

2 食料品や日用品などの買い物（行き先）

①行き先

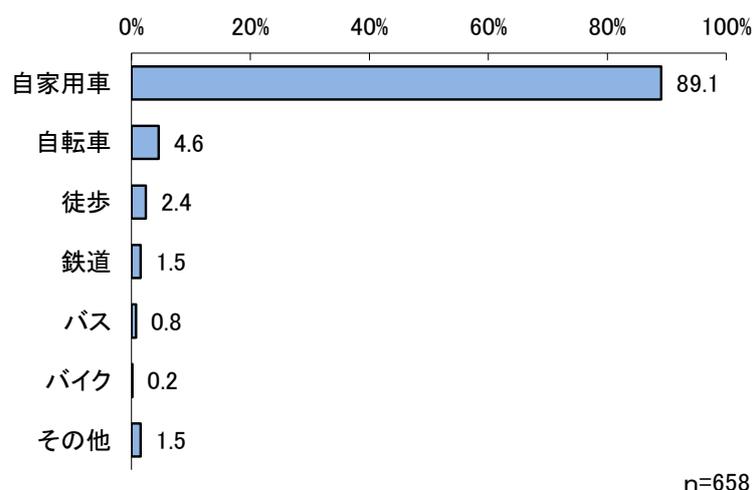


【性・年代別】

単位：%

		富津市内	県内(君津市、木更津市、袖ヶ浦市)	県内(鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市)	県内(その他自治体)	東京都内	神奈川県内	その他
全体(n=657)		63.6	33.0	1.8	1.2	0.2	0.0	0.2
性・年代別	男性-20歳未満(n=29)	51.7	37.9	0.0	10.3	0.0	0.0	0.0
	男性-20歳代(n=40)	52.5	40.0	2.5	2.5	0.0	0.0	2.5
	男性-30歳代(n=43)	60.5	37.2	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-40歳代(n=32)	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-50歳代(n=14)	71.4	21.4	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0
	男性-60歳以上(n=47)	74.5	23.4	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性-20歳未満(n=51)	62.7	33.3	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
	女性-20歳代(n=43)	48.8	48.8	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
	女性-30歳代(n=53)	58.5	41.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性-40歳代(n=46)	67.4	30.4	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性-50歳代(n=23)	69.6	26.1	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性-60歳以上(n=61)	73.8	21.3	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0

②交通手段



【性・年代別】

単位:%

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=658)		89.1	0.2	0.8	1.5	4.6	2.4	1.5
性・年代別	男性-20歳未満(n=29)	62.1	0.0	0.0	10.3	24.1	3.4	0.0
	男性-20歳代(n=40)	87.5	0.0	0.0	2.5	7.5	0.0	2.5
	男性-30歳代(n=43)	95.3	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	2.3
	男性-40歳代(n=32)	90.6	0.0	0.0	0.0	3.1	6.3	0.0
	男性-50歳代(n=14)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-60歳以上(n=47)	95.7	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1	0.0
	女性-20歳未満(n=51)	72.5	0.0	0.0	5.9	11.8	5.9	3.9
	女性-20歳代(n=43)	86.0	0.0	2.3	2.3	4.7	4.7	0.0
	女性-30歳代(n=53)	92.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	5.7
	女性-40歳代(n=46)	95.7	0.0	0.0	2.2	2.2	0.0	0.0
	女性-50歳代(n=23)	91.3	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	4.3
女性-60歳以上(n=61)	88.5	1.6	0.0	0.0	3.3	4.9	1.6	

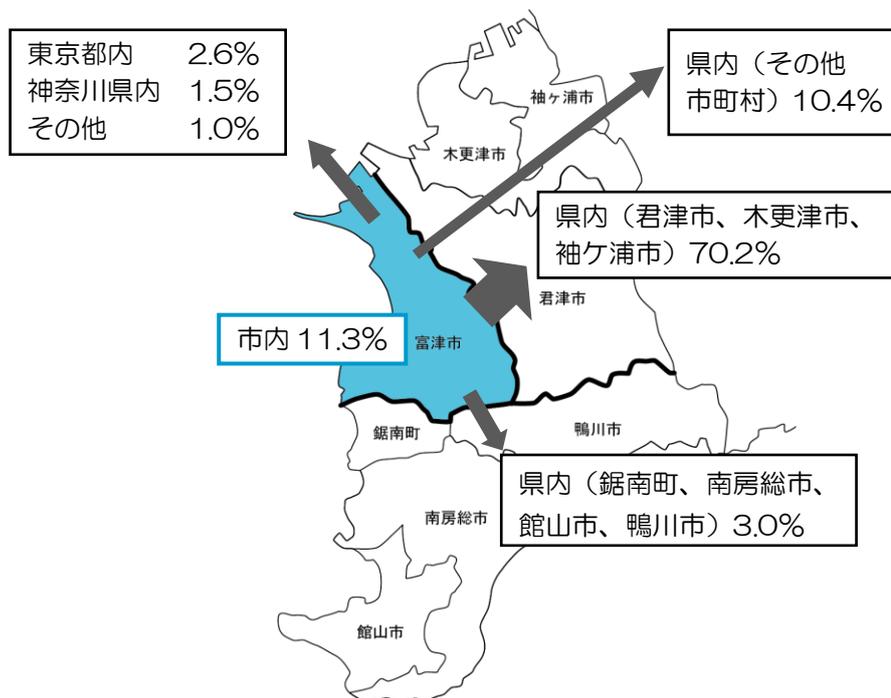
【行き先別】

単位:%

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=658)		89.1	0.2	0.8	1.5	4.6	2.4	1.5
行き先別	富津市内(n=417)	88.0	0.2	0.7	0.5	5.0	3.6	1.9
	県内(君津市、木更津市、袖ヶ浦市)(n=216)	93.1	0.0	0.0	2.8	3.2	0.5	0.5
	県内(鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市)(n=12)	83.3	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0
	県内(その他市町村)(n=8)	62.5	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0
	東京都内(n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	神奈川内(n=0)	-	-	-	-	-	-	-
	その他(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

3 食料品・日用品以外の買い物

①行き先

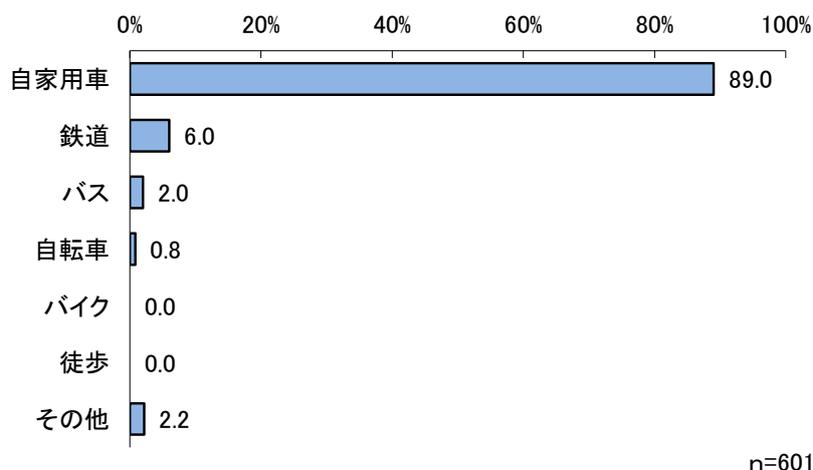


【性・年代別】

単位：%

		富津市内	県内（君津市、木更津市、袖ヶ浦市）	県内（鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市）	県内（その他自治体）	東京都内	神奈川県内	その他
全体(n=604)		11.3	70.2	3.0	10.4	2.6	1.5	1.0
性・年代別	男性-20歳未満(n=29)	10.3	65.5	0.0	24.1	0.0	0.0	0.0
	男性-20歳代(n=40)	10.0	62.5	0.0	22.5	2.5	0.0	2.5
	男性-30歳代(n=42)	11.9	76.2	0.0	4.8	4.8	2.4	0.0
	男性-40歳代(n=32)	9.4	68.8	9.4	6.3	0.0	3.1	3.1
	男性-50歳代(n=12)	0.0	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	男性-60歳以上(n=33)	12.1	66.7	12.1	9.1	0.0	0.0	0.0
	女性-20歳未満(n=49)	4.1	71.4	4.1	12.2	4.1	2.0	2.0
	女性-20歳代(n=43)	9.3	58.1	2.3	23.3	7.0	0.0	0.0
	女性-30歳代(n=53)	13.2	77.4	1.9	5.7	0.0	0.0	1.9
	女性-40歳代(n=45)	8.9	88.9	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0
	女性-50歳代(n=22)	13.6	63.6	0.0	13.6	9.1	0.0	0.0
	女性-60歳以上(n=46)	17.4	78.3	2.2	0.0	2.2	0.0	0.0

②交通手段



【性・年代別】

単位：%

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=601)		89.0	0.0	2.0	6.0	0.8	0.0	2.2
性・年代別	男性-20歳未満(n=29)	72.4	0.0	3.4	13.8	10.3	0.0	0.0
	男性-20歳代(n=39)	84.6	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0
	男性-30歳代(n=42)	97.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4
	男性-40歳代(n=32)	96.9	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0
	男性-50歳代(n=12)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-60歳以上(n=32)	96.9	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0
	女性-20歳未満(n=49)	69.4	0.0	4.1	16.3	2.0	0.0	8.2
	女性-20歳代(n=43)	86.0	0.0	2.3	9.3	2.3	0.0	0.0
	女性-30歳代(n=53)	88.7	0.0	1.9	3.8	0.0	0.0	5.7
	女性-40歳代(n=45)	97.8	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0
	女性-50歳代(n=22)	81.8	0.0	9.1	4.5	0.0	0.0	4.5
	女性-60歳以上(n=45)	93.3	0.0	0.0	4.4	0.0	0.0	2.2

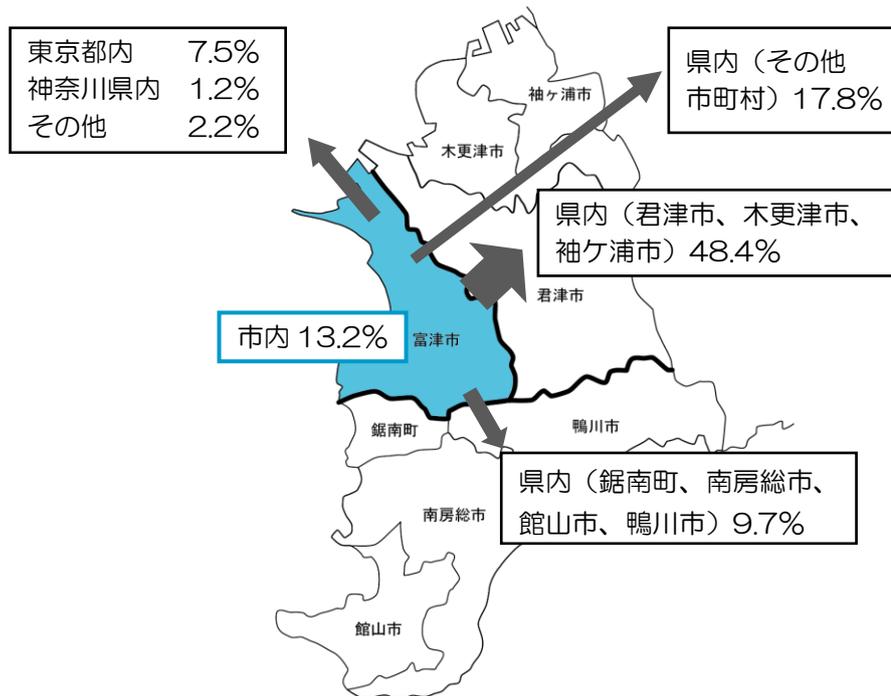
【行き先別】

単位：%

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=601)		89.0	0.0	2.0	6.0	0.8	0.0	2.2
行き先別	富津市内(n=68)	97.1	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	1.5
	県内(君津市、木更津市、袖ヶ浦市)(n=423)	93.6	0.0	0.7	2.8	0.9	0.0	1.9
	県内(鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市)(n=17)	94.1	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0
	県内(その他市町村)(n=63)	66.7	0.0	3.2	27.0	1.6	0.0	1.6
	東京都内(n=16)	37.5	0.0	31.3	31.3	0.0	0.0	0.0
	神奈川内(n=9)	88.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=5)	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0

4 休日の遊びや外出（行き先）

①行き先

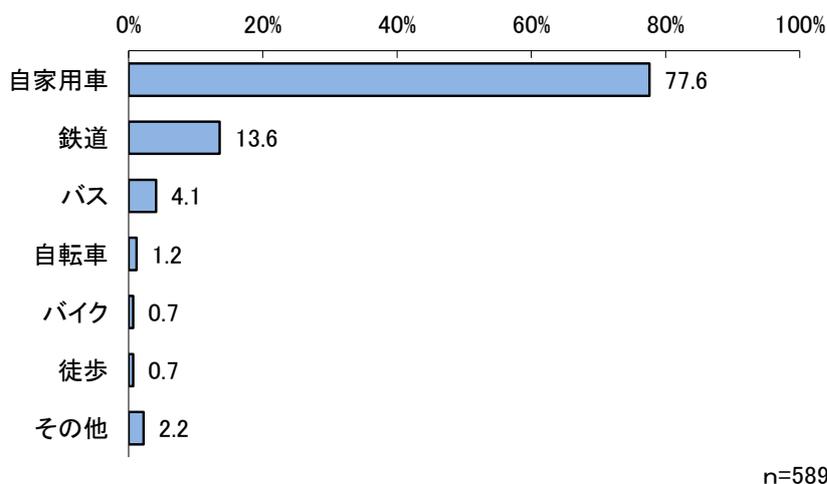


【性・年代別】

単位：%

	富津市内	県内（君津市、木更津市、袖ヶ浦市）	県内（鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市）	県内（その他自治体）	東京都内	神奈川県内	その他
全体(n=589)	13.2	48.4	9.7	17.8	7.5	1.2	2.2
性・年代別	男性-20歳未満(n=30)	3.3	76.7	0.0	20.0	0.0	0.0
	男性-20歳代(n=40)	2.5	52.5	0.0	32.5	7.5	0.0
	男性-30歳代(n=40)	25.0	52.5	10.0	5.0	5.0	2.5
	男性-40歳代(n=33)	21.2	39.4	9.1	12.1	6.1	9.1
	男性-50歳代(n=13)	23.1	53.8	15.4	0.0	7.7	0.0
	男性-60歳以上(n=33)	24.2	21.2	12.1	33.3	9.1	0.0
	女性-20歳未満(n=51)	5.9	51.0	2.0	29.4	7.8	0.0
	女性-20歳代(n=43)	2.3	39.5	4.7	37.2	16.3	0.0
	女性-30歳代(n=51)	17.6	60.8	3.9	7.8	7.8	0.0
	女性-40歳代(n=44)	4.5	77.3	9.1	2.3	4.5	0.0
	女性-50歳代(n=20)	20.0	65.0	5.0	0.0	5.0	5.0
	女性-60歳以上(n=38)	18.4	34.2	34.2	5.3	7.9	0.0

②交通手段



【性・年代別】

単位：%

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=589)		77.6	0.7	4.1	13.6	1.2	0.7	2.2
性・年代別	男性-20歳未満(n=30)	40.0	0.0	10.0	36.7	13.3	0.0	0.0
	男性-20歳代(n=40)	67.5	2.5	0.0	25.0	0.0	0.0	5.0
	男性-30歳代(n=41)	90.2	2.4	2.4	2.4	0.0	0.0	2.4
	男性-40歳代(n=33)	87.9	0.0	0.0	6.1	0.0	3.0	3.0
	男性-50歳代(n=13)	92.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
	男性-60歳以上(n=32)	93.8	0.0	3.1	0.0	3.1	0.0	0.0
	女性-20歳未満(n=50)	38.0	0.0	6.0	52.0	0.0	0.0	4.0
	女性-20歳代(n=43)	62.8	0.0	4.7	27.9	2.3	0.0	2.3
	女性-30歳代(n=51)	88.2	0.0	2.0	7.8	0.0	0.0	2.0
	女性-40歳代(n=44)	90.9	2.3	4.5	2.3	0.0	0.0	0.0
	女性-50歳代(n=20)	85.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	5.0
	女性-60歳以上(n=37)	89.2	0.0	2.7	5.4	0.0	0.0	2.7

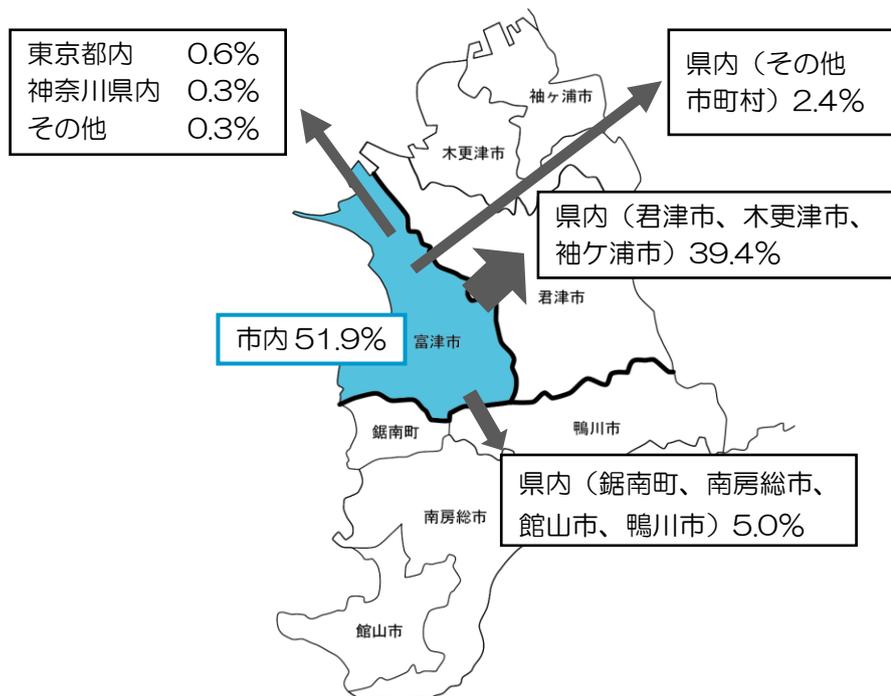
【行き先別】

単位：%

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=589)		77.6	0.7	4.1	13.6	1.2	0.7	2.2
行き先別	富津市内(n=78)	88.5	0.0	2.6	0.0	1.3	5.1	2.6
	県内(君津市、木更津市、袖ヶ浦市)(n=285)	83.9	0.0	1.8	10.2	2.1	0.0	2.1
	県内(鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市)(n=56)	91.1	3.6	0.0	5.4	0.0	0.0	0.0
	県内(その他市町村)(n=104)	66.3	1.0	2.9	29.8	0.0	0.0	0.0
	東京都内(n=44)	27.3	0.0	29.5	34.1	0.0	0.0	9.1
	神奈川県内(n=7)	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=12)	75.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3

5 病院など医者にかかるとき（行き先）

①行き先

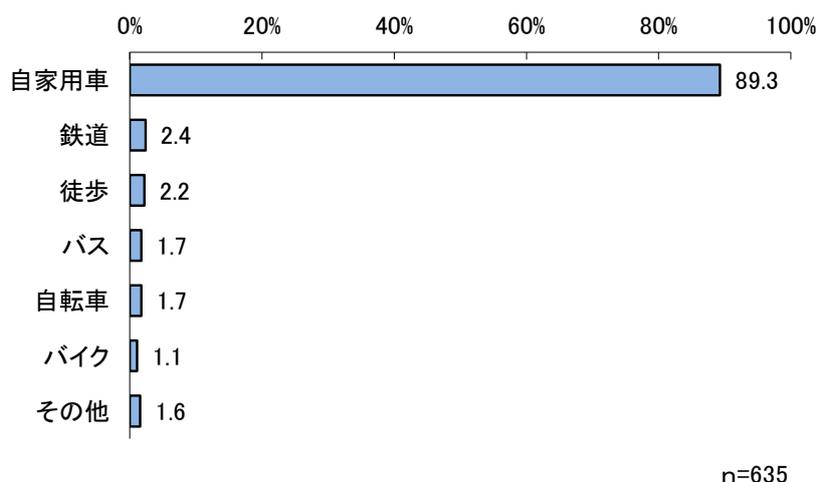


【性・年代別】

単位：%

		富津市内	県内（君津市、木更津市、袖ヶ浦市）	県内（鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市）	県内（その他自治体）	東京都内	神奈川県内	その他
全体(n=634)		51.9	39.4	5.0	2.4	0.6	0.3	0.3
性・年代別	男性-20歳未満(n=30)	66.7	20.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0
	男性-20歳代(n=41)	46.3	48.8	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0
	男性-30歳代(n=43)	60.5	32.6	4.7	2.3	0.0	0.0	0.0
	男性-40歳代(n=33)	57.6	33.3	6.1	0.0	0.0	3.0	0.0
	男性-50歳代(n=13)	38.5	38.5	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0
	男性-60歳以上(n=40)	40.0	45.0	7.5	7.5	0.0	0.0	0.0
	女性-20歳未満(n=51)	52.9	41.2	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0
	女性-20歳代(n=43)	46.5	48.8	2.3	0.0	2.3	0.0	0.0
	女性-30歳代(n=52)	46.2	42.3	3.8	5.8	0.0	0.0	1.9
	女性-40歳代(n=46)	50.0	41.3	4.3	2.2	0.0	2.2	0.0
	女性-50歳代(n=22)	50.0	45.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
女性-60歳以上(n=54)	64.8	25.9	7.4	0.0	1.9	0.0	0.0	

②交通手段



【性・年代別】

単位: %

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=635)		89.3	1.1	1.7	2.4	1.7	2.2	1.6
性・年代別	男性-20歳未満(n=30)	83.3	3.3	0.0	3.3	6.7	3.3	0.0
	男性-20歳代(n=41)	87.8	0.0	2.4	2.4	2.4	4.9	0.0
	男性-30歳代(n=43)	93.0	2.3	0.0	2.3	0.0	0.0	2.3
	男性-40歳代(n=33)	93.9	0.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0
	男性-50歳代(n=13)	76.9	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7
	男性-60歳以上(n=39)	94.9	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0
	女性-20歳未満(n=50)	86.0	0.0	0.0	4.0	4.0	2.0	4.0
	女性-20歳代(n=43)	86.0	2.3	2.3	2.3	4.7	0.0	2.3
	女性-30歳代(n=53)	88.7	0.0	0.0	5.7	0.0	1.9	3.8
	女性-40歳代(n=46)	93.5	0.0	2.2	2.2	2.2	0.0	0.0
	女性-50歳代(n=22)	90.9	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	4.5
	女性-60歳以上(n=54)	79.6	1.9	3.7	0.0	3.7	9.3	1.9

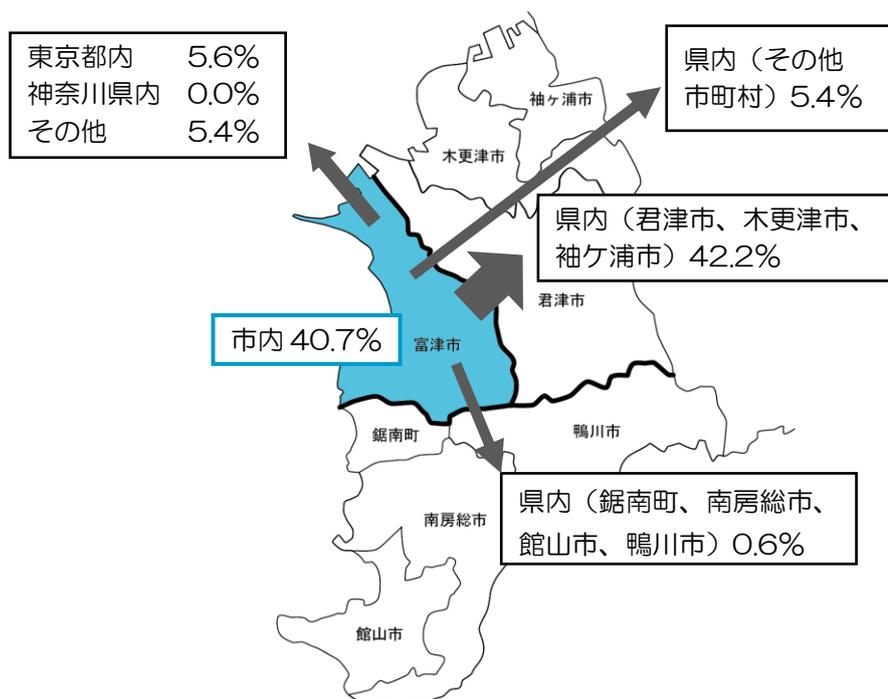
【行き先別】

単位: %

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=635)		89.3	1.1	1.7	2.4	1.7	2.2	1.6
行き先別	富津市内(n=328)	88.4	1.5	2.1	0.3	2.4	4.0	1.2
	県内(君津市、木更津市、袖ヶ浦市)(n=248)	94.0	0.4	0.8	2.8	1.2	0.0	0.8
	県内(鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市)(n=32)	84.4	3.1	0.0	3.1	0.0	0.0	9.4
	県内(その他市町村)(n=15)	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	東京都内(n=4)	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	神奈川内(n=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

6 教養・文化活動、習い事など

①行き先

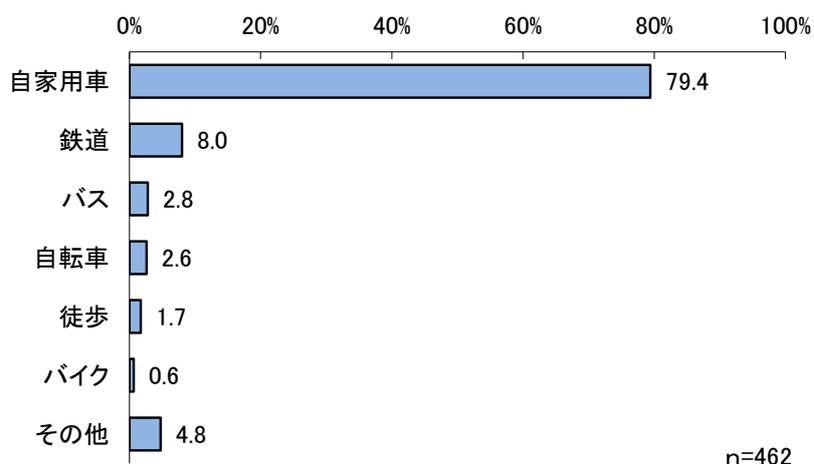


【性・年代別】

単位：%

		富津市内	県内（君津市、木更津市、袖ヶ浦市）	県内（鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市）	県内（その他自治体）	東京都内	神奈川県内	その他
全体(n=462)		40.7	42.2	0.6	5.4	5.6	0.0	5.4
性・年代別	男性-20歳未満(n=24)	25.0	62.5	0.0	8.3	4.2	0.0	0.0
	男性-20歳代(n=36)	27.8	41.7	0.0	11.1	2.8	0.0	16.7
	男性-30歳代(n=36)	55.6	33.3	0.0	0.0	2.8	0.0	8.3
	男性-40歳代(n=28)	50.0	25.0	0.0	7.1	7.1	0.0	10.7
	男性-50歳代(n=11)	27.3	36.4	0.0	27.3	9.1	0.0	0.0
	男性-60歳以上(n=18)	50.0	33.3	0.0	5.6	11.1	0.0	0.0
	女性-20歳未満(n=39)	38.5	41.0	0.0	5.1	10.3	0.0	5.1
	女性-20歳代(n=32)	40.6	43.8	3.1	6.3	3.1	0.0	3.1
	女性-30歳代(n=40)	52.5	25.0	2.5	5.0	5.0	0.0	10.0
	女性-40歳代(n=39)	41.0	48.7	0.0	0.0	10.3	0.0	0.0
	女性-50歳代(n=16)	25.0	68.8	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
女性-60歳以上(n=28)	60.7	28.6	0.0	0.0	10.7	0.0	0.0	

②交通手段



【性・年代別】

単位：%

		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=462)		79.4	0.6	2.8	8.0	2.6	1.7	4.8
性・年代別	男性-20歳未満(n=24)	45.8	0.0	0.0	37.5	16.7	0.0	0.0
	男性-20歳代(n=35)	68.6	2.9	0.0	11.4	2.9	2.9	11.4
	男性-30歳代(n=36)	88.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	男性-40歳代(n=28)	85.7	0.0	0.0	3.6	3.6	3.6	3.6
	男性-50歳代(n=11)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-60歳以上(n=19)	84.2	0.0	5.3	5.3	0.0	5.3	0.0
	女性-20歳未満(n=39)	48.7	0.0	5.1	25.6	2.6	7.7	10.3
	女性-20歳代(n=32)	78.1	0.0	0.0	12.5	9.4	0.0	0.0
	女性-30歳代(n=40)	80.0	0.0	2.5	5.0	0.0	0.0	12.5
	女性-40歳代(n=39)	84.6	0.0	10.3	2.6	0.0	2.6	0.0
	女性-50歳代(n=16)	93.8	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0
	女性-60歳以上(n=28)	82.1	0.0	10.7	0.0	3.6	0.0	3.6

【行き先別】

単位：%

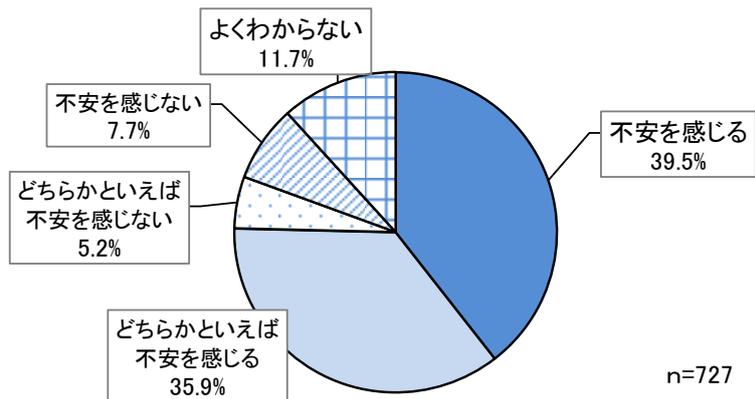
		自家用車	バイク	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他
全体(n=462)		79.4	0.6	2.8	8.0	2.6	1.7	4.8
行き先別	富津市内(n=188)	88.3	0.5	0.0	0.5	4.3	4.3	2.1
	県内(君津市、木更津市、袖ヶ浦市)(n=195)	88.2	0.0	1.0	7.7	2.1	0.0	1.0
	県内(鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市)(n=3)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	県内(その他市町村)(n=25)	52.0	0.0	0.0	48.0	0.0	0.0	0.0
	東京都内(n=22)	19.2	3.8	38.5	34.6	0.0	0.0	3.8
	神奈川内(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=17)	22.7	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	68.2

2. 富津市全体について

(1) 富津市の人口減少について

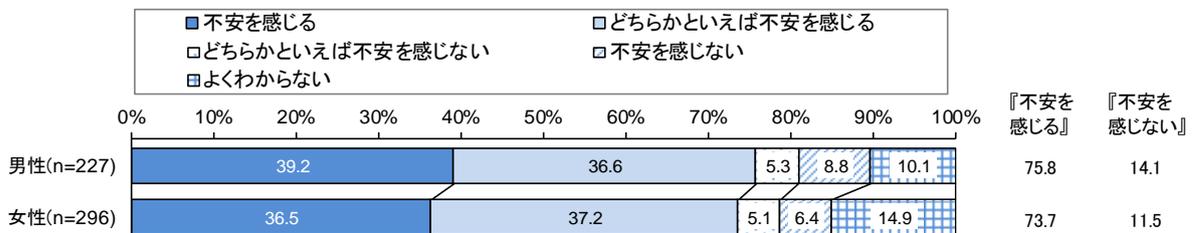
問1 今後、国全体、富津市でも人口が減少していくことが予測されています。あなたは、富津市の人口が減少することについて、どのように考えますか。あてはまるものを1つだけ選んで番号に○印をつけてください。

「不安を感じる」、「どちらかといえば不安を感じる」を合わせた『不安を感じる』の回答比率は75.4%で、「不安を感じない」、「どちらかといえば不安を感じない」を合わせた『不安を感じない』の12.9%を大きく上回っている。



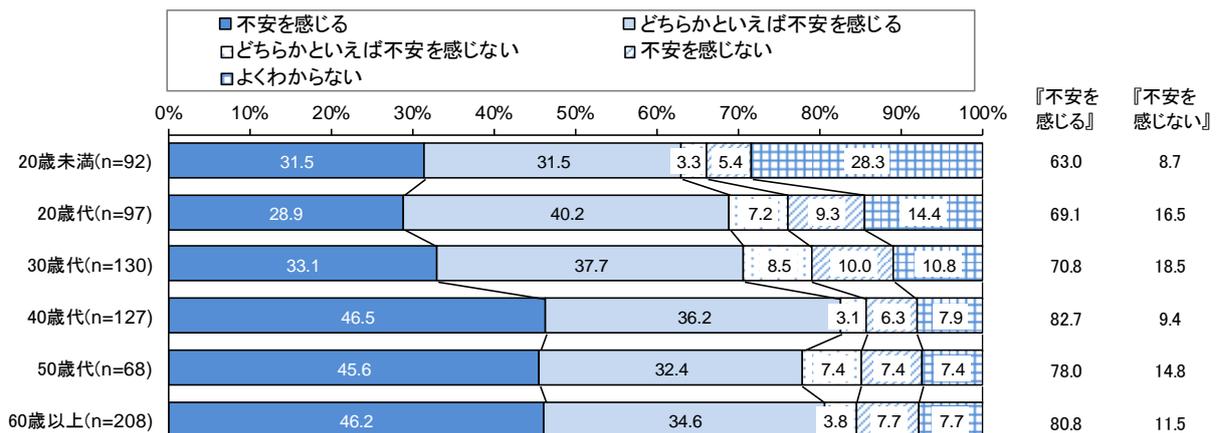
【性別】

『不安を感じる』の回答比率は男性75.8%、女性73.7%で大きな差は見られない。



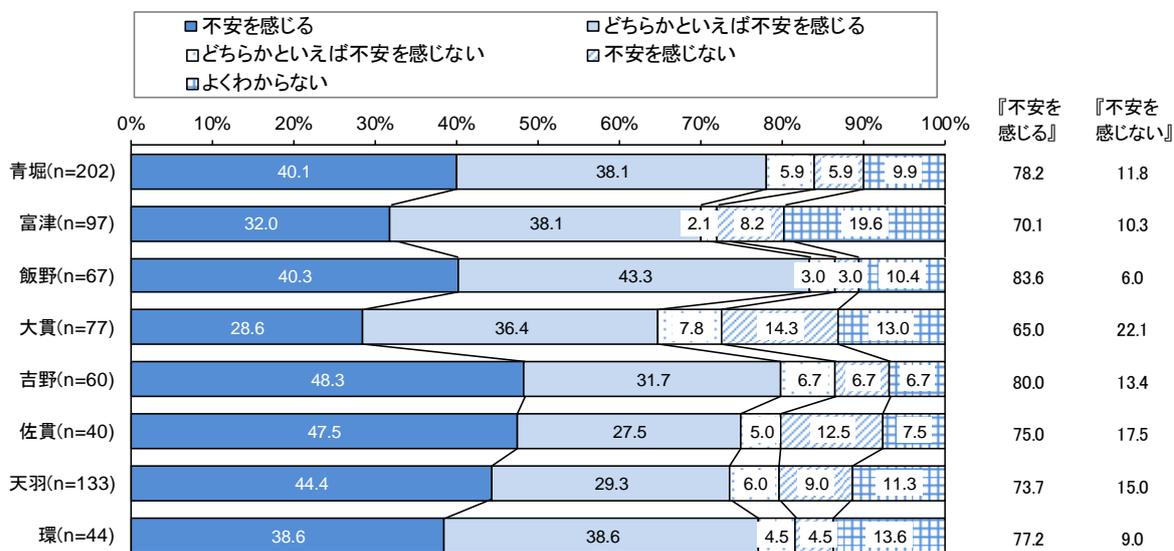
【年代別】

『不安を感じる』の回答比率は40歳代の82.7%が最も高く、次いで60歳以上、50歳代となっていて、年齢の高い層で不安を感じる人が多くなっている。『不安を感じない』の回答比率は30歳代の18.5%が最も高くなっている。



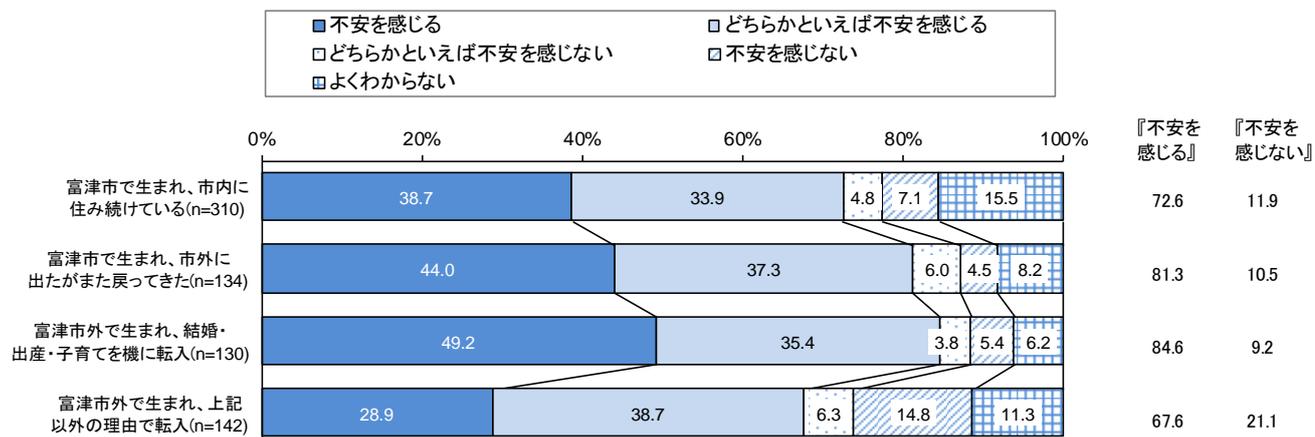
【居住地区別】

『不安を感じる』の回答比率は飯野地区と吉野地区で8割を超えている。『不安を感じない』の回答比率は大貫地区の22.1%が最も高くなっている。



【転入の有無別】

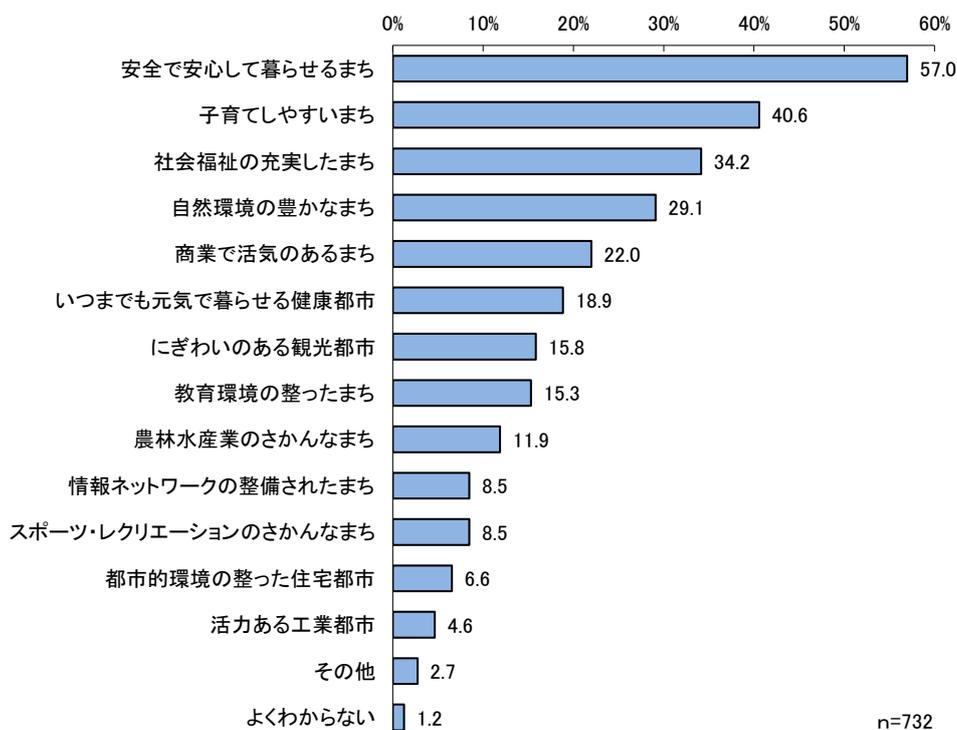
『不安を感じる』の回答比率は「富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入」と「富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた」で8割を超えている。『不安を感じない』の回答比率は「富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入」の21.1%が最も高くなっている。



(2) 富津市のまちづくりについて

問2 あなたは、今後、富津市はどのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。(3つまで)

「安全で安心して暮らせるまち」の回答比率が57.0%で最も高く、次いで「子育てしやすいまち」、「社会福祉の充実したまち」、「自然環境の豊かなまち」となっている。



【性別】

「安全で安心して暮らせるまち」、「社会福祉の充実したまち」、「いつまでも元気で暮らせる健康都市」の回答比率は女性が男性を5ポイント以上上回り、「にぎわいのある観光都市」、「スポーツ・レクリエーションのさかんなまち」では男性が女性を5ポイント以上上回っている。

【年代別】

全ての年代で「安全で安心して暮らせるまち」の回答比率が高くなっている。20～30歳代では「子育てしやすいまち」、50歳以上では「社会福祉の充実したまち」の回答比率が他の年代と比べ特に高くなっている。

【居住地区別】

全ての地区で「安全で安心して暮らせるまち」の回答比率が高くなっている。佐貫地区で「商業で活気のあるまち」、環地区で「いつまでも元気で暮らせる健康都市」の回答比率が他の地区と比べ高くなっている。

【転入状況別】

全ての区分で「安全で安心して暮らせるまち」の回答比率が高くなっている。

また、「富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた」で「子育てしやすいまち」の回答比率が他の区分より高くなっている。

単位:%

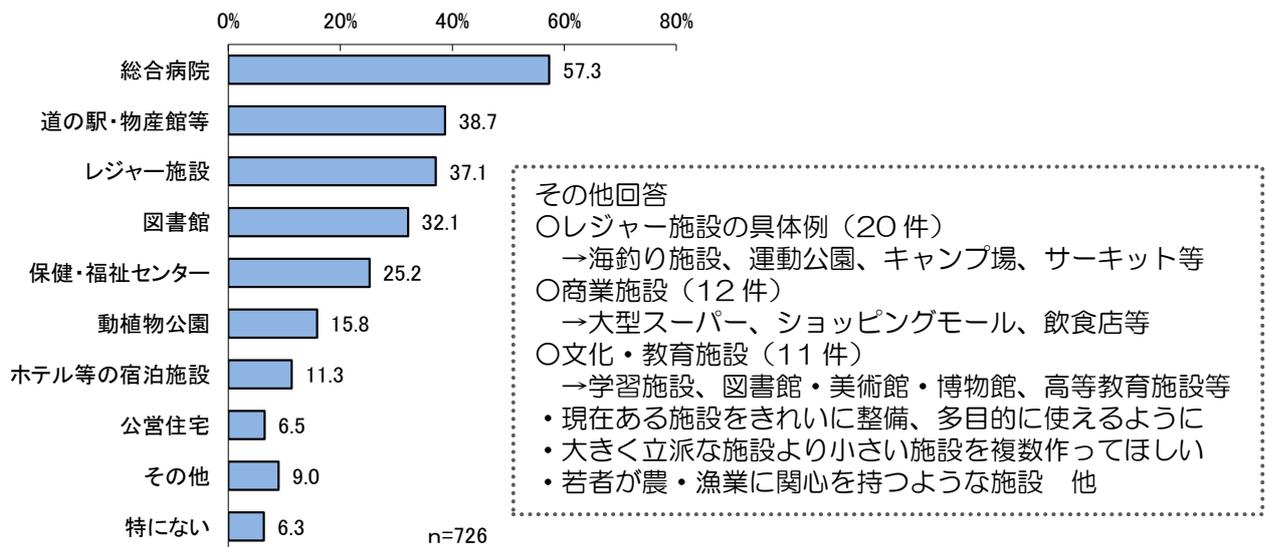
		安全で安心して暮らせるまち	子育てしやすいまち	社会福祉の充実したまち	自然環境の豊かなまち	商業で活気のあるまち	いつまでも元気で暮らせる健康都市	にぎわいのある観光都市	教育環境の整ったまち
全体(n=732)		57.0	40.6	34.2	29.1	22.0	18.9	15.8	15.3
性別	男性(n=228)	51.8	43.9	28.5	28.5	21.1	15.4	17.5	17.1
	女性(n=296)	58.1	45.3	36.8	27.7	23.0	20.6	12.2	16.9
年代	20歳未満(n=93)	55.9	32.3	18.3	20.4	29.0	12.9	20.4	19.4
	20歳代(n=97)	53.6	60.8	25.8	30.9	17.5	11.3	21.6	16.5
	30歳代(n=131)	54.2	61.1	27.5	26.7	23.7	20.6	12.2	23.7
	40歳代(n=128)	52.3	40.6	32.8	26.6	28.9	15.6	22.7	15.6
	50歳代(n=68)	50.0	32.4	45.6	22.1	19.1	29.4	13.2	13.2
	60歳以上(n=210)	66.2	24.8	47.1	37.6	15.2	22.9	10.0	8.1
居住地区	青堀(n=202)	58.9	50.5	32.7	28.7	23.3	13.9	11.9	20.8
	富津(n=99)	65.7	21.2	30.3	30.3	22.2	17.2	16.2	7.1
	飯野(n=68)	47.1	47.1	35.3	27.9	22.1	20.6	20.6	10.3
	大貫(n=78)	51.3	38.5	42.3	26.9	21.8	21.8	17.9	15.4
	吉野(n=60)	56.7	50.0	38.3	21.7	18.3	21.7	25.0	13.3
	佐貫(n=40)	60.0	32.5	25.0	32.5	35.0	12.5	17.5	25.0
	天羽(n=134)	56.7	43.3	32.8	33.6	16.4	20.9	14.9	11.9
	環(n=44)	56.8	18.2	45.5	29.5	22.7	34.1	9.1	20.5
転入状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=312)	61.2	37.5	33.3	30.8	20.2	21.2	14.7	13.1
	富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=135)	49.6	51.1	37.8	30.4	24.4	17.0	14.1	17.8
	富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=132)	53.0	43.9	33.3	22.0	22.7	14.4	15.9	19.7
	富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=142)	60.6	34.5	35.9	31.7	21.1	19.0	19.0	12.7

		農林水産業のさかんなまち	情報ネットワークの整備されたまち	スポーツ・レクリエーションのさかんなまち	都市的環境の整った住宅都市	活力ある工業都市	その他	よくわからない
全体(n=732)		11.9	8.5	8.5	6.6	4.6	2.7	1.2
性別	男性(n=228)	11.4	9.6	11.4	9.6	6.6	2.6	2.2
	女性(n=296)	10.1	6.8	5.7	6.8	2.7	3.0	0.7
年代	20歳未満(n=93)	7.5	12.9	18.3	8.6	2.2	7.5	2.2
	20歳代(n=97)	5.2	10.3	8.2	9.3	2.1	1.0	0.0
	30歳代(n=131)	10.7	7.6	4.6	3.8	4.6	0.8	1.5
	40歳代(n=128)	10.2	3.9	5.5	9.4	6.3	3.1	0.8
	50歳代(n=68)	11.8	16.2	5.9	7.4	11.8	1.5	2.9
	60歳以上(n=210)	19.0	6.7	9.0	3.8	3.8	2.9	1.0
居住地区	青堀(n=202)	11.9	8.4	7.4	6.9	5.0	3.5	0.0
	富津(n=99)	14.1	6.1	13.1	6.1	7.1	2.0	2.0
	飯野(n=68)	8.8	13.2	7.4	10.3	5.9	2.9	0.0
	大貫(n=78)	16.7	5.1	2.6	3.8	6.4	2.6	3.8
	吉野(n=60)	3.3	6.7	16.7	3.3	3.3	3.3	0.0
	佐貫(n=40)	10.0	10.0	17.5	10.0	2.5	0.0	0.0
	天羽(n=134)	12.7	9.7	6.0	6.7	3.0	3.0	1.5
	環(n=44)	15.9	11.4	2.3	4.5	2.3	2.3	2.3
転入状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=312)	11.5	6.7	9.9	6.1	3.8	3.2	1.3
	富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=135)	12.6	8.9	6.7	3.0	3.7	1.5	0.0
	富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=132)	12.9	9.8	6.1	8.3	6.1	3.8	2.3
	富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=142)	10.6	10.6	9.2	9.2	6.3	2.1	1.4

(3) 富津市に必要な施設について

問3 あなたは、今後、富津市にどのような施設が必要だと思いますか。あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。(3つまで)

「総合病院」の回答比率が 57.3%で最も高く、次いで「道の駅・物産館等」、「レジャー施設」、「図書館」となっている。



【性別】

「保健・福祉センター」の回答比率は女性が男性を 5 ポイント以上上回り、「ホテル等の宿泊施設」では男性が女性を 5 ポイント以上上回っている。

【年代別】

50 歳代で「総合病院」の回答比率が 74.6%で他の年代と比べ高くなっている。20 歳代以下では「図書館」、「レジャー施設」、60 歳以上では「道の駅・物産館等」の回答比率が他の年代と比べ高くなっている。

【居住地区別】

全ての地区で「総合病院」の回答比率が高くなっている。佐貫地区で「道の駅・物産館等」、飯野地区で「レジャー施設」、環地区で「動植物公園」の回答比率が他の地区と比べ高くなっている。

【転入状況別】

全ての区分で「総合病院」の回答比率が高くなっている。「富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた」で「道の駅・物産館等」や「図書館」、「富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた」で「レジャー施設」の回答比率が他の区分と比べ高くなっている。

単位：%

		総合病院	道の駅・ 物産館等	レジャー 施設	図書館	保健・ 福祉 センター	動植物 公園
全体(n=726)		57.3	38.7	37.1	32.1	25.2	15.8
性別	男性(n=226)	55.3	38.1	39.8	31.9	21.7	15.5
	女性(n=293)	55.3	37.2	35.2	36.5	27.0	17.7
年代	20歳未満(n=93)	39.8	24.7	47.3	43.0	11.8	19.4
	20歳代(n=97)	44.3	34.0	50.5	38.1	21.6	21.6
	30歳代(n=129)	58.1	39.5	34.1	28.7	20.9	20.9
	40歳代(n=127)	57.5	38.6	40.9	28.3	24.4	15.0
	50歳代(n=67)	74.6	32.8	34.3	34.3	34.3	7.5
	60歳以上(n=208)	65.4	48.1	25.0	28.8	33.7	11.5
居住地区	青堀(n=202)	60.4	41.1	39.1	35.1	22.3	18.3
	富津(n=97)	56.7	30.9	35.1	26.8	20.6	13.4
	飯野(n=67)	58.2	29.9	52.2	31.3	17.9	16.4
	大貫(n=76)	51.3	40.8	31.6	32.9	23.7	11.8
	吉野(n=60)	56.7	38.3	41.7	40.0	28.3	16.7
	佐貫(n=40)	55.0	47.5	30.0	37.5	35.0	15.0
	天羽(n=133)	56.4	39.8	30.1	29.3	30.8	13.5
	環(n=44)	63.6	43.2	34.1	25.0	36.4	22.7
	転入 状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=309)	55.3	35.3	34.0	29.8	24.9
富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=134)		57.5	39.6	35.1	29.9	25.4	17.9
富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=132)		62.9	46.2	39.4	40.9	27.3	12.9
富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=140)		57.1	38.6	41.4	31.4	25.7	12.1

		ホテル等 の宿泊 施設	公営住宅	その他	特にな い
全体(n=726)		11.3	6.5	9.0	6.3
性別	男性(n=226)	15.9	6.2	11.5	7.1
	女性(n=293)	9.2	5.5	7.5	6.8
年代	20歳未満(n=93)	16.1	3.2	11.8	7.5
	20歳代(n=97)	13.4	10.3	7.2	6.2
	30歳代(n=129)	10.1	7.8	10.9	9.3
	40歳代(n=127)	15.7	7.1	11.8	6.3
	50歳代(n=67)	7.5	7.5	13.4	3.0
	60歳以上(n=208)	7.7	4.8	4.3	5.3
居住地区	青堀(n=202)	11.4	4.5	8.4	4.0
	富津(n=97)	12.4	7.2	7.2	12.4
	飯野(n=67)	17.9	9.0	9.0	4.5
	大貫(n=76)	11.8	7.9	5.3	13.2
	吉野(n=60)	15.0	3.3	11.7	3.3
	佐貫(n=40)	7.5	5.0	12.5	5.0
	天羽(n=133)	6.8	7.5	11.3	5.3
	環(n=44)	9.1	11.4	9.1	2.3
	転入 状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=309)	11.0	6.8	6.5
富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=134)		15.7	5.2	11.9	6.0
富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=132)		6.8	6.8	10.6	4.5
富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=140)		10.7	7.1	10.0	5.0

(4) 富津市の強み（自慢できること）

問4 あなたは、富津市の強み（自慢できること）は何だと思えますか。（自由記載）

	項目	件数
1	海や山などの自然環境	319
2	農産物や海産物などのグルメ	86
3	都市からのアクセスの良さ	72
4	レジャー・マリンスポーツ	64
5	人の良さ・地域のつながり	34
6	広く安価な土地	23
7	安全・安心	13
8	子育て環境の良さ	6
9	その他	20
		637

【回答の内容】

海や山などの自然環境（319件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎自然が豊か、自然が多い ◎海と山の両方が楽しめる ◎空気がきれい・おいしい ◎海が近い、海があること
農産物や海産物などのグルメ（86件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎海の幸・水産物（黄金アジなどの魚、海苔、あさり、ひじきやはかりめ等）がおいしい・豊富 ◎農産物（野菜、米）がおいしい ○竹岡式ラーメンやアジフライなどのグルメ ・おいしい飲食店がある
都市からのアクセスの良さ（72件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎都市部（東京、神奈川）へのアクセスの良さ ◎アクアラインから近い ○羽田空港から近い ・にぎわいのある木更津、袖ヶ浦方面にも近い
レジャー・マリンスポーツ（64件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎マザー牧場や鋸山、東京湾観音などの観光スポット ◎海の見える景色や海のレジャー（潮干狩り・釣り・BBQ・サーフィン・ボート等） ◎富津公園など広い公園が多い ○ドラマのロケ地として使われたり、テレビでも紹介される場所が多い ・駐車場やトイレ等海の施設が充実している
人の良さ・地域のつながり（34件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎人が温かく優しい・住民の人柄が良い ○他人とのつながりが強い・深い ○地元愛、地域の団結力がある、自治会がしっかりしている

広く安価な土地（23件）
◎土地が広い ◎地価が安い ◎広い土地を活用して企業誘致が可能
安全・安心（13件）
◎治安がよい ○平和、おだやかなまち ・静かで暮らしやすい
子育て環境の良さ（6件）
○自然があり子どもを育てやすい ・子育て支援センターが複数ある
その他（20件）
○第一・第二海堡がある ○古墳や文化財が多くあるところ 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

(5) 富津市の弱み（自慢できないこと）

問5 あなたは、富津市の弱み（自慢できないこと）は何だと思いますか。（自由記載）

	項目	件数
1	交通機関・鉄道が不便	159
2	商業施設・娯楽施設が不足・衰退	87
3	人口減少・少子高齢化、活気がない	72
4	市政全体、市・職員の対応、財政悪化	61
5	働く場、企業立地の少なさ	48
6	インフラが整っていない	46
7	飲食店・店舗の不足	35
8	子育て・教育環境の悪さ	34
9	医療機関が不足	26
10	情報発信・アピールが不足	26
11	車がないと生活できない	25
12	住民性・地域性	25
13	公共施設・文化施設の不足	25
14	何も無い・魅力がない	24
15	観光地の不足	21
16	建物や施設・設備の老朽化・整備不足	20
17	海が汚い、ゴミが多い等環境問題	18
18	生活環境	18
19	安全面・治安が悪い	12
20	鳥獣害が多い	11
21	自然・土地や歴史の未活用	10
22	中心となる場所がない	10
23	公共料金について	7
24	マナーの問題	5
25	その他	16
		843

【回答の内容】

交通機関・鉄道の不便さ（159件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎交通の便が悪い ◎電車・バスの本数が少ない ◎交通網の整備の遅れ ◎JRの駅は多いのに単線であるところ 等
商業施設・娯楽施設が不足・衰退（87件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎ファミリー向けの大型商業施設（ショッピングモール）がない・少ない ○買い物する場所が少なく、市外で買い物することになる ○若者が遊べる娯楽施設・レジャー施設、宿泊施設が少ない ○イオンのテナントが少ない、撤退が相次いでいる 等
人口減少・少子高齢化の進行、活気のなさ（72件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎人口が減少し活気がない ◎人が少ない、子ども・若者がいない ◎高齢化、過疎化が進んでいる 等
市政全体、市・職員の対応、財政悪化（61件）
<ul style="list-style-type: none"> ○保守的、思い切ったことをしない、現状の見直しをしない ○依然として旧町感があり、一体感が薄い ○これからを担う若い世代への投資（手当や援助）がなされていない ○市の財政難 ○市職員の対応が悪い ○市長、市議にもっとがんばってほしい ○緊急時対応の遅さ 等
働く場、企業立地の少なさ（48件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎地場産業の衰退、企業が少ない ◎働く場所・仕事が少ない 等
インフラの未整備（46件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎道幅が狭い、道路の舗装等の状態が悪い ○歩道の雑草やごみが多い ○連休時の渋滞がひどい 等
飲食店・店舗の不足（35件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎飲食店、店がない ○商店街に活気がない、小売店、個人店舗の廃業や休店が多い 等
子育て・教育環境の悪さ（34件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎教育環境が良くない、保育施設・小中学校・塾が少ない ◎子育て支援施策（出産祝い金、医療費助成等）が他市に比べ弱い ○子育てがしにくい 等
医療機関の不足（26件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎総合病院・大きな病院がない
情報発信・アピールの不足（26件）
<ul style="list-style-type: none"> ◎良い所はあるのに発信できていない、市外へのアピール・PRの不足 ◎強みが生かされていない ◎農業・水産業等のブランド力の不足

車がないと生活できない (25 件)
◎車がないと生活が不便、生活する上で自家用車が必須
住民性・地域性 (25 件)
○祭事などの慣習をかたくなに守ろうとする。時代にそぐわないことや合理的でないことは見直しも必要ではないか。
○近隣での助け合いがみられない
公共施設・文化施設の不足 (25 件)
◎図書館がない
○児童館・公民館などの公共施設、美術館などの文化施設がない
魅力の不足 (24 件)
◎何もない・魅力がない
○富津市と言ったらこれと言うものが少ない、特色がない
観光地の不足 (21 件)
◎観光地がない
○観光名所が少なく、一年を通じて集客ができない ・道の駅もフラワーラインも何もない、ちょっとしたアイデアがない 等
建物や施設・設備の老朽化・整備不足 (20 件)
◎学校や公共施設の老朽化、公園の遊具の撤去
○放置される空き家が多い ・木更津・君津・袖ヶ浦と比べると町全体が暗すぎる。例えば JR 駅舎ですが君津駅まではホームに屋根があるが、青堀駅に来ると古く屋根もない！) 等
海が汚い、ゴミが多い等の環境問題 (18 件)
◎海や川が汚い
◎海や川にゴミが多い
◎不法投棄やごみのポイ捨てが多い 等
生活環境 (18 件)
・市内の中でも過疎地と過密地の差が激しい
・人が集まる場所が散在している
・賃貸住宅料金が安い。子育て世帯が望む広さ、家賃が細かく選べるとよい。
・若者、高齢者が暮らしにくい場所。児童が減少するからと統廃合ばかりしてしまい施設等も閉鎖。等
安全面・治安の悪さ (12 件)
◎街灯・外灯が少ない
○防災・防犯体制に不安 等
鳥獣害が多い (11 件)
・獣被害が多い。山が荒れている。
・猪、その他の動物が多い 等
自然・土地や歴史の未活用 (10 件)
・豊かな自然が生かされてなく、その維持管理が地域や市の負担になっている。
・自然をうまく利用できていない 等
中心市街地が不明 (10 件)
・主要施設がバラバラ。市役所等が幹線道路より離れている。
・JRの駅名に「富津駅」がない。中心市街地がない。 等

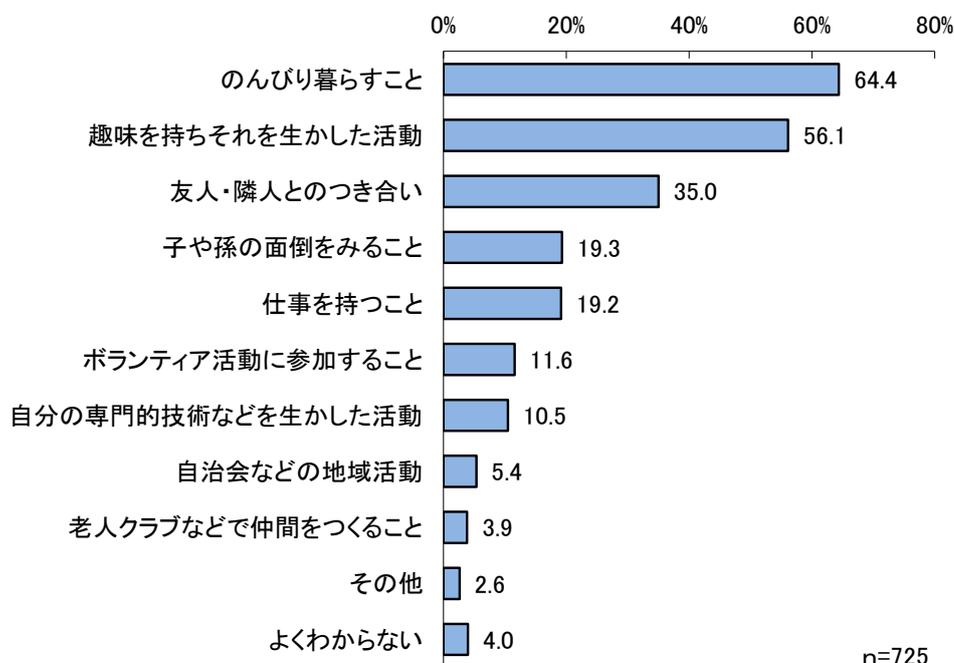
公共料金について（7件）
○水道料金が 高い ・市民税、公共料金が 高い 等
マナーの問題（5件）
・マナーが 悪い ・ゴミを燃やす 人が多い 等
その他（16件）
・文化的レ ベルが低い ・独自の発 想が少ない ・全体的に 他市に比 べて劣っ ている ・農地が大 きい(広 すぎ) 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

(6) 老後の生きがい

問6 あなたは、老後において、どのようなことに生きがいを求めたいと思いますか。あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。(3つまで)

「のんびり暮らすこと」の回答比率が64.4%で最も高く、次いで「趣味を持ちそれを生かした活動」、「友人・隣人とのつき合い」、「子や孫の面倒をみること」となっている。



【性・年代別】

全ての性・年代で「のんびり暮らすこと」、「趣味を持ちそれを生かした活動」の回答比率が高くなっている。男女ともに50歳代で「仕事を持つこと」の回答比率が高くなっている。

【居住地区別】

全ての地区で「のんびり暮らすこと」、「趣味を持ちそれを生かした活動」の回答比率が高くなっている。環地区で「友人・隣人とのつき合い」、佐貫地区で「自分の専門的技術などを生かした活動」や「自治会などの地域活動」の回答比率が他の地区と比べ高くなっている。

【転入状況別】

全ての区分で「のんびり暮らすこと」の回答比率が高くなっている。「富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた」で「趣味を持ちそれを生かした活動」、「仕事を持つこと」の回答比率が他の区分と比べ高くなっている。

単位：%

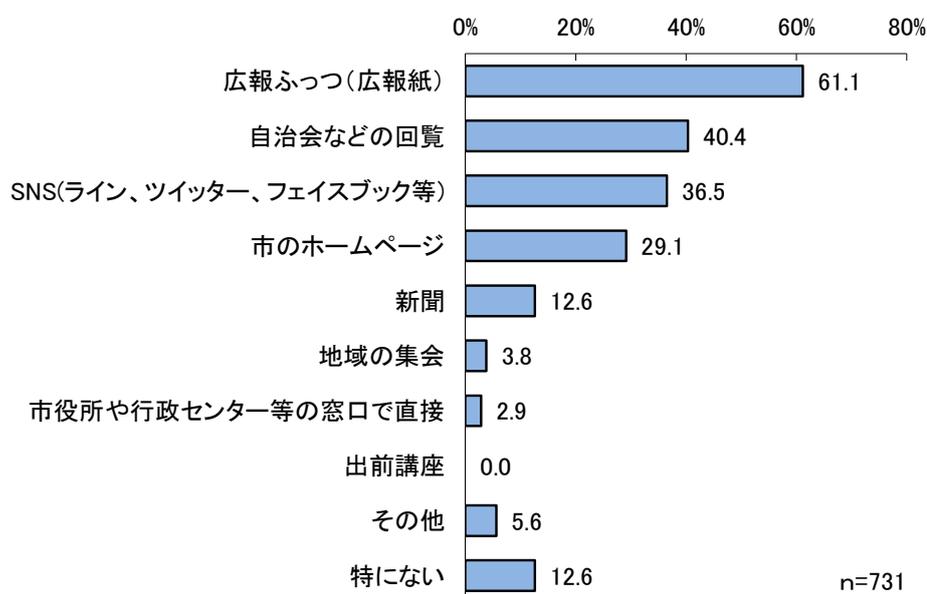
		のんびり暮らすこと	趣味を持ちそれを生かした活動	友人・隣人とのつき合い	子や孫の面倒をみること	仕事を持つこと	ボランティア活動に参加すること
全体(n=725)		64.4	56.1	35.0	19.3	19.2	11.6
性・年代別	男性-20歳未満(n=33)	66.7	60.6	48.5	12.1	12.1	0.0
	男性-20歳代(n=42)	64.3	64.3	42.9	26.2	9.5	9.5
	男性-30歳代(n=45)	64.4	62.2	28.9	17.8	15.6	13.3
	男性-40歳代(n=36)	75.0	69.4	27.8	19.4	22.2	11.1
	男性-50歳代(n=15)	66.7	60.0	20.0	6.7	46.7	6.7
	男性-60歳以上(n=54)	68.5	51.9	37.0	14.8	20.4	11.1
	女性-20歳未満(n=52)	67.3	48.1	40.4	25.0	9.6	7.7
	女性-20歳代(n=44)	77.3	47.7	34.1	38.6	9.1	4.5
	女性-30歳代(n=58)	69.0	56.9	27.6	29.3	20.7	3.4
	女性-40歳代(n=52)	69.2	51.9	46.2	25.0	19.2	17.3
	女性-50歳代(n=24)	50.0	66.7	20.8	12.5	37.5	12.5
女性-60歳以上(n=64)	59.4	40.6	43.8	9.4	15.6	20.3	
居住地区	青堀(n=200)	68.0	63.0	34.5	22.0	20.5	12.5
	富津(n=98)	61.2	48.0	34.7	16.3	20.4	9.2
	飯野(n=68)	66.2	61.8	39.7	14.7	14.7	11.8
	大貫(n=77)	58.4	41.6	35.1	22.1	20.8	13.0
	吉野(n=59)	71.2	59.3	33.9	22.0	20.3	13.6
	佐貫(n=39)	61.5	56.4	28.2	17.9	12.8	10.3
	天羽(n=134)	61.9	53.0	34.3	21.6	19.4	13.4
	環(n=44)	65.9	61.4	43.2	9.1	18.2	4.5
転入状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=308)	66.6	52.6	39.0	19.5	15.3	10.7
	富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=135)	63.0	66.7	35.6	16.3	29.6	5.2
	子育てを機に転入してきた(n=130)	57.7	56.9	30.0	22.3	23.8	11.5
	富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=142)	67.6	52.1	32.4	19.7	14.1	20.4

		自分の専門的技術などを生かした活動	自治会などの地域活動	老人クラブなどで仲間をつくること	その他	よくわからない
全体(n=725)		10.5	5.4	3.9	2.6	4.0
性・年代別	男性-20歳未満(n=33)	6.1	3.0	0.0	6.1	15.2
	男性-20歳代(n=42)	14.3	7.1	7.1	0.0	0.0
	男性-30歳代(n=45)	8.9	11.1	0.0	2.2	6.7
	男性-40歳代(n=36)	2.8	8.3	2.8	2.8	5.6
	男性-50歳代(n=15)	13.3	0.0	0.0	6.7	0.0
	男性-60歳以上(n=54)	11.1	9.3	7.4	1.9	1.9
	女性-20歳未満(n=52)	13.5	1.9	1.9	0.0	11.5
	女性-20歳代(n=44)	4.5	0.0	6.8	0.0	4.5
	女性-30歳代(n=58)	13.8	1.7	5.2	3.4	5.2
	女性-40歳代(n=52)	11.5	3.8	1.9	0.0	0.0
	女性-50歳代(n=24)	20.8	4.2	4.2	4.2	4.2
女性-60歳以上(n=64)	4.7	6.3	6.3	3.1	1.6	
居住地区	青堀(n=200)	11.5	4.5	4.0	1.0	1.5
	富津(n=98)	8.2	3.1	4.1	2.0	6.1
	飯野(n=68)	8.8	8.8	4.4	1.5	0.0
	大貫(n=77)	10.4	2.6	5.2	2.6	7.8
	吉野(n=59)	5.1	5.1	6.8	5.1	1.7
	佐貫(n=39)	23.1	17.9	5.1	5.1	7.7
	天羽(n=134)	11.2	4.5	2.2	3.0	5.2
	環(n=44)	9.1	6.8	0.0	6.8	4.5
転入状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=308)	5.8	5.8	3.6	2.3	5.2
	富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=135)	11.9	3.7	2.2	3.0	3.0
	子育てを機に転入してきた(n=130)	16.9	4.6	6.9	3.8	3.1
	富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=142)	13.4	6.3	3.5	1.4	2.8

(7) 情報の取得方法

問7 あなたは、富津市の情報をどのような方法で得ていますか。あてはまるものをすべて選んで番号に○印をつけてください。

「広報ふつつ（広報紙）」の回答比率が61.1%で最も高く、次いで「自治会などの回覧」、「SNS(ライン、ツイッター、フェイスブック等)」、「市のホームページ」となっている。



【性・年代別】

「広報ふつつ（広報紙）」と「自治会などの回覧」は男女ともに50歳以上、「SNS(ライン、ツイッター、フェイスブック等)」は男性20～30歳代、女性20歳未満～40歳代、「市のホームページ」は男性60歳以上と女性40歳代、「新聞」は男女ともに60歳以上の回答比率が高くなっている。

【居住地区別】

吉野地区で「広報ふつつ（広報紙）」、青堀地区と天羽地区で「SNS(ライン、ツイッター、フェイスブック等)」の回答比率が他の地区と比べ高くなっている。

【転入状況別】

「富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた」の回答比率が多くの項目で他の区分と比べ高くなっている。

単位:%

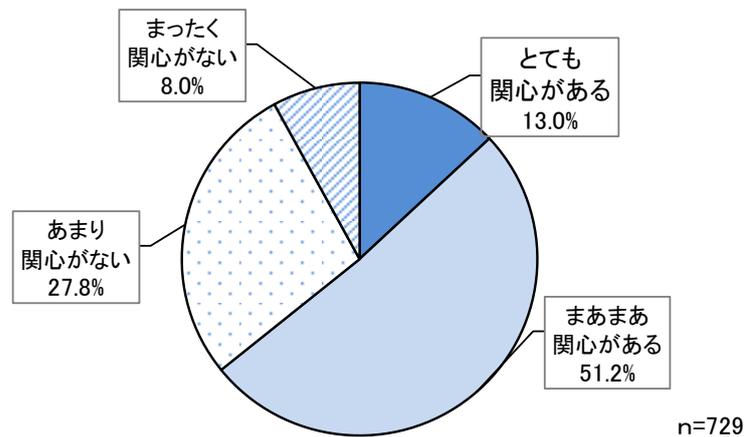
		広報 ふつつ (広報紙)	自治会 などの 回覧	SNS(ライ ン、ツイ ッター、フェ イスブック 等)	市のホー ムページ	新聞
全体(n=731)		61.1	40.4	36.5	29.1	12.6
性・ 年代別	男性-20歳未満(n=33)	24.2	6.1	33.3	15.2	3.0
	男性-20歳代(n=43)	39.5	16.3	46.5	25.6	2.3
	男性-30歳代(n=46)	50.0	30.4	45.7	34.8	6.5
	男性-40歳代(n=36)	55.6	44.4	19.4	33.3	13.9
	男性-50歳代(n=15)	80.0	66.7	20.0	33.3	13.3
	男性-60歳以上(n=55)	87.3	63.6	16.4	38.2	27.3
	女性-20歳未満(n=52)	26.9	19.2	46.2	17.3	3.8
	女性-20歳代(n=44)	36.4	6.8	45.5	29.5	9.1
	女性-30歳代(n=58)	48.3	31.0	53.4	32.8	5.2
	女性-40歳代(n=52)	69.2	40.4	50.0	46.2	7.7
女性-50歳代(n=24)	79.2	58.3	37.5	25.0	4.2	
女性-60歳以上(n=66)	87.9	66.7	25.8	19.7	28.8	
居住 地区	青堀(n=201)	56.2	32.3	41.3	31.3	10.4
	富津(n=99)	59.6	43.4	30.3	24.2	12.1
	飯野(n=68)	58.8	51.5	32.4	33.8	13.2
	大貫(n=77)	67.5	40.3	39.0	29.9	13.0
	吉野(n=60)	70.0	50.0	31.7	26.7	16.7
	佐貫(n=40)	52.5	45.0	22.5	25.0	15.0
	天羽(n=135)	64.4	40.7	41.5	29.6	11.9
	環(n=44)	63.6	38.6	36.4	29.5	15.9
転入 状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=311)	59.8	36.0	35.4	24.8	11.6
	富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=135)	63.0	45.9	35.6	31.9	12.6
	富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=132)	70.5	47.0	41.7	36.4	15.9
	富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=142)	54.9	40.1	35.2	30.3	12.0

		地域の 集会	市役所や 行政セン ター等の 窓口で 直接	出前講座	その他	特にな い
全体(n=731)		3.8	2.9	0.0	5.6	12.6
性・ 年代別	男性-20歳未満(n=33)	0.0	0.0	0.0	12.1	33.3
	男性-20歳代(n=43)	2.3	0.0	0.0	9.3	18.6
	男性-30歳代(n=46)	6.5	0.0	0.0	0.0	13.0
	男性-40歳代(n=36)	0.0	2.8	0.0	5.6	16.7
	男性-50歳代(n=15)	6.7	0.0	0.0	6.7	6.7
	男性-60歳以上(n=55)	5.5	7.3	0.0	0.0	3.6
	女性-20歳未満(n=52)	0.0	0.0	0.0	11.5	26.9
	女性-20歳代(n=44)	0.0	2.3	0.0	4.5	27.3
	女性-30歳代(n=58)	1.7	6.9	0.0	12.1	12.1
	女性-40歳代(n=52)	0.0	0.0	0.0	7.7	5.8
女性-50歳代(n=24)	8.3	8.3	0.0	4.2	0.0	
女性-60歳以上(n=66)	9.1	4.5	0.0	6.1	4.5	
居住 地区	青堀(n=201)	2.5	3.0	0.0	6.0	14.4
	富津(n=99)	2.0	1.0	0.0	2.0	15.2
	飯野(n=68)	8.8	1.5	0.0	5.9	10.3
	大貫(n=77)	0.0	2.6	0.0	3.9	13.0
	吉野(n=60)	5.0	5.0	0.0	6.7	8.3
	佐貫(n=40)	5.0	7.5	0.0	7.5	10.0
	天羽(n=135)	6.7	2.2	0.0	6.7	12.6
	環(n=44)	2.3	4.5	0.0	6.8	9.1
転入 状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=311)	4.5	1.3	0.0	4.5	14.5
	富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=135)	3.0	4.4	0.0	8.1	6.7
	富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=132)	7.6	6.1	0.0	5.3	7.6
	富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=142)	0.0	1.4	0.0	5.6	18.3

(8) 市政への関心

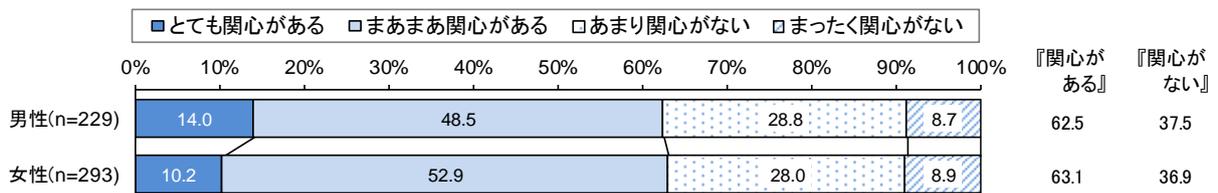
問8 あなたは、富津市政について、どの程度の関心がありますか。あてはまるものを1つだけ選んで番号に○印をつけてください。

「とても関心がある」、「まあまあ関心がある」を合わせた『関心がある』の回答比率は64.2%で、「あまり関心がない」、「まったく関心がない」を合わせた『関心がない』の35.8%を大きく上回っている。



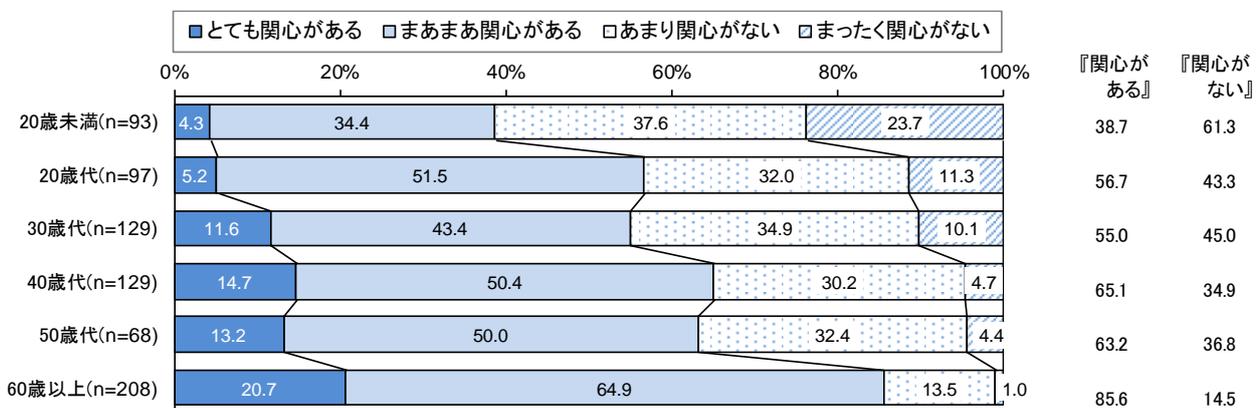
【性別】

『関心がある』の回答比率は男性62.5%、女性63.1%で大きな差は見られない。



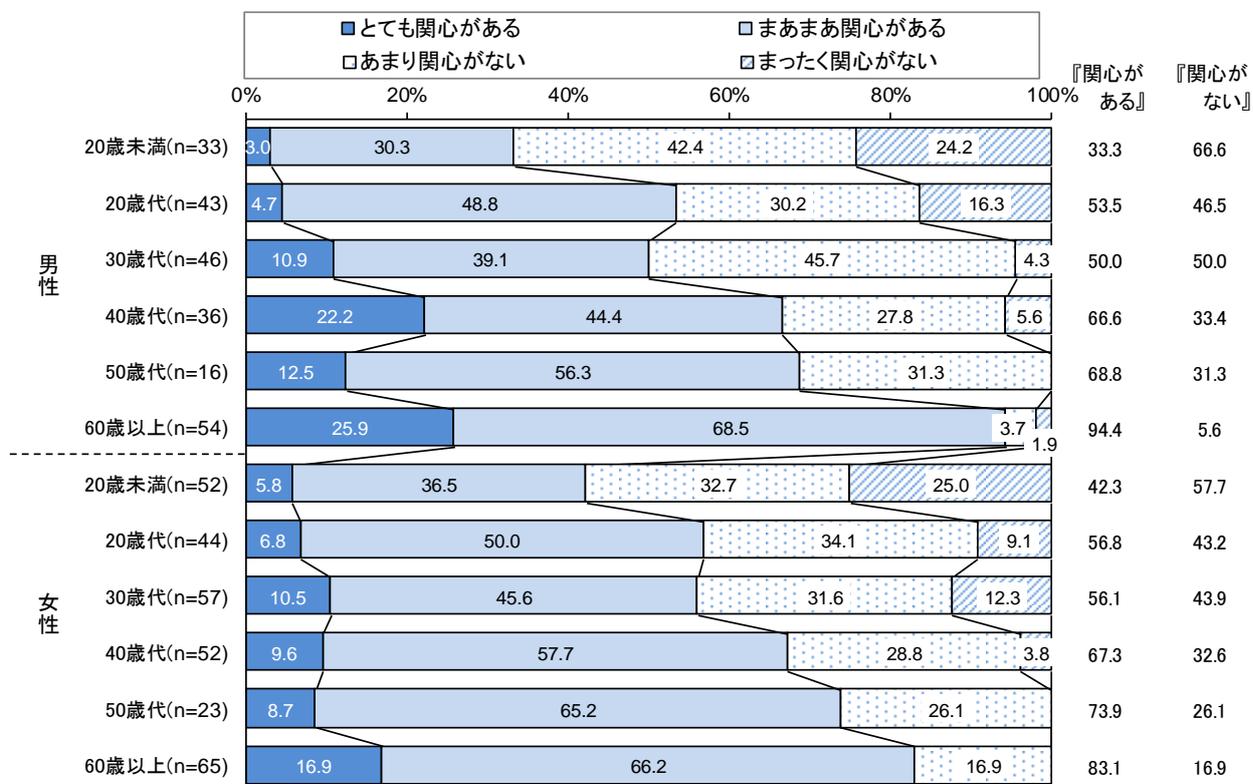
【年代別】

『関心がある』の回答比率は高齢層ほど高くなる傾向にあり、60歳以上が85.6%で最も高くなっている。『関心がない』の回答比率は20歳未満が61.3%で最も高くなっている。



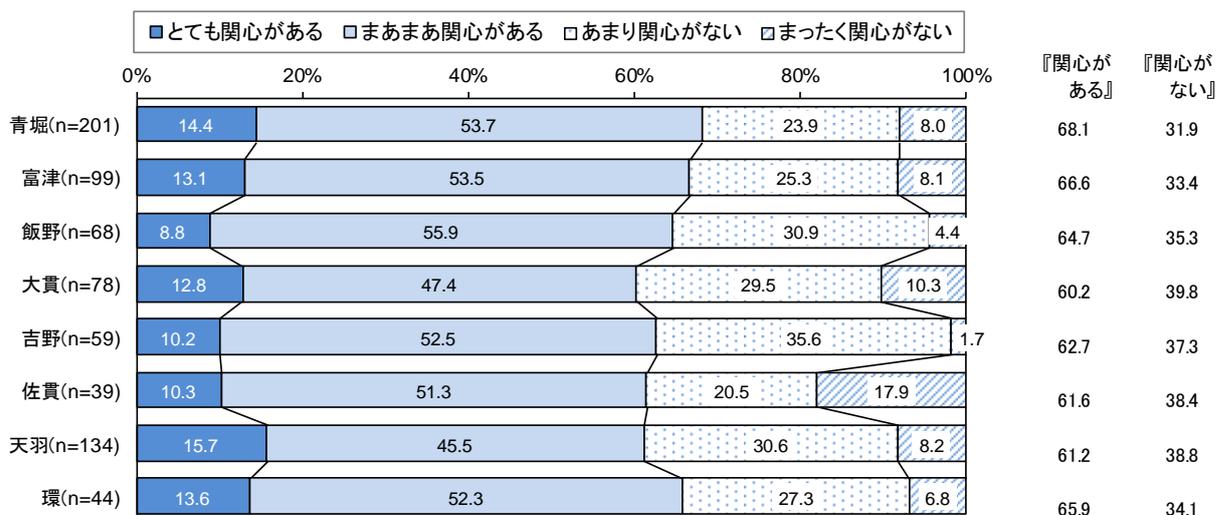
【性・年代別】

『関心がある』の回答比率は男性 60 歳以上が 94.4%で最も高くなっている。「とても関心がある」は男性では 40 歳代と 60 歳以上、女性では 60 歳以上が特に高くなっている。『関心がない』の回答比率は男女ともに 20 歳未満が特に高くなっている。



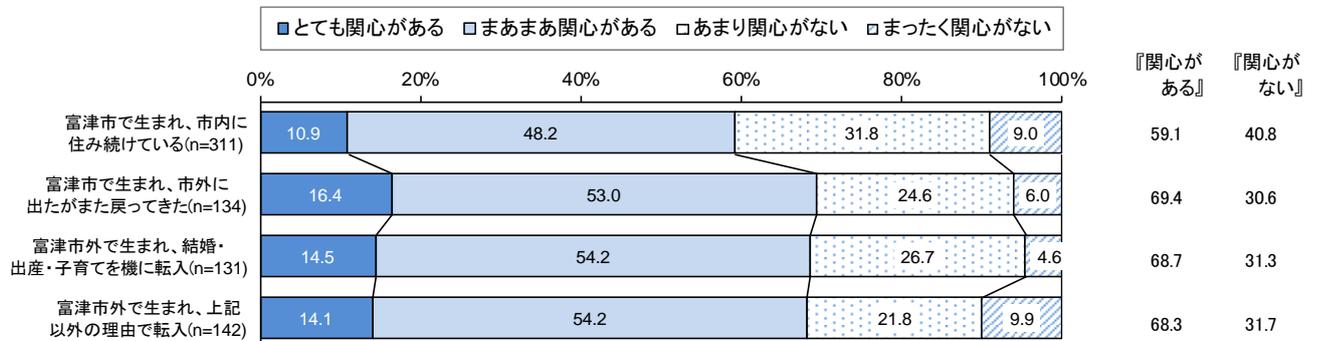
【居住地区別】

『関心がある』の回答比率は全ての地区で6割を超えている。「まったく関心がない」の回答比率は佐貫地区が 17.9%で最も高くなっている。



【転入状況別】

『関心がある』の回答比率は「富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた」が69.4%で最も高く、『関心がない』の回答比率は「富津市で生まれ、市内に住み続けている」が40.8%で最も高くなっている。



(9) 市政に関心がない理由

問9 問8で「3 あまり関心がない」または「4 まったく関心がない」と答えた理由
(自由記載)

	項目	件数
1	興味・関心がない	42
2	知らない、わからない	39
3	変化がない	37
4	期待出来ない・期待していない	14
5	市長・市議会議員・職員	14
6	今後離れる予定だから	12
7	身近に感じられない	11
8	情報が手に入らない	9
9	活気がない	4
10	具体的な取組がない	4
11	市民の意見を聞いてもらえない	3
12	その他	31
		220

【回答の内容】

興味・関心がない (42件)

- ◎興味がない、持てない
- ◎関心がない、持てない
 - ・関心を引くような政策がない。
 - ・今まで評価するようなことがなかったため関心が失せた
 - ・考えた事があまりない。 等

知らない、わからない (39件)

- ◎よく分からない、まだよくわからない
- ◎知らないから
 - ・富津市はどの方向に向かっているかが読みとれない。
 - ・どういった市政をやっているのかよくわからないから
 - ・改善されているのかよくわからない。もし改善を実施されているのであれば before、after など住民にわかりやすく通知してほしい。 等

変化がない (37 件)
<p>◎何も変わらない、変化や発展がないから</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富津に 27 年住んでいるが、変化があまり感じられない。 ・長年暮らしているが、どんどん他地域から遅れていっている。それでも市政は変わらず、昔からずっと同じことを繰り返すだけだと感じるから。 ・ずっと変わっていないと感じるから。富津中学校体育館とか見ても、お金をかける目的が違うと思われる。市民のためより見栄。 等
期待出来ない・期待していない (14 件)
<p>○期待できない、していない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市に不満があって伝えたとしても、なかなか変わらない。 ・市政に計画性がみられないから。 ・現在の富津市にあまり魅力を感じておらず住み難くなったら移住すれば良いと考えているため 等
市長・市議会議員・職員 (14 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・そもそも市長が何か成果を上げているのか謎。市議も活動しているのか、何一つ実感できない。 ・市職員が多い割にはサービスがない。上から物を言う職員の態度(一部ではあるが)、福祉の方へもう少し人員を増やすべき。市に予算が少ないなら少ないなりの人員の割り振りをすべきでは。関心がないと言うよりは冷ややかに見てしまいます。皆さん一生懸命やっているのでしょうけど…。 ・一生懸命活動している様子が窺えない。 等
今後離れる予定だから (12 件)
<p>○1 人暮らしをする時に市外を考えているため</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから富津市を離れようと考えているため。 ・免許をとるまでは一人で出かける事も大変なので高校を卒業したらここを離れたいから。 等
身近に感じられない (11 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・実際に自分に関係することが少なさそうだから ・自分に関わるサービスが見受けられないから。まだ社会に疎く、考えられない。 ・地元選出の議員がいなくて行政が遠くに感じる。行政機関も富津地区に集中している。 等
情報が手に入らない (9 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・良い方向に向かっている(向かおうとしているか) 市民に伝わっていない感じがするため ・行政のやっている事のアピールが感じられない ・情報が手軽に手に入らないため、自ら調べなければならないから 等
活気がない (4 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・活気が感じられない ・市や連絡所内が暗く感じており、他の市と比べて活気がない。(雰囲気も含む) 等
具体的な取組がない (4 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・取組が具体的でないため。 ・夕張に次ぐと言われているのに対応策がない 等

市民の意見を聞いてもらえない（3件）
<ul style="list-style-type: none"> ・やっている事がわかりにくい。住民の事を考えているように思えない。 ・一般市民の意見は聞いてもらえない。 等
その他（31件）
<ul style="list-style-type: none"> ・面白みが全くないから ・地区によって環境に差がある。 ・財政が豊かにならないと今を維持することしかできないと思うから ・仕事が忙しくあまり考える時間がない 等

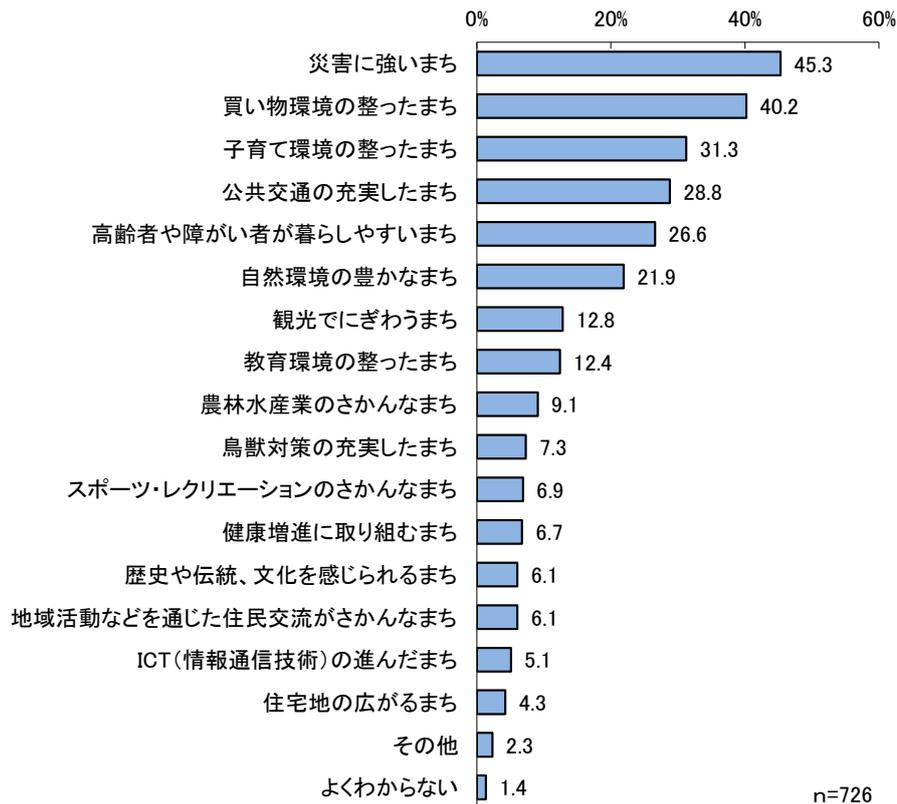
※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

3. 住んでいる地区について

(1) 居住地区が将来どうなってほしいか

問 10 あなたは、自分の住んでいる地区が、将来どのようになってほしいと思いますか。
あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください（3つまで）。

「災害に強いまち」の回答比率が 45.3%で最も高く、次いで「買い物環境の整ったまち」、
「子育て環境の整ったまち」、「公共交通の充実したまち」となっている。



【性・年代別】

「災害に強いまち」は多くの性・年代で回答比率が高く、特に男性 50 歳代、女性 20 歳代、
60 歳以上で高くなっている。「子育て環境の整ったまち」は男女ともに 20 歳代と 30 歳代の回
答比率が高くなっている。

【居住地区別】

全ての地区で「災害に強いまち」、「買い物環境の整ったまち」の回答比率が高く、特に佐貫
地区で「買い物環境の整ったまち」、環地区で「高齢者や障がい者が暮らしやすいまち」が他
の地区と比べ高くなっている。

【転入状況別】

「富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた」で「子育て環境の整ったまち」の回答比率が高くなっている。

単位：%

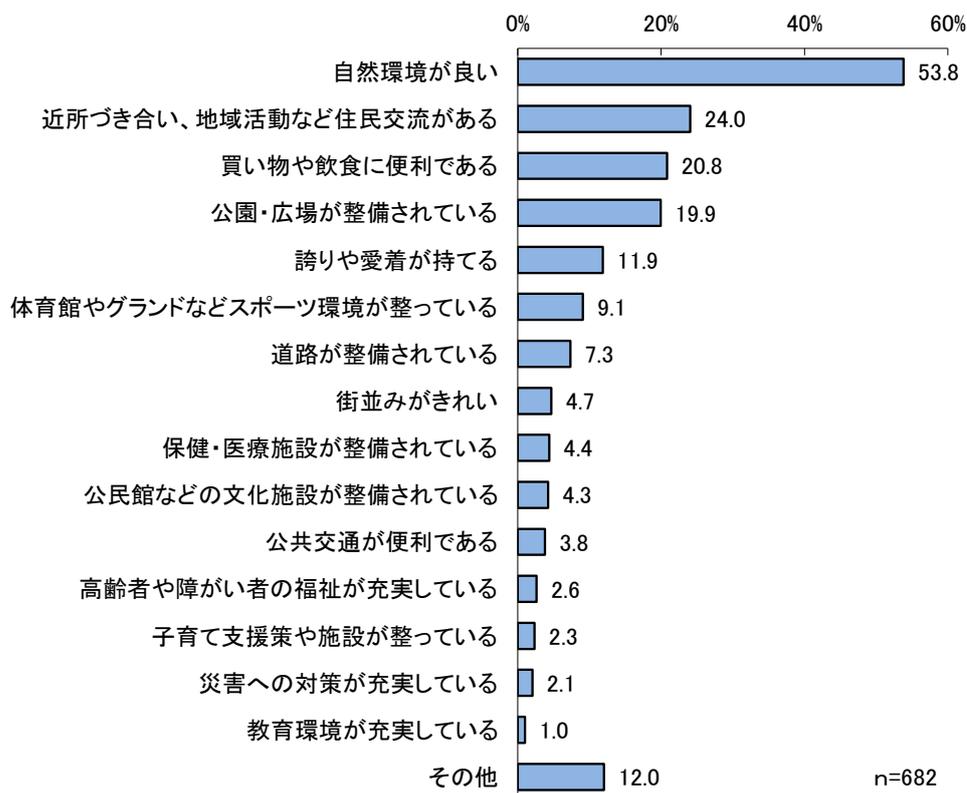
		災害に強いまち	買い物環境の整ったまち	子育て環境の整ったまち	公共交通の充実したまち	高齢者や障がい者が暮らしやすいまち	自然環境の豊かなまち	観光でにぎわうまち	教育環境の整ったまち	農林水産業のさかんなまち
全体(n=726)		45.3	40.2	31.3	28.8	26.6	21.9	12.8	12.4	9.1
性・年代別	男性-20歳未満(n=33)	42.4	42.4	27.3	27.3	6.1	18.2	9.1	18.2	3.0
	男性-20歳代(n=42)	31.0	40.5	45.2	21.4	11.9	21.4	19.0	23.8	7.1
	男性-30歳代(n=45)	51.1	44.4	40.0	17.8	17.8	24.4	15.6	17.8	4.4
	男性-40歳代(n=35)	28.6	31.4	37.1	34.3	31.4	20.0	20.0	11.4	17.1
	男性-50歳代(n=15)	60.0	33.3	26.7	40.0	20.0	26.7	6.7	13.3	6.7
	男性-60歳以上(n=56)	42.9	35.7	25.0	21.4	44.6	17.9	8.9	3.6	19.6
	女性-20歳未満(n=51)	39.2	45.1	27.5	49.0	25.5	23.5	13.7	13.7	0.0
	女性-20歳代(n=44)	56.8	50.0	40.9	43.2	18.2	20.5	13.6	6.8	6.8
	女性-30歳代(n=58)	41.4	37.9	53.4	27.6	25.9	12.1	5.2	20.7	10.3
	女性-40歳代(n=51)	51.0	47.1	29.4	17.6	37.3	23.5	11.8	15.7	3.9
女性-50歳代(n=24)	45.8	33.3	29.2	29.2	33.3	20.8	12.5	20.8	4.2	
女性-60歳以上(n=65)	56.9	36.9	16.9	38.5	33.8	29.2	9.2	4.6	10.8	
居住地区	青堀(n=201)	47.8	43.8	40.8	28.4	28.9	18.4	9.5	17.9	7.0
	富津(n=98)	48.0	30.6	17.3	26.5	21.4	27.6	20.4	5.1	17.3
	飯野(n=67)	44.8	40.3	31.3	38.8	17.9	20.9	16.4	9.0	4.5
	大貫(n=76)	48.7	36.8	25.0	30.3	28.9	25.0	11.8	14.5	13.2
	吉野(n=59)	40.7	42.4	39.0	37.3	32.2	22.0	10.2	6.8	3.4
	佐貴(n=38)	39.5	52.6	28.9	26.3	26.3	23.7	10.5	15.8	10.5
	天羽(n=136)	44.9	39.0	36.8	19.9	22.8	22.8	14.7	9.6	8.1
	環(n=44)	38.6	40.9	9.1	36.4	45.5	18.2	4.5	15.9	9.1
転入状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=310)	44.5	42.9	30.6	23.2	24.5	24.2	10.3	11.9	9.0
	富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=132)	40.9	33.3	40.9	33.3	33.3	15.9	12.9	13.6	6.8
	富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=132)	48.5	40.9	33.3	34.1	21.2	19.7	16.7	12.1	12.1
	富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=141)	48.9	39.0	23.4	31.9	31.2	24.1	14.2	11.3	8.5

		鳥獣対策の充実したまち	スポーツ・レクリエーションのさかんなまち	健康増進に取り組むまち	歴史や伝統、文化を感じられるまち	地域活動などを通じた住民交流がさかんなまち	ICT(情報通信技術)の進んだまち	住宅地の広がるまち	その他	よくわからない
全体(n=726)		7.3	6.9	6.7	6.1	6.1	5.1	4.3	2.3	1.4
性・年代別	男性-20歳未満(n=33)	3.0	12.1	3.0	0.0	6.1	15.2	6.1	9.1	3.0
	男性-20歳代(n=42)	0.0	14.3	9.5	4.8	7.1	7.1	7.1	0.0	4.8
	男性-30歳代(n=45)	2.2	4.4	4.4	6.7	6.7	2.2	2.2	2.2	0.0
	男性-40歳代(n=35)	0.0	11.4	5.7	5.7	8.6	2.9	5.7	0.0	2.9
	男性-50歳代(n=15)	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	26.7	0.0	13.3	0.0
	男性-60歳以上(n=56)	17.9	14.3	12.5	8.9	3.6	0.0	1.8	1.8	0.0
	女性-20歳未満(n=51)	3.9	9.8	0.0	13.7	2.0	3.9	5.9	5.9	0.0
	女性-20歳代(n=44)	2.3	2.3	6.8	0.0	6.8	2.3	6.8	0.0	0.0
	女性-30歳代(n=58)	13.8	1.7	1.7	3.4	5.2	3.4	3.4	3.4	1.7
	女性-40歳代(n=51)	3.9	3.9	2.0	9.8	7.8	3.9	3.9	0.0	0.0
女性-50歳代(n=24)	12.5	4.2	8.3	8.3	4.2	8.3	12.5	8.3	0.0	
女性-60歳以上(n=65)	12.3	1.5	7.7	1.5	10.8	0.0	0.0	0.0	1.5	
居住地区	青堀(n=201)	1.5	10.4	6.5	3.0	5.0	5.0	6.5	6.0	0.0
	富津(n=98)	3.1	9.2	13.3	5.1	5.1	0.0	3.1	3.1	2.0
	飯野(n=67)	6.0	4.5	10.4	10.4	3.0	10.4	6.0	0.0	1.5
	大貫(n=76)	2.6	2.6	5.3	9.2	1.3	5.3	3.9	1.3	1.3
	吉野(n=59)	3.4	5.1	10.2	6.8	10.2	3.4	1.7	0.0	0.0
	佐貴(n=38)	7.9	10.5	0.0	15.8	10.5	2.6	2.6	0.0	2.6
	天羽(n=136)	17.6	5.1	3.7	5.1	8.1	5.9	2.9	0.7	2.9
	環(n=44)	27.3	2.3	2.3	2.3	9.1	11.4	4.5	0.0	0.0
転入状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=310)	9.7	7.4	7.4	6.1	4.5	3.5	3.2	2.6	1.9
	富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=132)	8.3	4.5	6.1	9.8	8.3	6.1	5.3	2.3	0.0
	富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=132)	5.3	4.5	3.8	3.0	6.1	9.1	3.8	1.5	1.5
	富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=141)	3.5	9.9	9.2	5.0	7.8	3.5	6.4	2.8	1.4

(2) 居住地区に住んでいて良かったと思うこと

問 11 あなたは、自分の住んでいる地区に住んでいて良かったと思うことは何ですか。
あてはまるものをすべて選んで番号に○印をつけてください。

「自然環境が良い」の回答比率が 53.8%で最も高く、次いで「近所づき合い、地域活動など住民交流がある」、「買い物や飲食に便利である」、「公園・広場が整備されている」となっている。



【性・年代別】

「自然環境が良い」は全ての性・年代で最も回答比率が高く、特に男性 50 歳代と女性 40～50 歳代が高くなっている。「近所づき合い、地域活動など住民交流がある」は男女ともに 60 歳以上、「買い物や飲食に便利である」は男性 30 歳代、「誇りや愛着が持てる」は男性 20 歳未満と 40 歳代、「街並みがきれい」は男性 20 歳代が他の性・年代と比べ高くなっている。

【居住地区別】

「自然環境が良い」は多くの地区で最も回答比率が高く、特に佐貫地区・環地区・天羽地区で高くなっている。環地区は「近所づき合い、地域活動など住民交流がある」や「誇りや愛着が持てる」が他の地区と比べ高くなっている。青堀地区は「買い物や飲食に便利である」や「公園・広場が整備されている」の回答比率が他の地区と比べ高くなっている。

【転入状況別】

「富津市で生まれ、市内に住み続けている」で「近所づき合い、地域活動など住民交流がある」の回答比率が高く、「富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた」で「公園・広場が整備されている」、「体育館やグラウンドなどスポーツ環境が整っている」が高くなっている。

単位：%

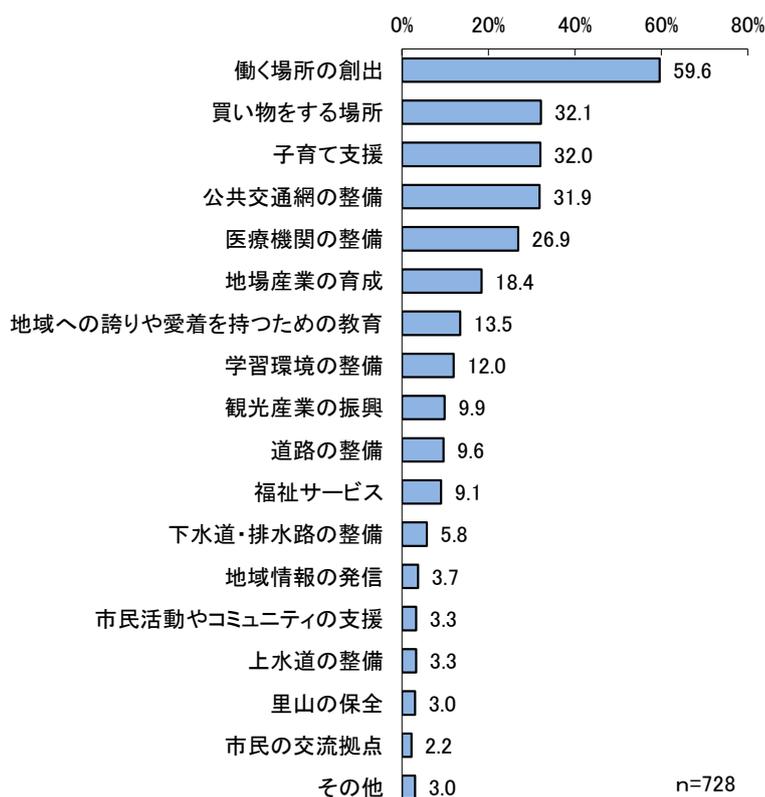
		自然環境 が良い	近所づき 合い、地 域活動な ど住民交 流がある	買い物や 飲食に便 利である	公園・広 場が整備 されて いる	誇りや 愛着が 持てる	体育館や グラウンド などスポ ーツ環 境が 整って いる	道路が整 備されて いる	街並みが きれい
全体(n=682)		53.8	24.0	20.8	19.9	11.9	9.1	7.3	4.7
性・ 年代別	男性-20歳未満(n=32)	46.9	9.4	18.8	18.8	21.9	9.4	15.6	3.1
	男性-20歳代(n=40)	50.0	25.0	17.5	15.0	10.0	2.5	7.5	17.5
	男性-30歳代(n=39)	51.3	15.4	30.8	17.9	12.8	10.3	2.6	7.7
	男性-40歳代(n=35)	45.7	28.6	22.9	20.0	22.9	11.4	8.6	5.7
	男性-50歳代(n=13)	84.6	15.4	0.0	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0
	男性-60歳以上(n=53)	52.8	35.8	30.2	20.8	17.0	7.5	9.4	0.0
	女性-20歳未満(n=49)	49.0	30.6	8.2	10.2	18.4	16.3	4.1	2.0
	女性-20歳代(n=43)	48.8	25.6	20.9	18.6	14.0	14.0	4.7	2.3
	女性-30歳代(n=54)	44.4	27.8	22.2	22.2	11.1	9.3	3.7	3.7
	女性-40歳代(n=50)	64.0	24.0	22.0	18.0	12.0	10.0	8.0	10.0
女性-50歳代(n=23)	69.6	13.0	26.1	8.7	0.0	4.3	13.0	8.7	
女性-60歳以上(n=62)	59.7	35.5	24.2	19.4	8.1	3.2	9.7	1.6	
居住 地区	青堀(n=191)	32.5	9.4	45.5	42.9	5.2	18.3	11.0	6.8
	富津(n=95)	60.0	24.2	12.6	33.7	10.5	15.8	2.1	3.2
	飯野(n=62)	48.4	32.3	11.3	8.1	14.5	8.1	3.2	3.2
	大貫(n=70)	52.9	34.3	17.1	5.7	12.9	1.4	7.1	4.3
	吉野(n=55)	61.8	21.8	21.8	7.3	7.3	1.8	9.1	3.6
	佐貫(n=36)	77.8	33.3	0.0	5.6	19.4	2.8	11.1	5.6
	天羽(n=126)	66.7	31.0	6.3	4.0	16.7	1.6	6.3	5.6
	環(n=41)	73.2	36.6	4.9	0.0	24.4	4.9	7.3	0.0
転入 状況	富津市で生まれ、市内に住み続 けている(n=294)	55.1	30.3	18.4	17.0	14.3	7.8	5.4	4.1
	富津市で生まれ、市外に出たが また戻ってきた(n=123)	52.0	18.7	17.9	21.1	11.4	9.8	8.1	4.9
	富津市外で生まれ、結婚・出産・ 子育てを機に転入してきた(n=124)	54.8	22.6	23.4	15.3	6.5	5.6	8.1	4.8
	富津市外で生まれ、上記以外の理 由で転入してきた(n=131)	51.1	16.8	26.7	29.0	12.2	15.3	10.7	6.1

		保健・医 療施設が 整備され ている	公民館な どの文化 施設が整 備されて いる	公共交 通が便 利で ある	高齢者 や障 がい者 の福祉 が充 実して いる	子育て 支援策 や施設 が整 っている	災害へ の対策 が充 実して いる	教育環 境が充 実して いる	その他
全体(n=682)		4.4	4.3	3.8	2.6	2.3	2.1	1.0	12.0
性・ 年代別	男性-20歳未満(n=32)	6.3	6.3	9.4	0.0	9.4	0.0	3.1	12.5
	男性-20歳代(n=40)	2.5	2.5	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	15.0
	男性-30歳代(n=39)	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6	2.6	12.8
	男性-40歳代(n=35)	5.7	5.7	5.7	2.9	2.9	0.0	0.0	14.3
	男性-50歳代(n=13)	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7
	男性-60歳以上(n=53)	5.7	3.8	3.8	0.0	0.0	3.8	0.0	5.7
	女性-20歳未満(n=49)	6.1	2.0	4.1	4.1	0.0	0.0	0.0	16.3
	女性-20歳代(n=43)	0.0	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	11.6
	女性-30歳代(n=54)	0.0	7.4	5.6	0.0	0.0	0.0	3.7	20.4
	女性-40歳代(n=50)	4.0	0.0	6.0	2.0	6.0	6.0	0.0	8.0
女性-50歳代(n=23)	8.7	4.3	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	
女性-60歳以上(n=62)	8.1	8.1	4.8	8.1	3.2	4.8	0.0	8.1	
居住 地区	青堀(n=191)	5.8	3.1	7.3	1.0	2.6	2.6	1.0	8.9
	富津(n=95)	1.1	5.3	1.1	3.2	3.2	2.1	1.1	14.7
	飯野(n=62)	6.5	1.6	4.8	1.6	3.2	0.0	0.0	16.1
	大貫(n=70)	7.1	10.0	1.4	1.4	2.9	2.9	0.0	17.1
	吉野(n=55)	5.5	5.5	1.8	7.3	1.8	3.6	0.0	12.7
	佐貫(n=36)	2.8	2.8	5.6	0.0	0.0	0.0	2.8	11.1
	天羽(n=126)	3.2	4.8	3.2	4.0	2.4	2.4	2.4	11.1
	環(n=41)	2.4	0.0	0.0	4.9	0.0	0.0	0.0	9.8
転入 状況	富津市で生まれ、市内に住み続 けている(n=294)	4.4	3.7	3.1	2.4	1.7	2.0	1.4	11.6
	富津市で生まれ、市外に出たが また戻ってきた(n=123)	4.1	4.9	4.1	2.4	2.4	3.3	0.8	14.6
	富津市外で生まれ、結婚・出産・ 子育てを機に転入してきた(n=124)	3.2	4.0	4.8	4.0	2.4	2.4	0.8	10.5
	富津市外で生まれ、上記以外の理 由で転入してきた(n=131)	6.1	5.3	4.6	2.3	3.8	0.0	0.8	12.2

(3) 地区の子どもが将来も住み続けたいと思うために必要なこと

問 12 あなたは、地区に住んでいる子どもたちが、将来も同じ地区に住み続けたいと思えるために、何が必要だと思いますか。あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください（3つまで）。

「働く場所の創出」の回答比率が 59.6%で最も高く、次いで「買い物をする場所」、「子育て支援」、「公共交通網の整備」となっている。



【性・年代別】

「働く場所の創出」は多くの性・年代で最も回答比率が高く、特に男性 50 歳代と女性 60 歳以上で高くなっている。「買い物をする場所」は男女 20 歳代、「子育て支援」は女性 30 歳代、「公共交通網の整備」は女性 20 歳代以下、「医療機関の整備」は男性 50 歳代、「地場産業の育成」は女性 50 歳代が高くなっている。

【居住地区別】

「働く場所の創出」は全ての地区で最も回答比率が高く、特に吉野地区で高くなっている。佐貫地区で「買い物をする場所」、青堀地区で「子育て支援」、環地区で「上水道の整備」の回答比率が他の地区と比べ高くなっている。

【転入状況別】

「富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた」で「働く場所の創出」の回答比率が高く、「富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた」で「公共交通網の整備」が高くなっている。

単位:%

		働く場所の創出	買い物を する場所	子育て 支援	公共交通 網の整備	医療機関 の整備	地場産業 の育成	地域への 誇りや愛 着を持つ ための 教育	学習環境 の整備	観光産業 の振興
性・ 年代別	全体(n=728)	59.6	32.1	32.0	31.9	26.9	18.4	13.5	12.0	9.9
	男性-20歳未満(n=33)	60.6	42.4	12.1	36.4	24.2	9.1	6.1	15.2	21.2
	男性-20歳代(n=43)	58.1	55.8	37.2	30.2	34.9	16.3	9.3	20.9	9.3
	男性-30歳代(n=45)	48.9	33.3	35.6	28.9	37.8	11.1	15.6	8.9	8.9
	男性-40歳代(n=34)	61.8	47.1	35.3	32.4	17.6	17.6	17.6	8.8	11.8
	男性-50歳代(n=15)	73.3	20.0	40.0	26.7	40.0	20.0	0.0	0.0	6.7
	男性-60歳以上(n=55)	61.8	18.2	32.7	25.5	25.5	29.1	20.0	12.7	5.5
	女性-20歳未満(n=52)	36.5	44.2	34.6	48.1	21.2	5.8	13.5	15.4	13.5
	女性-20歳代(n=44)	56.8	56.8	36.4	40.9	13.6	0.0	9.1	4.5	15.9
	女性-30歳代(n=58)	51.7	36.2	53.4	29.3	29.3	6.9	8.6	17.2	5.2
	女性-40歳代(n=52)	61.5	28.8	38.5	23.1	28.8	9.6	13.5	11.5	7.7
	女性-50歳代(n=23)	65.2	21.7	4.3	26.1	30.4	39.1	17.4	21.7	8.7
女性-60歳以上(n=66)	69.7	16.7	28.8	33.3	31.8	30.3	18.2	12.1	0.0	
居住 地区	青堀(n=203)	56.7	34.0	40.4	33.0	30.0	11.8	15.3	11.8	9.9
	富津(n=97)	64.9	24.7	29.9	37.1	27.8	25.8	8.2	8.2	5.2
	飯野(n=66)	51.5	39.4	25.8	31.8	24.2	21.2	16.7	9.1	12.1
	大貫(n=78)	56.4	33.3	26.9	30.8	26.9	11.5	16.7	11.5	9.0
	吉野(n=59)	69.5	20.3	35.6	28.8	20.3	27.1	11.9	8.5	16.9
	佐貫(n=39)	48.7	43.6	28.2	33.3	33.3	20.5	15.4	17.9	7.7
	天羽(n=136)	64.7	33.8	31.6	25.7	25.7	19.1	12.5	16.2	8.8
	環(n=43)	65.1	25.6	20.9	37.2	20.9	23.3	9.3	14.0	11.6
	転入 状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=311)	60.8	34.1	29.6	32.5	26.0	18.0	12.2	10.6
富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=135)		62.2	31.1	36.3	26.7	29.6	11.9	17.0	14.1	11.9
富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=131)		71.0	26.0	35.1	22.9	25.2	22.9	12.2	12.2	7.6
富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=140)		45.0	33.6	32.1	43.6	27.1	20.7	13.6	12.9	9.3

		道路の 整備	福祉サー ビス	下水道・ 排水路の 整備	地域情報 の発信	市民活動 やコミュニ ティの 支援	上水道の 整備	里山の 保全	市民の 交流拠点	その他
性×年 代	全体(n=728)	9.6	9.1	5.8	3.7	3.3	3.3	3.0	2.2	3.0
	男性-20歳未満(n=33)	12.1	6.1	3.0	0.0	3.0	0.0	3.0	3.0	9.1
	男性-20歳代(n=43)	2.3	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	4.7	0.0
	男性-30歳代(n=45)	8.9	11.1	6.7	2.2	4.4	2.2	0.0	4.4	4.4
	男性-40歳代(n=34)	8.8	11.8	5.9	5.9	2.9	8.8	0.0	0.0	2.9
	男性-50歳代(n=15)	20.0	13.3	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	6.7	6.7
	男性-60歳以上(n=55)	7.3	7.3	9.1	9.1	5.5	5.5	9.1	1.8	0.0
	女性-20歳未満(n=52)	7.7	11.5	3.8	3.8	1.9	5.8	0.0	5.8	7.7
	女性-20歳代(n=44)	9.1	4.5	4.5	4.5	4.5	0.0	2.3	0.0	4.5
	女性-30歳代(n=58)	8.6	3.4	6.9	3.4	1.7	6.9	1.7	0.0	5.2
	女性-40歳代(n=52)	7.7	9.6	5.8	1.9	3.8	5.8	7.7	0.0	1.9
	女性-50歳代(n=23)	8.7	8.7	8.7	4.3	8.7	4.3	8.7	4.3	0.0
女性-60歳以上(n=66)	6.1	10.6	10.6	4.5	4.5	3.0	1.5	1.5	0.0	
居住地 区	青堀(n=203)	5.9	10.3	7.9	3.4	4.9	2.0	0.5	1.5	4.4
	富津(n=97)	14.4	5.2	5.2	3.1	0.0	5.2	2.1	2.1	3.1
	飯野(n=66)	16.7	6.1	7.6	6.1	6.1	1.5	3.0	0.0	0.0
	大貫(n=78)	10.3	14.1	6.4	10.3	3.8	1.3	2.6	2.6	3.8
	吉野(n=59)	11.9	10.2	6.8	3.4	1.7	1.7	0.0	3.4	0.0
	佐貫(n=39)	7.7	10.3	5.1	0.0	2.6	0.0	10.3	10.3	2.6
	天羽(n=136)	5.9	7.4	2.9	1.5	3.7	3.7	5.9	1.5	4.4
	環(n=43)	16.3	11.6	0.0	2.3	0.0	14.0	7.0	2.3	0.0
	転入 状況	富津市で生まれ、市内に住み続けている(n=311)	10.6	11.9	3.5	4.8	3.9	2.3	2.6	2.6
富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた(n=135)		6.7	3.7	5.9	2.2	1.5	6.7	5.9	1.5	3.7
富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた(n=131)		6.1	8.4	9.2	4.6	3.1	3.1	1.5	2.3	3.8
富津市外で生まれ、上記以外の理由で転入してきた(n=140)		14.3	9.3	7.9	1.4	4.3	2.9	2.9	2.1	2.9

(4) 居住地区で将来に残したいもの

問 13 あなたが、自分の住んでいる地区で将来に残したいものは何ですか。(自由記載)

【青堀地区】

	項目	件数
1	自然（海・山・川など）	38
2	公園	28
3	店舗・商業施設	13
4	公共施設	12
5	伝統文化・歴史	11
6	生活環境	11
7	近所・地域とのつながり	5
8	産業・農業・漁業	5
9	インフラ整備	4
10	その他	16
		143

【回答の内容】

自然（海・山・川など）（38 件）
◎自然、自然環境、自然が豊か ◎きれいな海、海の美しさ ・自然の海岸線、海水浴が出来る海、豊かな田園風景 ・景色が良い場所。富士山が見える場所があり、近くに高さが特別に高い建物などが建築されないなど、対策が必要だと思う。 等
公園（28 件）
◎ふれあい公園 ・遊具や樹木が充実した公園 ・自然を生かした公園 等
店舗・商業施設（13 件）
○イオンモール富津 ・コンビニ 等
公共施設（12 件）
○学校、青堀小、富津中学校 ・保育所、大佐和幼稚園 等
伝統文化・歴史（11 件）
○古墳（内裏塚古墳、富津古墳群）、遺跡 ○祭礼、お祭り、富津花火大会
生活環境（11 件）
・青堀地区においては、他の地区と比べて交通・買い物の利便性が高い所が良い所だと思うので、これ以上不便になることがないようにしたいです。 ・住みやすい環境 ・子育てしやすい環境 等

近所・地域とのつながり（5件）
<ul style="list-style-type: none"> ・近所とのコミュニケーション、助け合い。 ・子ども達が集まったりコミュニケーションできるまつり 等
産業・農業・漁業（5件）
<ul style="list-style-type: none"> ○地場産業（海苔養殖、海産物、魚） ・地区ではなく富津市の産業として海苔養殖は残すべきかと思う 等
インフラ整備（4件）
<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良い町。身近な道路や公園等、生活環境が整った便利な町。 ・街灯 等
その他（16件）
<ul style="list-style-type: none"> ○見つけられていない、わからない、思い浮かばない ・ジャンボプール ・住んで良かったと思う人を増やす事 ・質の高い教育、ある程度整った医療機関 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【富津地区】

	項目	件数
1	自然（海・山・川など）	28
2	産業・農業・漁業	12
3	公園	10
4	伝統文化・歴史	5
5	公共施設	5
6	近所・地域とのつながり	4
7	娯楽・レジャー施設	4
8	生活環境	3
9	その他	8
		79

【回答の内容】

自然（海・山・川など）（28件）
◎自然、自然環境、美しい自然 ・干潟、富津岬 等
産業・農業・漁業（12件）
○海の産業、地場産業 ・漁業のできる海とそこで活動する人々 ・漁業（あさり、のり、アナゴ）等。せっかくテレビでも取り上げられる機会も増えたとし、以前からアピールできると思っていたので残したい。 等
公園（10件）
○富津公園 ・富津岬展望台 等
伝統文化・歴史（5件）
・祭り、文化 等
公共施設（5件）
○学校、公民館、体育館 等
近所・地域とのつながり（4件）
・都内と違って近隣との付き合いがちゃんとしているところ ・近所づきあいが良い所を、これからも大事にして残したい。 等
娯楽・レジャー施設（4件）
・富津公園キャンプ場、ジャンボプール、富津臨海陸上競技場などの施設 ・道の駅 等
生活環境（3件）
・子ども達が他へ移動、移住しない環境 等
その他（8件）
・コンビニ、観光施設 ・住んで良かったと思う人を増やす事 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【飯野地区】

	項目	件数
1	自然（海・山・川など）	18
2	伝統文化・歴史	9
3	近所・地域とのつながり	3
4	その他	13
		43

【回答の内容】

自然（海・山・川など）（18件）
◎自然、自然環境、豊かな自然 ・せっかく自然豊かな土地なのだから、もっと古墳の回りの整備とかをもっとした方が良いと思う。等
伝統文化・歴史（9件）
○古墳 ・飯野神社のお祭り 等
近所・地域とのつながり（3件）
・近所付き合い ・住民交流。これにより災害等にも強くなり、子どもにも道徳を伝えられる。安心・安全なまちに変わっていく事になる。 等
その他（13件）
・ふれあい公園等の公園 ・学校、保育所 ・静かな環境 ・子どもの笑顔 ・ある程度整備された農産業 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【大貫地区】

	項目	件数
1	自然（海・山・川など）	26
2	近所・地域とのつながり	9
3	伝統文化・歴史	8
4	生活環境	5
5	その他	10
		58

【回答の内容】

自然（海・山・川など）（26件）
◎自然、自然環境、美しい自然 ○きれいな海、海の美しさ ・海から見える景色 ・大貫海岸 等
近所・地域とのつながり（9件）
○近所づきあい ・地域住民の輪 等
伝統文化・歴史（8件）
○吾妻神社の祭礼、祭礼行事、お祭り ・古墳など文化遺産や自然を大切に残したい。 等
生活環境（5件）
・安全な町 ・活気 等
その他（10件）
・公民館があるが古いので建て替えて市民活動やコミュニティの場所としてもっと充実して将来も残して欲しいです。 ・スーパー、ドラッグストア、郵便局、コンビニなどのお店 ・今ある自然・文化・産業 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【吉野地区】

	項目	件数
1	自然（海・山・川など）	21
2	伝統文化・歴史	6
3	生活環境	3
4	その他	18
		48

【回答の内容】

自然（海・山・川など）（21件）
◎自然、自然環境、自然豊かなところ ○里山の自然、里山の風景 ・住宅造成地の整備が進んでいるが、のどかな自然は残してほしい。 等
伝統文化・歴史（6件）
○お祭り ・千葉県無形民俗文化財に指定された吾妻神社の馬出し祭り 等
生活環境（3件）
・しっかりとした生活環境 ・平和 等
その他（18件）
・住民のふれあい、共同作業 ・西大和田青年館、吉野小学校 ・上下水道、排水路の整備のシステム、医療機関の充実なシステム ・のんびりした空気感 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【佐貫地区】

	項目	件数
1	自然（海・山・川など）	13
2	伝統文化・歴史	5
3	その他	10
		28

【回答の内容】

自然（海・山・川など）（13件）
◎自然、自然環境、自然が良い ・鳥やカエルの声 等
伝統文化・歴史（5件）
・歴史的な建物 ・佐貫城址 ・宝竜寺の白山神社は台風15号で被災したため、早く再建し歴史が連綿と続いている神社を後世に残したい。等
その他（10件）
・住みやすい環境 ・近所付き合い、地域活動など住民交流 ・今後この地区が残っているのかわからないので書けません。今のままでは、若い人たちは来ない。

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【天羽地区】

	項目	件数
1	自然（海・山・川など）	53
2	伝統文化・歴史	8
3	近所・地域とのつながり	7
4	公共施設	7
5	生活環境	6
6	田園風景	6
7	産業・農業・漁業	5
8	店舗	4
9	人	4
10	その他	16
		116

【回答の内容】

自然（海・山・川など）（53件）
◎自然、自然環境、豊かな自然 ・無理な開発は要らない。山海川がある、首都に近い富津はとても重要です。 ・何百年も経っているケヤキの木 等
伝統文化・歴史（8件）
○お祭り、祭礼 ・昔から行われている地域行事 等
近所・地域とのつながり（7件）
○近所づきあい ・コミュニティ 等
公共施設（7件）
・高校を含む学校・保育所。 ・病院や学校などはずっと残っていてほしい。 等
生活環境（6件）
・歩いて買い物に行ける場所 ・ちょうどいい静けさ、そこまで人がいないから色々楽しめます。 等
田園風景（6件）
・田んぼのある景色、田んぼ 等
産業・農業・漁業（5件）
・農業は残したい。虫が多いのは嫌だけど緑をこれ以上消したくない。 ・自然環境を生かした産業 等
店舗・商業施設（4件）
○コンビニ、スーパー、商店、飲食店、ホームセンター 等・
人（4件）
・田舎ならではの温かさ ・ある程度の人口 等

その他（16件）
<ul style="list-style-type: none"> ・ マザー牧場、鋸山などの観光スポットやきれいな海水浴場 ・ 公共交通 ・ 燈籠坂大師 ・ 文化的なもの（観光資源） ・ ここに住んで良かった！といえるような思い出！ふるさとになるといいですね。等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【環地区】

	項目	件数
1	自然（海・山・川など）	15
2	近所・地域とのつながり	3
3	伝統文化・歴史	3
4	その他	8
		29

【回答の内容】

自然（海・山・川など）（15件）
◎自然、豊かな自然 ・ 自然と農林水産業と、美しい里山と、川遊びや自然の遊びが出来る所。 等
近所・地域とのつながり（3件）
・ 近所同士の付き合い 等
伝統文化・歴史（3件）
・ 峰上城 等
その他（8件）
○高宕山自然動物園 ・ 人口 ・ 働く場所創出…たとえば道の駅・農産物等販売 等

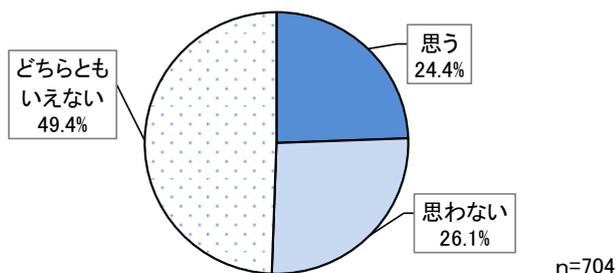
※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

4. 第2期富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

(1) 富津市は子育てしにくいところだと思うか

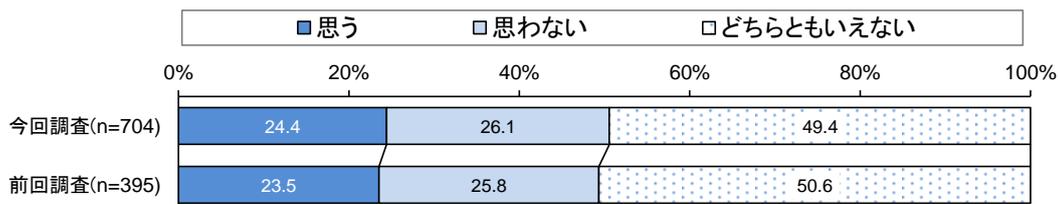
問 14 あなたは、富津市は子育てしにくいところだと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで番号に○印をつけてください。

「思わない」の回答比率は 26.1%で、「思う」の 24.4%を上回っているが、「どちらともいえない」が約半数を占めている。



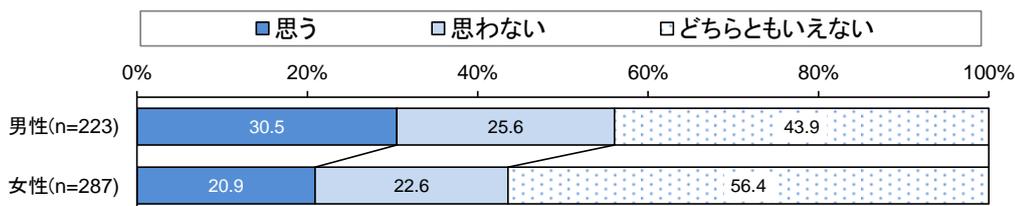
前回調査との比較

前回調査と比較して「思う」「思わない」ともに回答比率がわずかに増加している。



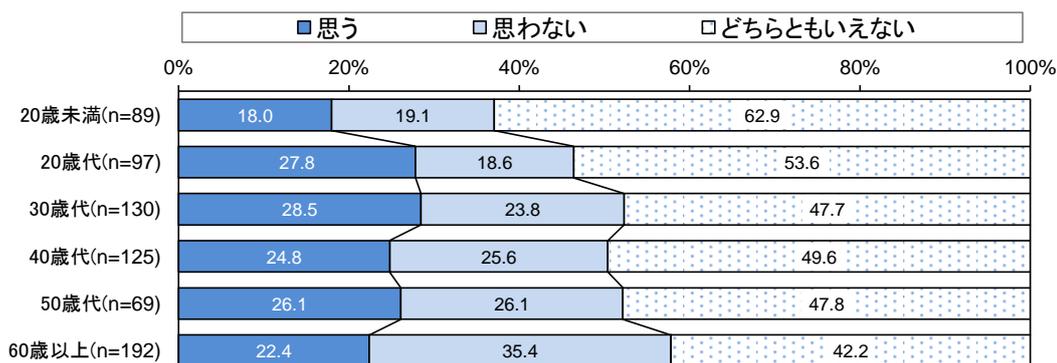
【性別】

「思う」の回答比率は男性が女性を 9.6 ポイント上回っている。



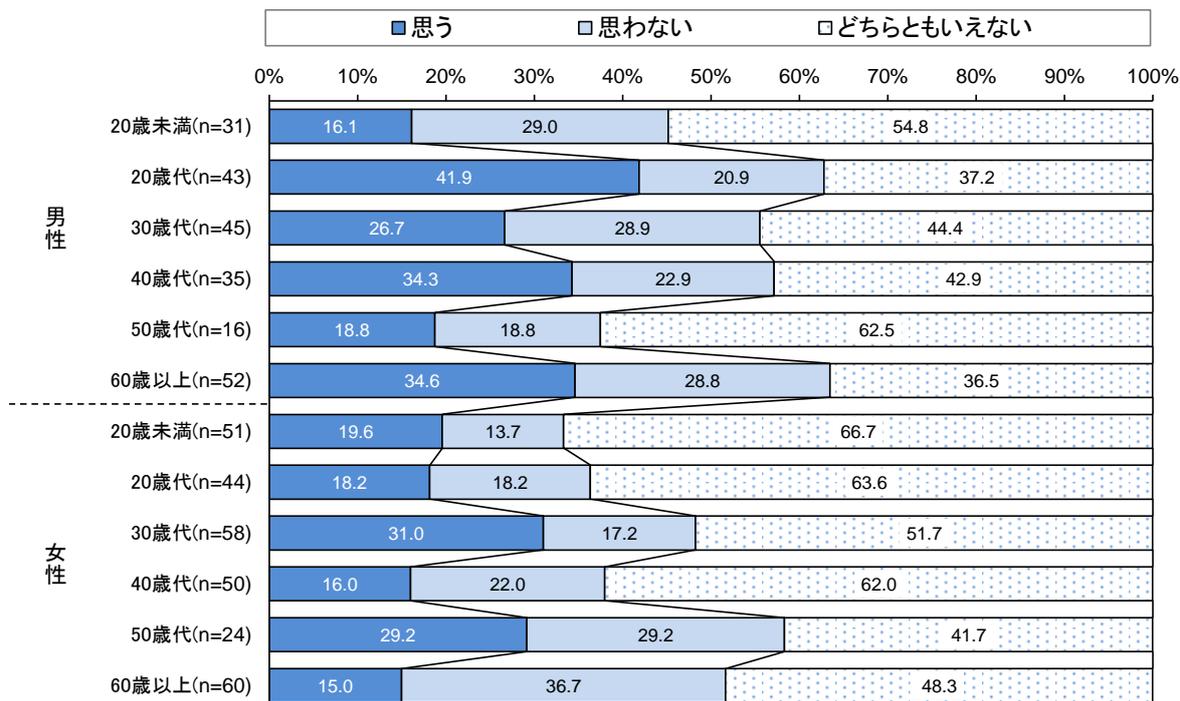
【年代別】

「思う」の回答比率は 30 歳代が 28.5%で最も高く、次いで 20 歳代となっている。「思わない」の回答比率は 60 歳以上が 35.4%で最も高くなっている。



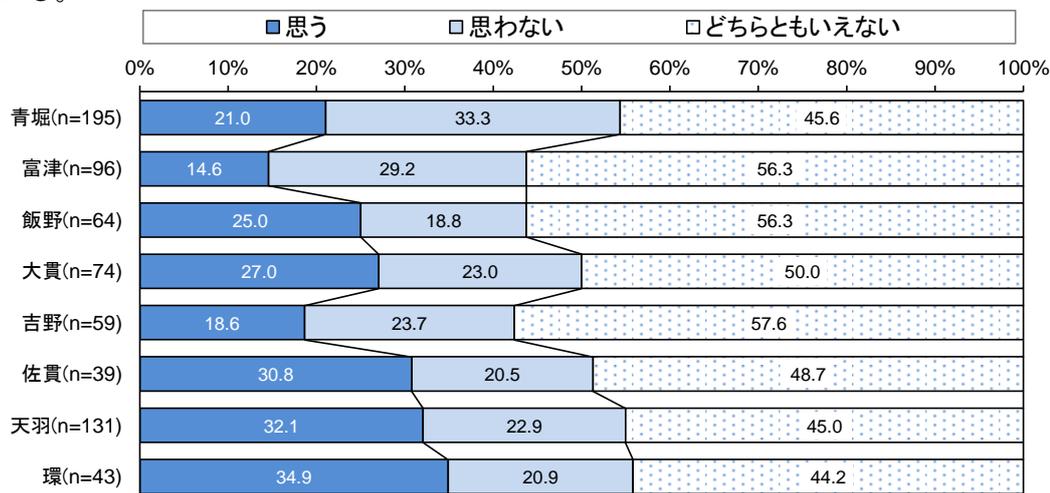
【性・年代別】

「思う」の回答比率は男性では20歳代、女性では30歳代が最も高くなっている。「思わない」の回答比率は男性では30歳代、女性では60歳以上が最も高くなっている。



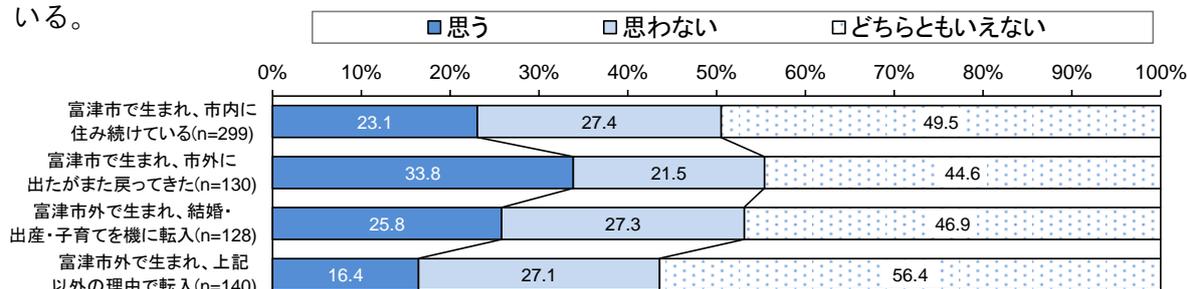
【居住地区別】

「思う」の回答比率は環地区・天羽地区・佐貫地区で3割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。



【転入状況別】

「思う」の回答比率は「富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた」で最も高くなっている。



(2) 子育てしにくいと思う（思わない）理由

問 15 問 14 で選んだ答えについて、なぜそう思いますか。（自由記載）

【子育てしにくいと思う】

	項目	件数
1	教育環境	34
2	利便性	30
3	医療機関	29
4	人口減少・少子高齢化	20
5	子育て支援・手当	19
6	遊び場・公園	17
7	自然環境・生活環境	16
8	市政・市の取組	13
9	保育園・学童保育・一時保育	10
10	図書館等の公共施設や文化施設	8
11	地域・近所付き合い	6
12	働く場所・雇用	6
13	娯楽施設・商業施設	5
14	安全面・治安	5
15	建物や施設の設備・整備	5
16	何もない	5
17	道路・歩道・通学路の整備	3
18	その他	9
		241

【回答の内容】

<p>教育環境（34件）</p> <p>◎学校の統廃合により、通学に時間がかかる。徒歩圏内に学校がない。 ・塾へ行くためには、送迎が必要。親に負担がかかる。行きたい塾があっても遠くて行けないなど教育格差が生じる。 ・教育レベルが低い。中学進学の際で市外の中学を検討しなければいけない。 ・子どもが学生の時、駅まで毎日送迎が必要だった。 等</p>
<p>利便性（30件）</p> <p>◎公共交通機関が不便／バスの本数や電車の本数が少ない ・風速20m以上になると内房線が不通となり、通勤通学において支障となっている。 ・君津や木更津に比べて車がないとどこにも行けない。 等</p>
<p>医療機関（29件）</p> <p>◎大きな病院がない ○産婦人科、小児科の病院が少ない。 ○病院が遠い／歩いて行ける距離に病院がない。</p>

人口減少・少子高齢化（20件）
◎人口が減っている、子どもが少ない・減っている。 ○条件の良い他市へ移住が多いため。 ・近くに同世代がいないため子ども同士のつながりが無い。 等
子育て支援・手当（19件）
○支援センターが複数箇所ほしい。 ○子育て支援が不十分。 ・子育てのサービスが必要な人に届いていない。（車がない人など） ・医療費控除が中学生までしかない。子育てに対する補助金やおむつ支給などの支援が少ない。 等
遊び場・公園（17件）
◎子どもが集まって遊べる場所がない。 ○子どもの遊べる公園、遊具がない。
自然環境・生活環境（16件）
◎自然環境が良い ・文化的な部分が弱すぎる。自然には触れさせてあげられますが、それ以外の体験をさせようと思う厳しい。図書館もなく、インターネットも遅く、調べものをするのにも困ってしまう様では、教育的にも良くないと思う。 ・子どもへの環境が充実しているかといえばそうではないし、一人親でも安心して育てられる環境になったら良い。 等
市政・市の取組（13件）
・育児に関するサービスが、人口減・需要減・サービス供給減の負のスパイラルを起こしている。 ・公園、図書館、支援センターや地域コミュニティセンターでのサービス、支援事業などが少ない。 ・子どもの教育、遊び、食の提供（子ども食堂の充実）などの活動が目につかない。 ・近隣に市に比べても対応が遅い。 等
保育園・学童保育・一時保育（10件）
◎学童が少ない ・保育園、幼稚園の閉園がある 等
図書館等の公共施設や文化施設（8件）
○図書館がない ・学校教育以外の文化やテクノロジー、芸術に触れる場所がない。知的好奇心が満たされる場所がない。 ・文化的な部分が弱すぎる。自然には触れさせてあげられますが、それ以外の体験をさせようと思うと厳しい。図書館もなく、インターネットも遅く、調べものをするのにも困ってしまう様では、教育的にも良くないと思う。 等
地域・近所付き合い（6件）
・子ども同士の交流がない。 ・小学校統合によりお年寄りとの関わりもなくなり、地域で楽しいこともない。 等
働く場所・雇用（6件）
○近くに働く所・企業がない／少ない。 ・就職するにも就職先がない。 等
娯楽施設・商業施設（5件）
・買い物する所がない。遊ぶところもない。 ・子ども用の衣類を買える所が近くにない。 等
安全面・治安（5件）
・道路の整備も差があり、地元の高齢者も車を持たなくてはならないから、危ない運転がすごく怖いし目立つ。子どもと手を引いて歩かなくてはとてもじゃないが歩かせられない。 ・不審者情報が多く子どもを安心して遊ばせておけない。 等

建物や施設の設備・整備（5件）
<ul style="list-style-type: none"> ・環境設備が出来ていないから。 ・施設が整ってなさそうだから。 等
何もない（5件）
<ul style="list-style-type: none"> ○何もないから ・僻地の為 等
道路・歩道・通学路の整備（3件）
<ul style="list-style-type: none"> ・歩道が少なく危険 ・小学生の通学路なのに狭い場所や歩道がない場所があり危ない。 等
その他（10件）
<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かなことを特色に学び育って来たが、こことって自慢できる点がないから。 ・結局は引っ越してきても元の土地に行くことになるから。 ・市の北部と南部で人口や公共交通機関などの環境が違いすぎる。 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【子育てしにくいと思わない】

	項目	件数
1	自然環境・生活環境	52
2	不便を感じない	15
3	教育環境	14
4	子育て支援・手当	12
5	保育園・学童保育・一時保育	12
6	市政・市の取組	12
7	医療機関	11
8	遊び場・公園	10
9	地域・近所付き合い	9
10	利便性	6
11	娯楽施設・商業施設	3
12	安全面・治安	3
13	地域差・個人差	3
14	住民性、地域性	3
15	その他	9
		180

【回答の内容】

自然環境・生活環境（52件）
◎自然が多いからのびのび育てやすい ・適度に自然があり学校もあり首都も近く人との関わりが強いので、子どもを育てたことはないが良い環境であると思う。 ・学校、医療、交通、自然環境いずれも良好。買物も便利。公園も広くて多い。 ・学校も多く、自然も多く、何か分からなければ市役所へ相談に行ける環境があると思います。 等
不便を感じない（15件）
・子育てにおいて不自由なく過ごしているの ・学校、公園等があり子育てしにくいとは思わない 等
教育環境（14件）
・地域によっては少人数の教育を受ける所もあるが、学年が進むにつれて多くの人と接することも出来て、色々な環境を体験できるから。 ・幼稚園・小学校・中学校とも良くしてもらっていて、子どもたちも自分たちでできる限り努力して、すくすく育ったから。 等
子育て支援・手当（12件）
・私たちが子育てをしていた30年程前を思えば医療費など恵まれていると思う。子育て支援など他市をくらべても充分ではないかと思うから 等

<p>保育園・学童保育・一時保育（12件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十分とは言えないが、学童保育その他の子育て支援策等も少しずつ充実してきている。なによりも豊かな自然と広い空間は魅力。 ・保育施設があり、交通量が少なく、公園などの遊ぶ場所も多いから 等
<p>市政・市の取組（12件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市独自の新生児へのコロナ給付金やカタログギフト等、様々な取組を行っているため。 ・自分の思う事に対しての対策が色々選べると思っています。 ・定期的に市役所で検診が行われているから。 等
<p>医療機関（11件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院・学校が近くにある。自然も多く、のびのびと子育てができると思う。 ・自然環境が良く、子育てしやすいと思うが、小児科の病院が市内になく緊急時に大変だと思う。 等
<p>遊び場・公園（10件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園や海など子どもが遊ぶにはいい場所ではあると思う。 ・公園がたくさんあって、遊ぶ場所に困らない。 等
<p>地域・近所付き合い（9件）</p> <p>○近所付き合いがよい／ある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周りの人が見守り、協力しているから。 ・地域の人達にお世話になり、育ったと感じているため。 等
<p>利便性（6件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住する際、小学校と中学校の自宅からの距離を第一優先で場所を選びました。 ・学校、医療、交通、自然環境いずれも良好。買物も便利。 等
<p>娯楽施設・商業施設（3件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・混雑しすぎない商業施設がある。 ・生活に必要なものを買う施設等はある程度揃っているため。 等
<p>安全面・治安（3件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪が少ない ・治安が都会に比べて良い 等
<p>地域差・個人差（3件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域ごとに良い面、悪い面があると思うが、良い面だけ見れば関係はない。 ・大堀に住んでいるのであまり感じない。他の人気の無い地区は子育てしにくいかもしれない。 等
<p>住民性、地域性（3件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人がおおらか ・躰が出来ている。朝の挨拶がきちんと出来る。 等
<p>その他（9件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化の解消が図ればさらに良いと思う。 ・自分が育ってきた富津市なので、子どもものびのびと育てられているので、子育てしやすいと思います。 ・子どもがいないからわからないが、周りを見ると子どもは楽しそうだから。 ・近くに親、兄弟がいるため ・今の感じでいいと思う 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【どちらともいえない】

	項目	件数
1	子どもがいない、子育てをしていない	71
2	教育環境	26
3	利便性	25
4	人口減少・少子高齢化	24
5	わからない	23
6	自然環境・生活環境	19
7	医療機関	17
8	遊び場・公園	15
9	良くも悪くもない	15
10	子育て支援・手当	11
11	道路・歩道・通学路の整備	9
12	保育園・学童保育・一時保育	7
13	図書館等の公共施設や文化施設	7
14	市政・市の取組	6
15	地域・近所付き合い	6
16	地域差・個人差	6
17	安全面・治安	4
18	働く場所・雇用	3
19	その他	17
		312

【回答の内容】

子どもがいない、子育てをしていない (71 件)
◎子どもがいない、子育てをしていない。子どもがいないのでよくわからない。
教育環境 (26 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・遊ばせるにはいいが、勉強させるには不自由だと思う。 ・自然が豊かな所は良いが、教育や習い事に少々不便さを感じる ・自然環境はとても良く、のびのびと子どもを成長させられると思うが、児童数が少なく、学校が統合されていくのは子どもの負担が大きいのでは。
利便性 (25 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・空気きれいで自然も豊かだが、車がなくては生活できない。不便。特にバスの本数、バス停までの距離。 ・公園はあるがやはり車移動が必須な為、免許がない方にはしにくいと感じてしまうと思う。 ・安心安全な町ではあるが、学校が遠い所にあたりするから。 ・高校への交通手段の便が悪い
人口減少・少子高齢化 (24 件)
◎子どもが少ない
<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少でわかっているがこのまま衰退してゆくしかないのか、漠然とした不安がある ・私の子ども達の時は子育てしやすい所だったけど(子どももそれなりにいた)、いまは子どもも少なくなっていて、どうしたらいいかわからない。

わからない (23 件)
◎わからない
自然環境・生活環境 (19 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・公園や自然があるのはすごく子どもにとってもいい環境だと思う。ただこれといって子育て世代に「ありがたい！」と思うものもあるわけでもない…。 ・海や公園と言った自然に恵まれているが、助成関係をもう少し強化してあげた方が良いかと。 ・自然環境的には良いが、子どもの数が少なく、近所で遊べる友達が少なかったり、病院に通うのが遠くて大変だったりしたから。
医療機関 (17 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・病院にかかるのに市外に出なければならない。 ・のびのびと子育てできるが、病院等は充実していない。 ・小児科が少ないため、緊急時に対応してくれないので不安です。
遊び場・公園 (15 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・富津公園ばかり整備されて密になるので困る。もっと子どもを遊ばせる場所が欲しい。 ・都会にしか住んだことがない私にとっては遊具のある公園や児童館が少ないのは正直辛いところではあります。慣れるのかもしれませんが。 ・日常生活を営むうえで子どもの遊び場（公園など）が多いので良い点である。しかし遊具等を増やしてほしい。
良くも悪くもない (15 件)
◎良くも悪くもない
<ul style="list-style-type: none"> ・不便に感じることもないが良さを実感することもない ・すごく子育てしやすいというわけでもなく、子育てしにくいとも思わないから
子育て支援・手当 (11 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・保育に関しては待機児童ゼロでよいと思うが、子育て支援の補助金など見直すべきこともあると思うため。 ・健康な子どもであれば子育てしやすいと思うが、障害児・医ケア児は子育てしにくい（働きたい親が働けない） ・子育てに関する補助が不足とは思わないが、となりの君津、木更津と比較してしまうと差がある。 等
道路・歩道・通学路の整備 (9 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・登下校の道など、歩道がなかったり狭い場所があり危険だと思う。 ・公共交通や道が整っていない。街灯が少ない。 ・地区によって学校までの道のりが遠かったり、公共交通が不便だったりするため。 等
保育園・学童保育・一時保育 (7 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、学童保育が充実していない。 ・普通に子育てしていくには特に問題ないと思いますが、入れたかった保育園に入れたいという声を良く聞くので、特別しやすい訳でもしにくい訳でもないのかなと思いました。 等
図書館等の公共施設や文化施設 (7 件)
○図書館がないこと。
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館がないので住んだ当初は君津へ借りに行っていた。子どもにとっては無いのは大変だなと思いました。 等
市政・市の取組 (6 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・わからないのが本音ですが、子育て以前の問題だと思います。若い人が安心して住める富津市にしてほしいです。「子は宝」です。自然に触れられる環境は最高です。 ・一番ケガをして病院に通っていた高校時代、医療費の補助がなかった。市での検診や乳幼児向けの取組は良いと思う。 ・母子家庭にも住みやすい富津市にしていきたいです。 等

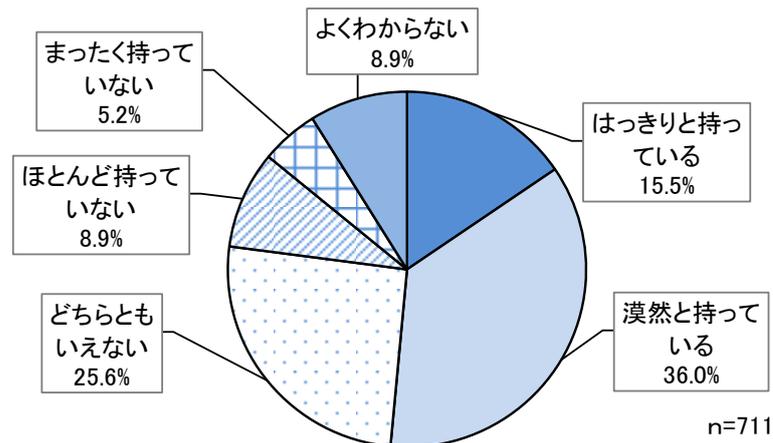
地域・近所付き合い（6件）
<ul style="list-style-type: none"> ・父兄や地域に見守られていると思う。 ・高齢者が多いので、道で遊ぶ子どもたちに声掛けしてくれているのは安心。 等
地域差・個人差（6件）
<ul style="list-style-type: none"> ○地域による／地域により子育てしやすい環境に差が出ている ・人によってそれぞれ違うと思うから。 等
安全面・治安（4件）
<ul style="list-style-type: none"> ・大きな事件や事故が少ないが、街灯が少なく学生(部活帰りなど)のとき帰り道が暗くて怖かった。また、子どもの人口が減少し学校が合併しているからこそ、雨の日だけでもスクールバスみたいなのがあったらいいなと思った。 ・自然が多くていいが、街灯が少なく夕方まで外で遊ぶには不安がある。 等
働く場所・雇用（3件）
<ul style="list-style-type: none"> ・自然がある環境は良いと思いますが、仕事をする事を考えると市内では難しいため、子育て世帯には住みにくいと思うから。 等
その他（17件）
<ul style="list-style-type: none"> ○わからない／理由はない ・子育てに関する情報が無いため。 ・個々により受け取り方が異なる(価値観が違う)ため。 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

(3) 富津市への誇りや愛着

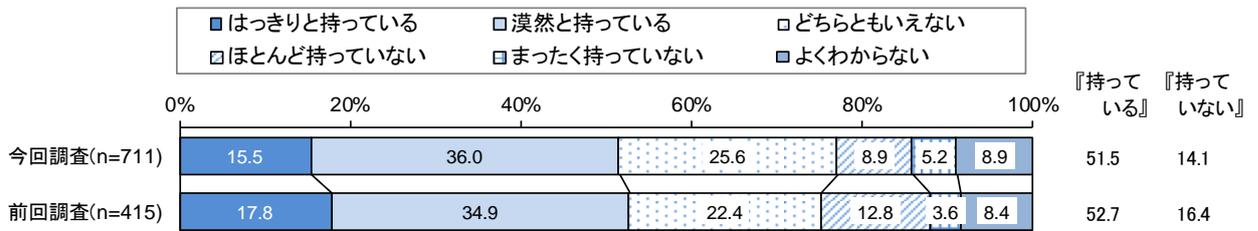
問 16 あなたは、富津市に誇りや愛着を持っていますか。あてはまるものを1つだけ選んで○印をつけてください。

「はっきりと持っている」、「漠然と持っている」を合わせた『持っている』の回答比率は51.5%で、「ほとんど持っていない」、「まったく持っていない」を合わせた『持っていない』の14.1%を大きく上回っている。



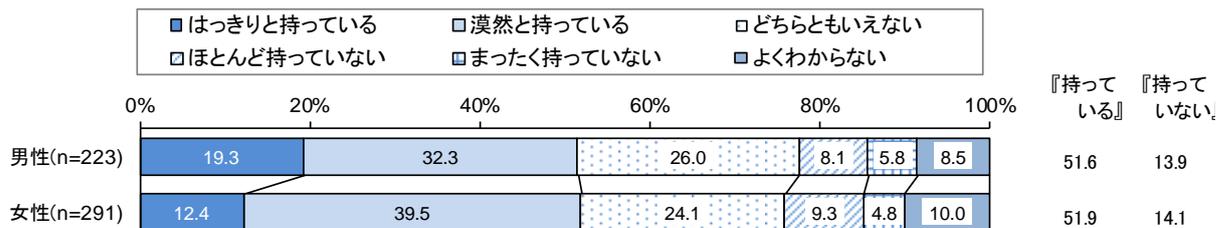
前回調査との比較

前回調査と比較して「どちらともいえない」の回答比率が 3.2 ポイント増加し、『持っている』、『持っていない』の回答比率はわずかに減少している。



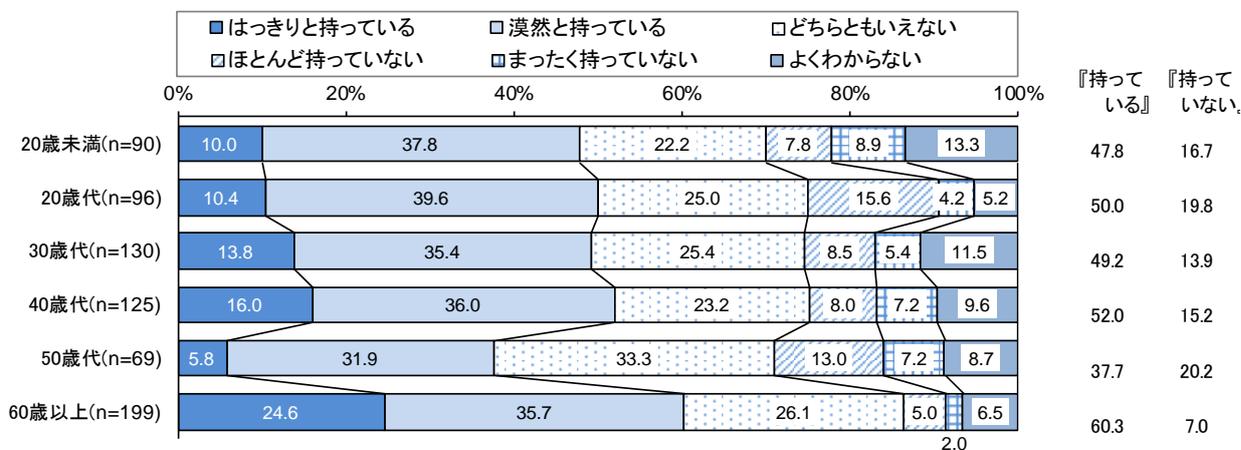
【性別】

『持っている』の回答比率は性別で差は見られないが、「はっきりと持っている」の回答比率は男性が女性を 6.9 ポイント上回っている。



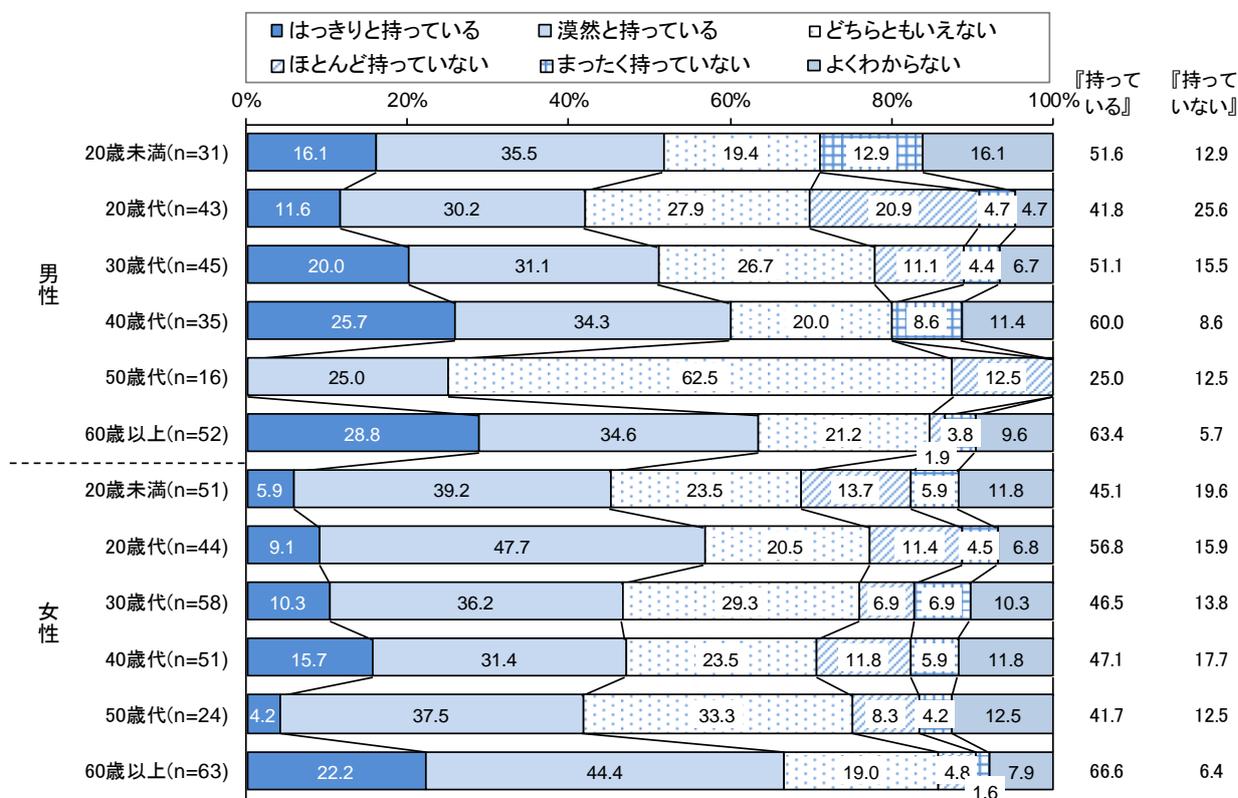
【年代別】

『持っている』の回答比率は60歳以上が60.3%で最も高くなっている。『持っていない』の回答比率は50歳代が20.2%で最も高くなっている。



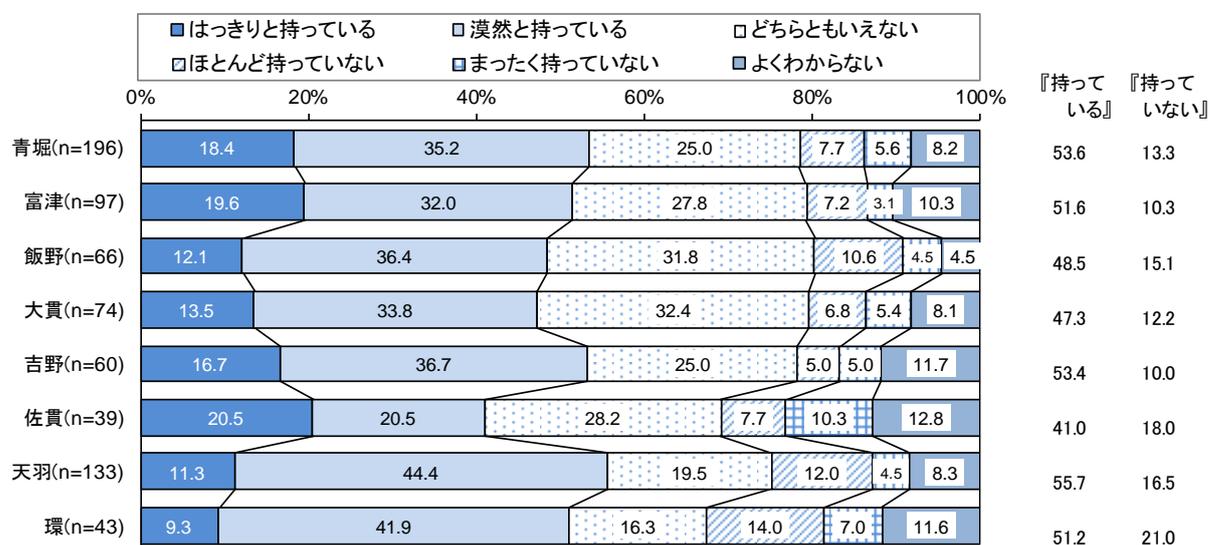
【性・年代別】

『持っている』の回答比率は男性40歳代と男女60歳以上で6割以上となっている。『持っていない』の回答比率は男性20歳代と女性20歳未満で高くなっている。男性50歳代は「どちらともいえない」の回答比率が6割以上を占め、『持っている』は25.0%で他の性・年代を大きく下回っている。



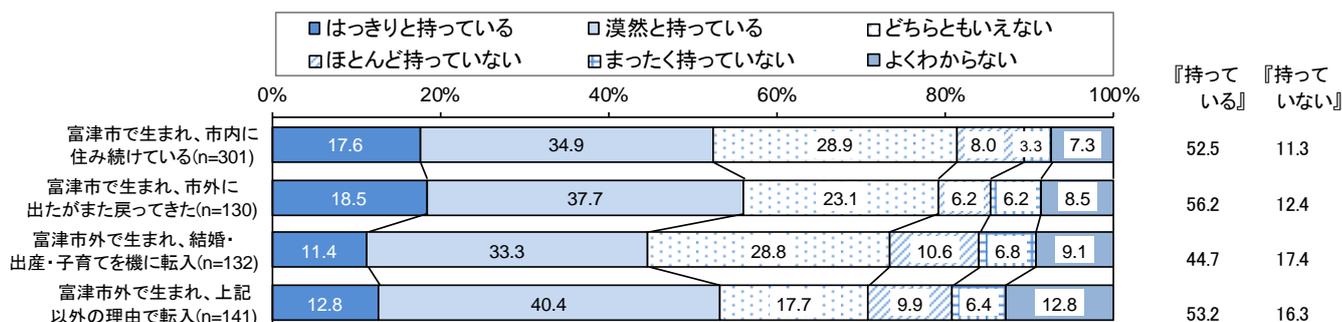
【居住地区別】

『持っている』の回答比率は天羽地区・青堀地区・吉野地区・富津地区・環地区で5割を超えている。「はっきりと持っている」の回答比率は佐貫地区・富津地区・青堀地区で高くなっている。『持っていない』の回答比率は環地区・佐貫地区が他の地区と比べ高くなっている。



【転入状況別】

『持っている』の回答比率は「富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた」が最も高く、「富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入した」が最も低くなっている。



(4) 富津市への誇り・愛着の理由

問 17 問 16 で選んだ答えについて、なぜそう思いますか。(自由記載)

【誇り・愛着を『持っている』】

	項目	件数
1	生まれ育った場所、長く住んでいるから	122
2	自然環境	73
3	地域性・住民	40
4	住みやすい	36
5	愛着をもっている	22
6	生活環境	17
7	良いところも悪いところもある	7
8	観光・文化・行事	7
9	他市との比較	7
10	交通手段	5
11	環境	3
12	その他	25
		364

【誇り・愛着を『持っていない』】

	項目	件数
1	誇りに思えるところがない	10
2	愛着を持ちにくい	10
3	住み始めたばかり、長く住んでいない	9
4	市政に不満	9
5	他市との比較	9
6	生活環境	8
7	地域性・住民	6
8	交通手段	6
9	何もない	5
10	魅力がない	5
11	生まれ育った場所、長く住んでいるから	3
12	よく知らない、わからない	3
13	良いところも悪いところもある	3
14	その他	15
		101

【回答の内容（誇り・愛着を『持っている』）】

生まれ育った場所（122件）

- ◎生まれ育った場所だから、長年住んでいるので
- ・生まれ育った場所であり、小・中・高も地元だった為、愛着がある（子育てもこの場所だった為）
 - ・ずっと住み続けていてあまり自覚がないが、おそらく富津市を出たら富津市が恋しくなると思うから。
 - ・自分が子どもの頃からここで育ち、結婚し県外にも生活しましたが、田舎の環境が好きで戻ってきたこともあるので。

自然環境（73件）

- ◎自然環境が良いから
- ・移住して5年、公園も多く、自然で大変満足しています。特にウインドサーフィンを趣味に、毎日充実した生活をしております。
 - ・大学・大学院卒業後、富津で居住し仕事をしたいと思っている。この自然豊かな人のよい街で暮らしたいから。

地域性・住民（40件）

- ・長年住み続けて良かったと思うこと。今も地域の方とつながりがあるから。
- ・いろいろ不満もあるが、住んでいる人々が温かいから。結婚してから毎日やはり幸せだったから。
- ・関わってきた人が皆良い人で地元愛が強いから。

住みやすい (36 件)
◎住みやすいから ・住んでいる所に病院、大型スーパー、市役所、歩いて行ける場所にあるので便利です。 ・にぎやかすぎずおちつく
愛着をもっている (22 件)
・昔から富津市に住んでいる方々が誇りを持っていて、自慢している姿を見てよそ者ながら富津市に愛着をもつようになりました。 ・私たち夫婦は富津市では育っていないが子どもたちにとってはここで生まれたので、愛着はすごいものがあるようです。子どもが大事に思っている物は親も守ってあげたい。
生活環境 (17 件)
・現在住んでいる土地であり、子どもたちを育ててもらった地域である。 ・公園、病院、道の駅など良い所がたくさんあるから
良いところも悪いところもある (7 件)
・不便さは感じるが、逆にそこが良かったり、四季を感じながら散歩出来る。 ・富津市に嫌いなところはないが、不便に感じていることもあるため。 ・不自由と思えばきりがありません。何とか元気で過ごせてきたので良いと思います。 等
観光・文化・行事 (7 件)
・マザー牧場があるから ・地元の祭りに参加しているのでその部分では愛着などを持っている ・歴史や文化がたくさんある。色々な人との出会いがあり、自然と市を好きになっている。 等
他市との比較 (7 件)
・木更津でアパート暮らししてたが、やっぱり治安が悪く感じて、生まれ育った富津がいいと思った。 ・富津市は好きだけど、自信を持てる部分が他と比べて少ないと思う。 ・他に出て住みたい事から今の状況に満足しようとしています。決して素晴らしいところとは申し上げられない状況。 等
交通手段 (5 件)
・静かで、住みづらい訳ではない。自家用車があれば交通の便も悪くない。 ・公共交通機関が発達していない所が学生には痛い（高校時代に電車が不便だった）でもそういう所も富津市っぽいのかなと思った。 等
環境 (3 件)
・環境が大好き ・今いる所は環境がいい 等
その他 (25 件)
・富津の未来に協力したいと思っています。 ・テレビで富津市の特集があると嬉しいから。 ・女性なので、結婚等の都合で。 ・伸びしろのある街だと思うから。 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【回答の内容（誇り・愛着を『持っていない』）】

誇りに思えるところがない（10件）
◎誇りを持てるものがない。
愛着を持ちにくい（10件）
・思い入れが特にないから。地域格差が顕著。これで愛着持てと言われても困る。 ・住んでいる中ですごく住み続けたいと思ったことがないから 等
住み始めたばかり、長く住んでいない（9件）
・居住年数も短く、あまり市の事を知らないから ・転入して間もないので 等
市政に不満（9件）
・行政が市民の事を思っていない。役所も対応が他人事。 ・破綻報道がいまだに消えず、肩身が狭い。 等
他市との比較（9件）
・保育所、小学校以外は他の市に通学していて富津市の不便さばかり感じるから ・富津市の魅力を話してくれと言われても近隣の君津、木更津より魅力を感じず、話せないと思う。 等
生活環境（8件）
・これから一生住み続けたいと思えない。年をとるほど不便に感じるだろうと目に見えている。 ・不便さを感じている。子育てしながら通勤するにも遠くへ行くのは大変。近場の仕事だと限定されてしまう。機会があるのなら引越したいとさえ思ってしまう。 等
地域性・住民（6件）
・若い世代への配慮がない ・田舎すぎて人のことばかり気にして、すぐ噂になるし狭い価値観。でも他県から遊びに来るには良いと思うけど。 等
交通手段（6件）
・交通、電車がないことや色々、前に住んでいる方が良かったので。 ・アクセスが悪いから。お店がない。 等
何もない（5件）
○何もないから ・何もかも無くなってしまいうように思えるから。病院も、学校も、何もない、海だけが残っているように思える。 等
魅力がない（5件）
○魅力がない／感じない ・魅力を感じる部分がなく、生活をするためだけの場所としか感じられないから。 等
生まれ育った場所、長く住んでいるから（3件）
・自分が生まれてすぐ住み着いたところという以外何も思わない。 等
よく知らない、わからない（3件）
・全然知らないから 等
良いところも悪いところもある（3件）
・嫌いではないけど、人においでと呼べない。 等
その他（15件）
○将来が不安 ・住めば都としか感じていない。 ・自慢できる”わかりやすい”ものがないため。 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【誇り・愛着について「どちらともいえない」「よくわからない」】

	項目	件数
1	住み始めたばかり、長く住んでいない	20
2	誇りに思えるところがない	17
3	よく知らない、わからない	17
4	生まれ育った場所、長く住んでいるから	15
5	市政に不満	9
6	興味が無い	8
7	良いところも悪いところもある	8
8	地域性・住民	6
9	何もない	5
10	交通手段	5
11	自然環境	5
12	生活環境	5
13	他市との比較	5
14	観光・文化・行事	4
15	愛着を持ちにくい	3
16	免許がないと厳しい	3
17	その他	16
		151

【回答の内容（誇り・愛着について「どちらともいえない」「よくわからない」）】

住み始めたばかり、長く住んでいない（20件）
◎住み始めたばかりだから ・まだ住んで1年程なのでわからないことが多い。
誇りに思えるところがない（17件）
◎愛着はあるが誇りはあまりない。 ・生まれた所だからないとは言えないが、人に自慢できるものがあるとも思えない。
よく知らない、わからない（17件）
◎よくわからない ・愛着は長年住めば湧いてくるもので「富津市の誇りは？」と言われて答えられない。 ・佐貫や大貫には愛着がありますが、湊や富津の方にはあまり行くことがないしよく知らないのです。
生まれ育った場所、長く住んでいるから（15件）
・生まれ育った町だから。でもできれば電車の本数だけでも増やしてほしい。 ・産まれ育った土地なので、誇りを持ちたいですが、現時点でははっきりと住みたい思いがないので、愛着がないってことですかね。選べるなら富津市に住んでいない。
市政に不満（9件）
・富津市が財政が厳しい中での、こうやっていますとの中身が見えてこない。 ・観光等はいいところがたくさんあると思うが、上手くPRできていないと思う。予算を有効に使えていないと思う。

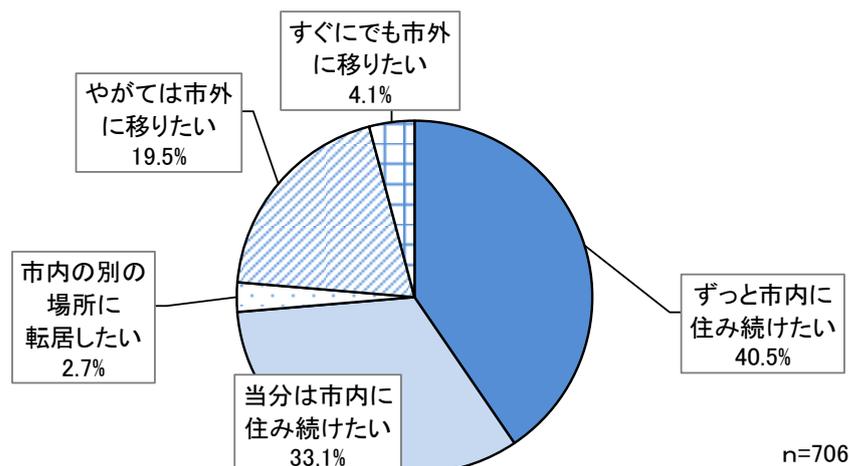
興味がない（8件）
・考えたことがない
良いところも悪いところもある（8件）
・良いと思っている所と不便と思っている所がある。 ・住みやすいとも住みづらいとも感じているから
地域性・住民（6件）
・閉塞的な地域性。しかしなかに豊かな自然景観があり、食物が豊かで安い。 ・旧住民と新住民の区別がある感じがする
何もない（5件）
・これといったものがない ・目立った物がない 等
交通手段（5件）
・公共交通がよくなれば愛着を持てるが、今現在は何と返答すればいいかわからない。 ・通勤で君津までは電車が多いが青堀以降は少ないので住みにくい。 等
自然環境（5件）
・自然環境が良くて愛着を持てるが、観光名所が少ないため、誇りが持てない。 ・ここで見る星や自然がとても好き。夜もバイクが来なければ静かで過ごしやすい。でも不便が多いから残りたいとは思っていない。＝あまり愛着がないのかも。自慢できるのは自然のことぐらいだから。等
生活環境（5件）
・昔あったお店や施設などがどんどんなくなったり、昔よりも活気がなくなっているから。人が住みづらい、人がどんどん減っていく地域というのが目に見えてわかる。結果ますます子育てしづらい、お年寄りが暮らしにくい町になっていると感じるから。 ・以前は愛着も感じていましたが町がどんどん衰退していく、限界集落になりつつある地域に住む私にとって誇りなんてものは持っていない。 等
他市との比較（5件）
・生まれてからの18年間富津市に住んでいましたが、就職を機に東京や市川で暮らし、便利な生活（職場へのアクセス、買い物や遊び）を送っていたので。 ・他の所に住んだ事がありそちらの方も良かったから。 等
観光・文化・行事（4件）
・伝統文化などがなくなってきている 等
愛着を持ちにくい（3件）
・広い市内でどこに何があるか、そういったものはわかりますが、愛着といったものではない。 等
免許がないと厳しい（3件）
・車が運転できなければ制限されるモノが多すぎる為。 等
その他（12件）
・住むのは良いが仕事する場所が無いので。仕事する場所があればもっと愛着がわく。 ・出ていく積極的な理由がない。 ・あくまで私自身他の市から来た人間。入り込む余地がない気がする。 ・一度は出ようと思っていたが、やっぱり市内の為に地元で仕事として、富津市の為に少しでも役に立ちたいから。 ・良いところだと思うが未来がいまひとつ見えない 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

(5) 富津市への定住意向

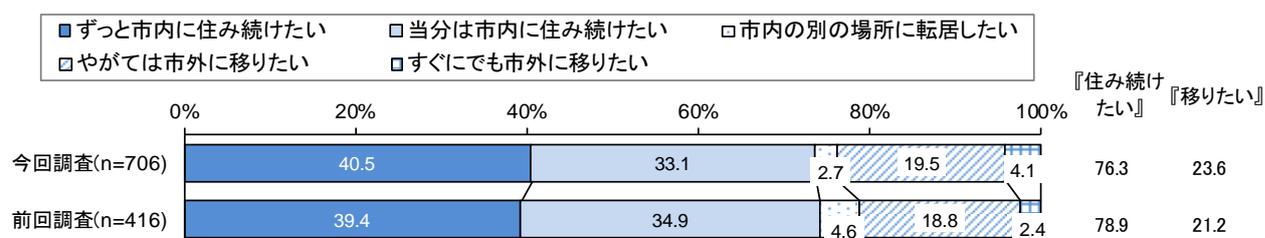
問 18 あなたは、これからも富津市に住み続けたいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで番号に○印をつけてください。

「ずっと市内に住み続けたい」、「当分は市内に住み続けたい」、「市内の別の場所に転居したい」を合わせた『住み続けたい』は 76.3%で、「やがては市外に移りたい」、「すぐにでも市外に移りたい」を合わせた『移りたい』の 23.6%を大きく上回っている。



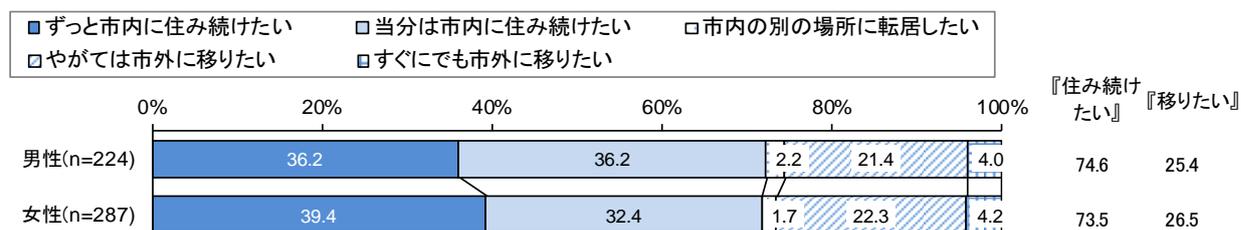
前回調査との比較

前回調査と比較して『住み続けたい』の回答比率は 2.6 ポイント減少し、『移りたい』の回答比率は 2.4 ポイント増加している。



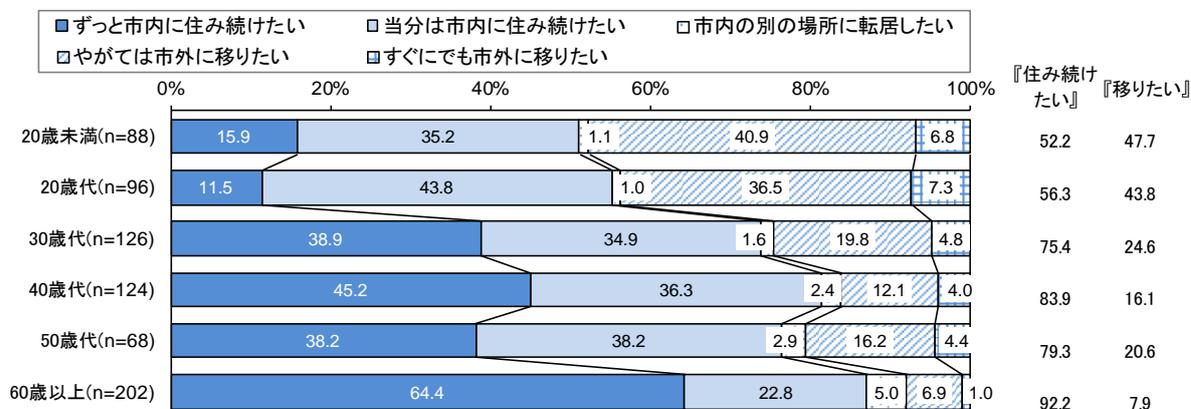
【性別】

『住み続けたい』の回答比率は性別で差は見られないが、「ずっと市内に住み続けたい」の回答比率は女性が男性を 3.2 ポイント上回っている。



【年代別】

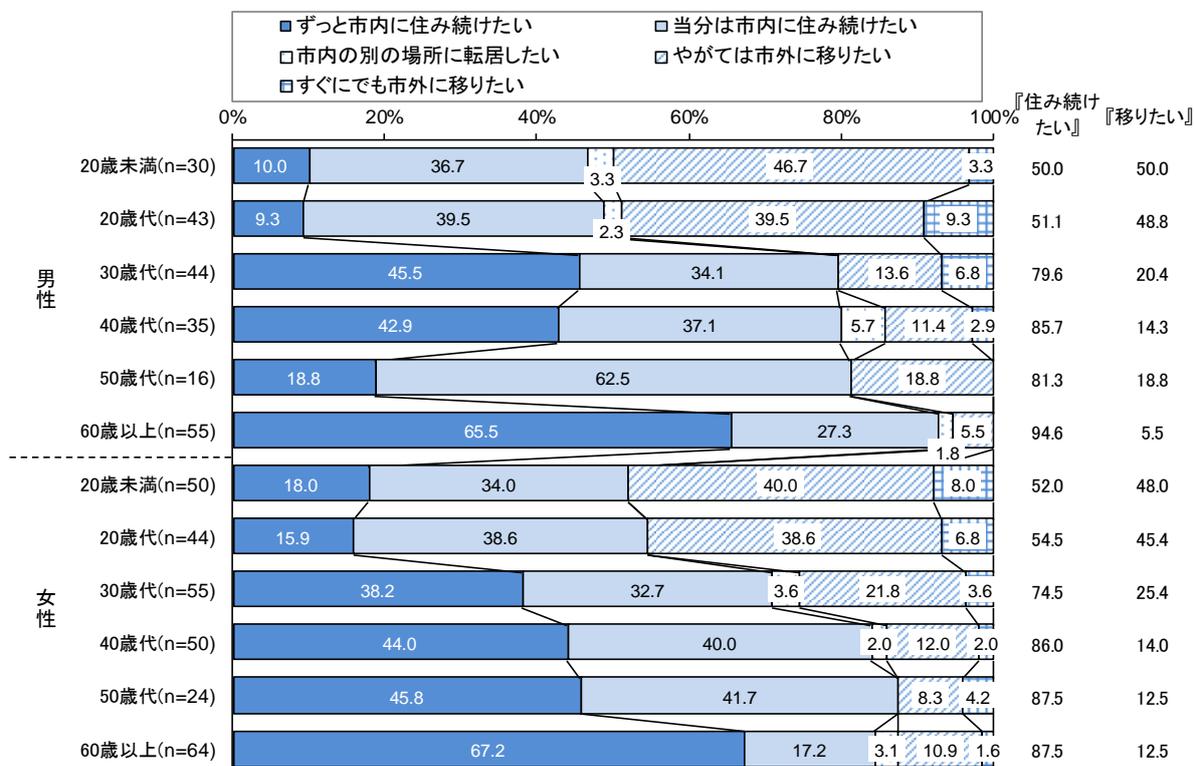
『住み続けたい』の回答比率は高齢層ほど高い傾向にあり、60歳以上で9割を超えている。『移りたい』の回答比率は20歳未満と20歳代で4割を超えており、他の年代と比べ高くなっている。



【性・年代別】

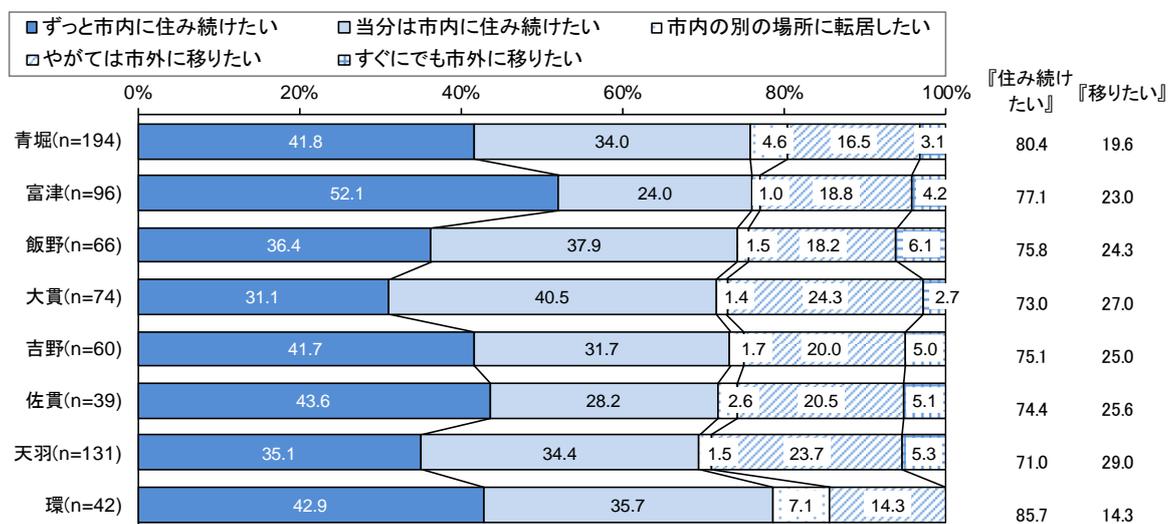
『住み続けたい』の回答比率は年代別と同様に高齢層ほど高い傾向にあり、男女ともに40歳以上で8割を超えている。50歳代では男性で「ずっと市内に住み続けたい」の回答比率が女性を大きく下回っている。

『移りたい』の回答比率は男女ともに20歳未満と20歳代で高くなっている。



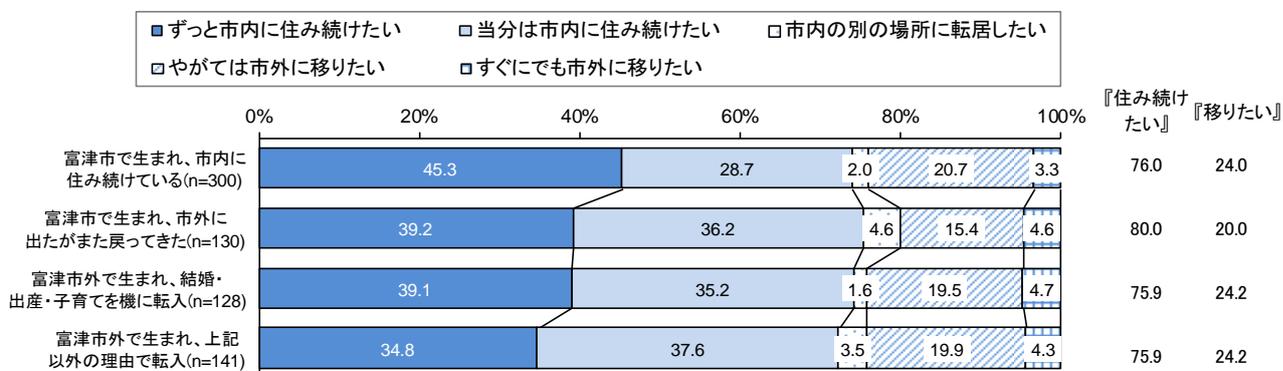
【居住地区別】

『住み続けたい』の回答比率は環地区・青堀地区で8割を超えている。『移りたい』の回答比率は天羽地区・大貫地区が他の地区と比べて高くなっている。



【転入状況別】

『住み続けたい』の回答比率は「富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた」が最も高くなっている。



(6) 富津市への定住意向の理由

問 19 問 18 で選んだ答えについて、なぜそう思いますか。(自由記載)

【住み続けたい】

	項目	件数
1	持ち家・土地がある	66
2	生まれ育った場所、長く住んでいる	51
3	住みやすい	34
4	状況によって変化する	32
5	自然環境	32
6	移る理由がない、必要がない	31
7	生活環境	25
8	親・親族・友人・知人がいる	22
9	地域性・住民	18
10	子どものため	14
11	交通の便	14
12	富津市が好きだから	13
13	通勤・通学	11
14	経済的な理由	11
15	災害対策、安全対策	9
16	愛着がある	9
17	老後・高齢のため	9
18	都心から近い	8
19	学生のため	6
20	働く場所	6
21	医療機関	4
22	市政・財政	4
23	親と同居	3
24	地域貢献	3
25	その他	40
		475

【移りたい】

	項目	件数
1	交通の便が悪い	28
2	生活環境	22
3	飲食店・商業施設・商店が少ない	22
4	通勤・通学	18
5	車がないと不便	16
6	働く場所	11
7	市政・財政	10
8	状況によって変化する	9
9	他市・他の場所との比較	9
10	何もない	5
11	地域性・住民	5
12	住みにくい	5
13	子どものため	4
14	医療機関	3
15	老後・高齢のため	3
16	その他	15
		185

【回答の内容（住み続けたい）】

持ち家・土地がある（66件）
◎持ち家、土地があるため ・持家があり、お墓の供養をしなければならない。 ・正直市外へとは思いますが、持家があるため。（買物等に不便を感じます。） 等
生まれ育った場所、長く住んでいる（51件）
◎自分が生まれ育った所だから。 ・これまで暮らしてきて特に問題はなかったから。 ・生まれ育った町でお墓もあるため 等
住みやすい（34件）
◎住みやすいから ・大きな問題もなく、安心して暮らしていける ・まだしばらくはこの居心地のいい富津市にいたいから。 ・買い物できる所や暮らしやすさが今のところはあるから。 等
状況によって変化する（32件）
・今後において不便さが強くなれば、他の地域に行くかもしれないので。 ・いずれは結婚して出ていく可能性がある ・将来家族をもった時、子どもが学校にあがる時に不便（交通、友だち付き合い）。 ・仕事のことでどうなるかわからないから 等
自然環境（32件）
◎自然が豊か、自然が多い ・人の手を借りずに日常生活が送れる間、静かな自然豊かなここで暮らしたい。 等
移る理由がない、必要がない（31件）
・移る理由がないため、生活するには不自由はない。 ・特別に不満に思う事が無いので（住人が少なく商店がないのが少し不満） 等
生活環境（25件）
・静かに自然に囲まれて暮らしたいから。 ・田舎すぎず、活動拠点にも真ん中でちょうどよい。夜の静けさは早寝にちょうどよい。年齢を重ねていくと癒やしを求める。 ・のんびりしているから。ただ高齢になり、仕事を辞めた後、社会との接点が減りそうなことが心配。入院できる医療機関が近所がないことも不安。でも長く生活して馴染み深く、この土地が好きだから。 等
親・親族・友人・知人がいる（22件）
・子どもと親が近くに居るから。 ・両親がいる間は住み続けたい。その後はわからない。 ・長年住んでいて、友人や地域の人達とのつながりがあるから。 等
地域性・住民（18件）
・人とのコミュニケーション(地域)がよい人に恵まれている。 ・ご近所もいい方ばかりなので住み慣れた場所で安心して暮らしたい。 ・近所づきあい、住民交流が良く出来ている。 等
子どものため（14件）
・子ども達は富津市が良いみたいです。子ども達の未来のためにずっと住み続けたいと思っています。 ・子育てをする面で自然豊かな場所のため、住み続けたい。 ・子どもの手が離れるまでは今の環境にしようと決めている。 等
交通の便（14件）
・年を取って、現状の交通機関では住みにくい。もう少し買い物などアクセスしやすい所へ移りたい。 ・交通の便は悪いけど自然環境が良い。災害にもあまり心配がない（海、山、川のそばではないので）。 ・近くに駅、バス停、海、水田等有り自然にやさしい。 等

富津市が好きだから（13件）
<ul style="list-style-type: none"> ・ここでの暮らしが好きだから。けれど不便さもあるので、別宅を設けても良いかと思う。老後考えると、サポートが充実してほしい（車がなくても生活できるサービス）。 ・富津市が好きだし、自分にとっては住みやすい所だから。 等
通勤・通学（11件）
<ul style="list-style-type: none"> ・配偶者の通勤に近いので当分は市内に住んでいると思います。 ・通学する時などに臨機応変に対応していきたいと思ったから。 ・職場が富津だから 等
経済的な理由（11件）
<ul style="list-style-type: none"> ・移住するとお金がかかるから。出来れば移りたい。 ・市外に行きたくても金銭的に余裕がないし、この先仕事もどうなるかわからないから。 等
災害対策、安全対策（9件）
<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる場所が危険区域なので、今後どうなるかわからないため。 ・海岸線の地震対策が乏しいのが気になります。 ・津波が心配。津波に対する対策は？ 等
愛着がある（9件）
<ul style="list-style-type: none"> ・他の所で住むことに不安がある。慣れ親しんだ所で老後は暮らしたい。 ・愛着があるし、発展や可能性があると思うので、面白いし興味がある。 ・昔から住み愛着がある。先祖から受け継いでいる。 等
老後・高齢のため（9件）
<p>○高齢のため</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康である今はこのままここで暮らしたいと思っているが、将来健康不安が大きくなったら、もう少し都市部の方が良いと思うかもしれない。子ども達を相談する事になると思う。 ・年を取るにつれての転居は老後の負担になるから。 等
都心から近い（8件）
<ul style="list-style-type: none"> ・都内に行くのも1時間ぐらい。そして住みやすいからです。 ・住んで分かった事ですが、アクアライン及び高速道により都心よりアクセスも良く、自然豊かで、穴場的な市と感じる。実際に有名人等の居住や富裕層の居住者が多い。足りないのはアイデアです。 ・東京都内より車、特急で一時間のこの地は豊かな自然もあり、立地条件は良い…。その条件を生かせていない現状があるが、親の仕事の跡をついで市にも貢献してゆきたいから。 等
学生のため（6件）
<p>○学生だから</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだ未成年だから先のことがわからない。 等
働く場所（6件）
<ul style="list-style-type: none"> ・仕事先が続く限り。仕事先が変われば転居するしかない。 ・今は富津に住んでいたい、仕事の関係で他の地域に住む可能性があるから。 ・地場産業に携わっているので移りたくない。 等
医療機関（4件）
<ul style="list-style-type: none"> ・入院できる医療機関が近所がないことも不安。でも長く生活して馴染み深く、この土地が好きだから。 ・医療の充実を図って頂ければ、老後も暮らしたい。 等
市政・財政（4件）
<ul style="list-style-type: none"> ・富津市は潜在的に良い所がたくさんあるので、将来的に様々な可能性を持っていると思います。それを見続けたいからです。 ・伸びる要素はたくさんある、やり方次第。 等

親と同居（3件）
<ul style="list-style-type: none"> ・親の介護のため ・親元にいたいから 等
地域貢献（3件）
<ul style="list-style-type: none"> ・私共の世代では、買物のしやすい所、しがらみのない所と考え、出て行った人はいますが、行った先で苦勞しているのが現状と考えています。続く世代の人が住みやすい地域を作りたいと考えている。 ・祭りなどの伝統的な行事を担う人間が少ないため自分がその役目をしたい。 等
その他（40件）
<p>○終の棲家として選んだから</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺の市の環境や状況などを考えて、富津市が今の自分には合っているから。 ・海で仕事をしているので、仕事がやれる年齢まで頑張りたい。人と話す事が好きだから、他県からの観光客に富津の良い所を感じてもらいたい。 ・引っ越すのが面倒だから。 ・妻の実家の後継ぎがない。自分自身も家を継ぐ必要がある。 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

【回答の内容（移りたい）】

交通の便が悪い（28件）
◎交通の便が悪い ・電車があんまりない ・公共交通が弱く、文化的な楽しみが物理的にしにくいから
生活環境（22件）
・生活するのに不便(買物や病院など、楽に行ける場所に住みたい) ・生活環境が整っていて将来的にも安心な所に住みたいから ・やりたい事ができる環境にない(千葉方面なら身近でできる)。町内会費が高い。
飲食店・商業施設・商店が少ない（22件）
・店の数が多い市に移りたい。富津は営業時間が短い。 ・買い物をする所がない。交通がすたれている。東京から帰る電車がなし(終電が早い)。飲酒したら電車で帰るしかないのに電車が全然なし。交通がないからどんどん若者が富津を離れていく。
通勤・通学（19件）
・大学が遠いから ・通勤には遠いから ・仕事で富津と行き来するより、その仕事場に近いところに住みたい。
車がないと不便（17件）
・今はまだ車を運転して買い物や病院に行けるけど、車を手放したら不便になるので、交通の便の良い所に移りたい。 ・買物も病院も遠く、車の運転が出来なくなったら老人には住みにくい富津になる事でしょう
働く場所（11件）
・働く場所が無いから。 ・将来仕事をする事を考えると市内には少ない
市政・財政（10件）
・財政の厳しい中とは思いますが、どうか自分の故郷が未来の子どもたちにとって有益なものであってほしいと願っています。 ・財政難が解消しない限り、住み続けたいとは思いません。結婚を機に市外に移りたいと思っています。
状況によって変化する（9件）
・いつまでもここにいる意味は特になし。結婚やタイミング等合えば県外でもいい。 ・結婚のために来たので、富津に来たくて来たわけではないので…できれば今の生活を変えたいです。 ・年を取って不自由なことが増えそうだから。 等
他市・他の場所との比較（9件）
・都会に住んでみたいから ・違う環境も経験したい ・実家から離れたところで一人暮らしをしたいから 等
何もない（5件）
○何もないから 等
地域性・住民（5件）
・とても良い環境ではあるが、地元の人々の中に入るのに難しさを感じる時がある。人々と上手くやっていけるようになれば長く生活したいと思う。 ・二言目には「よその」と言って、区別・差別がはっきりとあるところ。 等
住みにくい（5件）
・便利でもなく、住み良いとも思わないから。 ・障害者の人が住みづらい 等

子どものため（4件）
<ul style="list-style-type: none"> ・後々の話であるが今後更に所得の減少が考えられる。私の世代はバブル以降の所得減少をずっと感じ続けている世代である為、子どもには海外移住の選択肢を視野にいれた育て方をしていく事を検討している。 ・子育て環境がととのった所にいずれは行きたい。 等
医療機関（3件）
<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な病院がない ・病院（内科、外科）が近くにないのでとても不便だから。 等
老後・高齢のため（3件）
<ul style="list-style-type: none"> ・今の家では大きいので、年を取ってこじんまりと住みたい、維持するのが大変、子どものいるほうへ行きたい。 ・自分が今後老人をむかえた時今の富津に住むかと思ったら不安です。 等
その他（15件）
<ul style="list-style-type: none"> ・主人の実家(市外)に住む予定があるため。富津を出たい！と思っているわけではないです。 ・自分の将来を考えたから ・市内にとどまらず、国を動かしたい、力になりたいと思ったから。 ・将来結婚して子どもができた時に、小中学校が合併して家から学校に行くまで遠くなったり、スクールバスなどがあつたとしても、それを使うくらいなら木更津などの地域に移った方が良いと思ったため。 ・やはり役所の対応が決め手。富津が良いとは言えない、不安になる。 ・親の介護が終わったので、東京の家族と生活するため 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

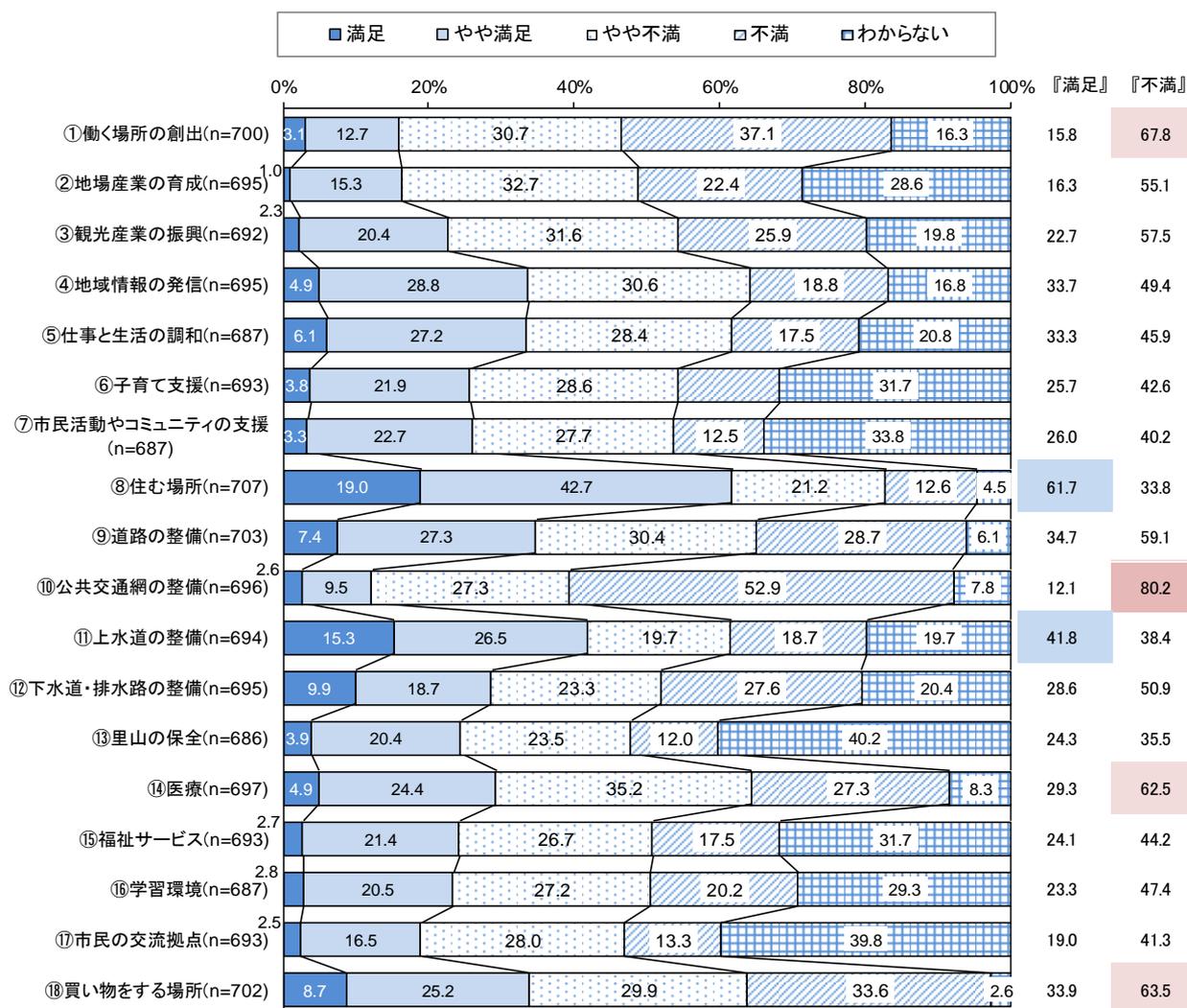
(7) 富津市での生活の満足度

問 20 あなたの、富津市での生活の満足度についてお伺いします。あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。

ア. 全体

「満足」、「やや満足」を合わせた『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が61.7%で最も高く、次いで「⑪上水道の整備」、「⑨道路の整備」、「⑱買い物をする場所」となっている。

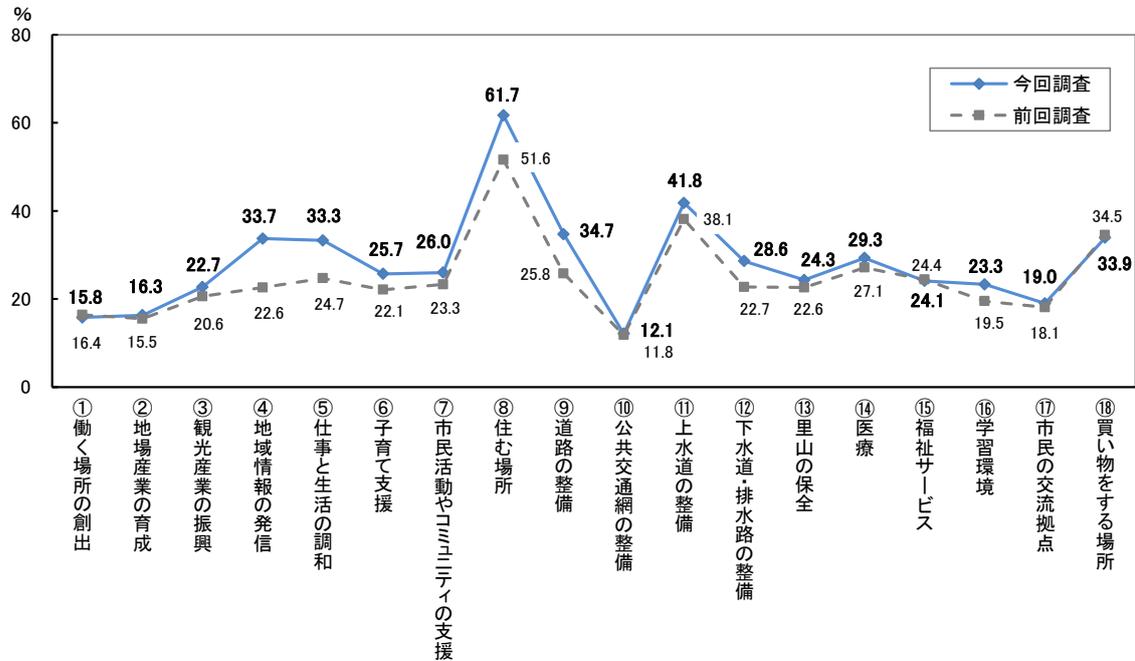
「不満」、「やや不満」を合わせた『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」が80.2%で最も高く、次いで「①働く場所の創出」、「⑱買い物をする場所」、「⑭医療」となっている。



前回調査との比較

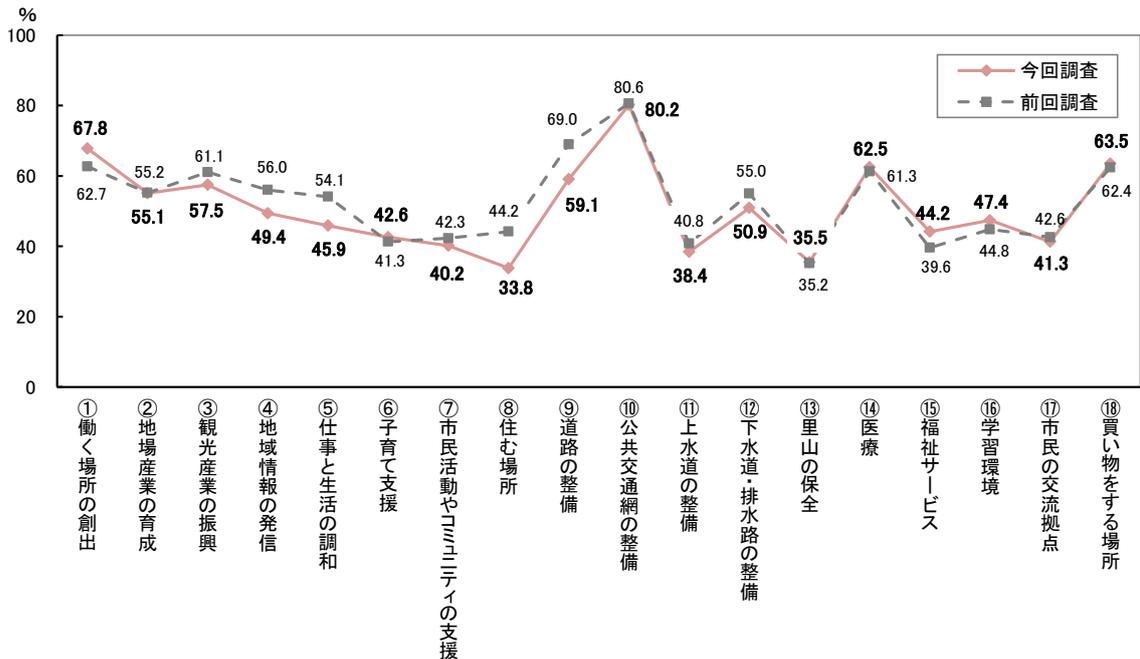
前回調査と比較して、多くの項目で『満足』の回答比率が増加している。特に「④地域情報の発信」、「⑧住む場所」、「⑨道路の整備」、「⑤仕事と生活の調和」は大きく増加している。(各 11.1 ポイント、10.1 ポイント、8.9 ポイント、8.6 ポイント増)

『満足(「満足」+「やや満足」)』の回答比率



前回調査と比較して、多くの項目で『不満』の回答比率が減少している。特に「⑧住む場所」、「⑨道路の整備」、「⑤仕事と生活の調和」は大きく減少している。(各 10.4 ポイント、9.9 ポイント、8.2 ポイント減)

『不満(「不満」+「やや不満」)』の回答比率

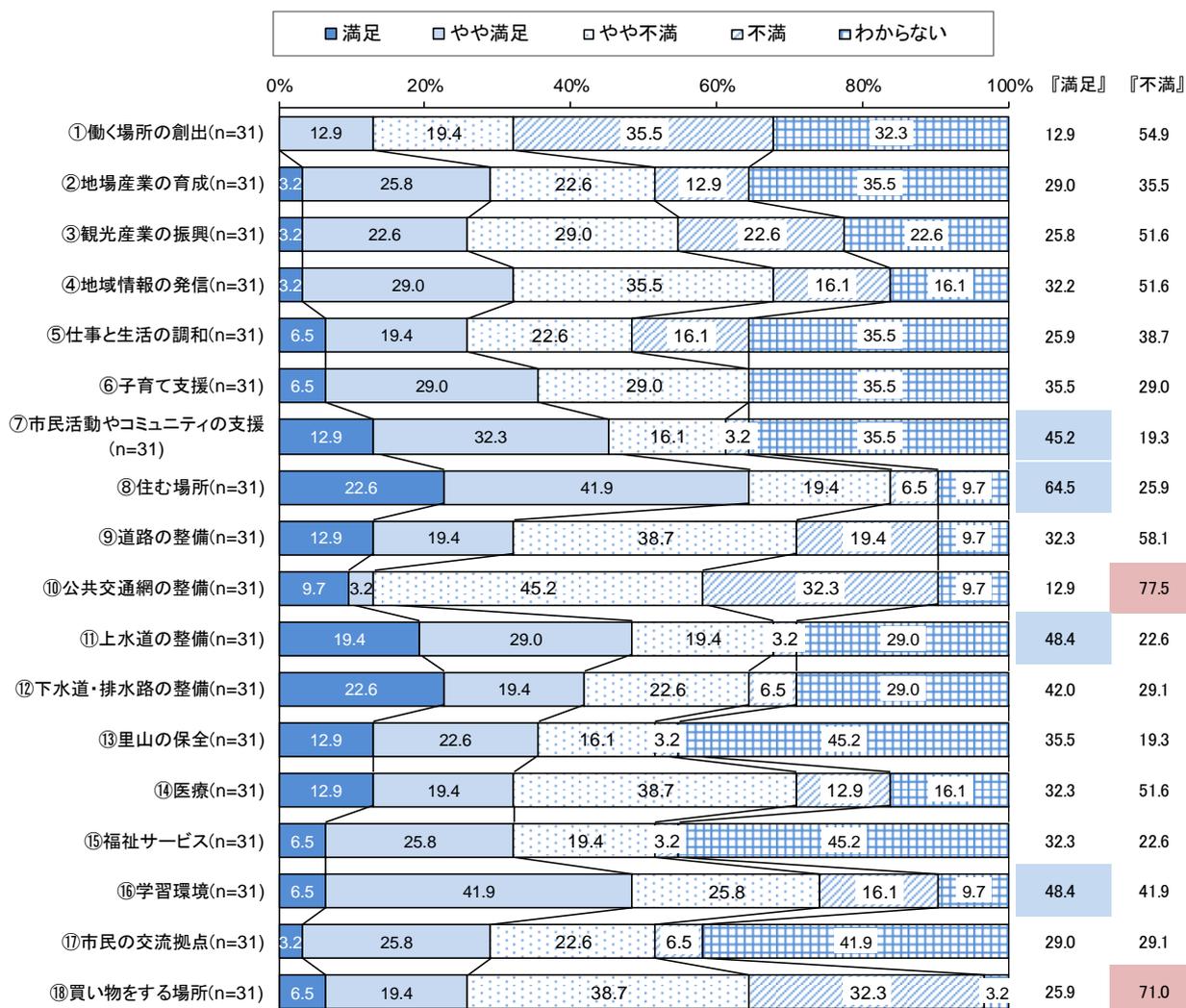


イ. 性・年代別

【男性－20歳未満】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が64.5%で最も高く、次いで「⑪上水道の整備」、「⑩学習環境」、「⑦市民活動やコミュニティの支援」となっている。

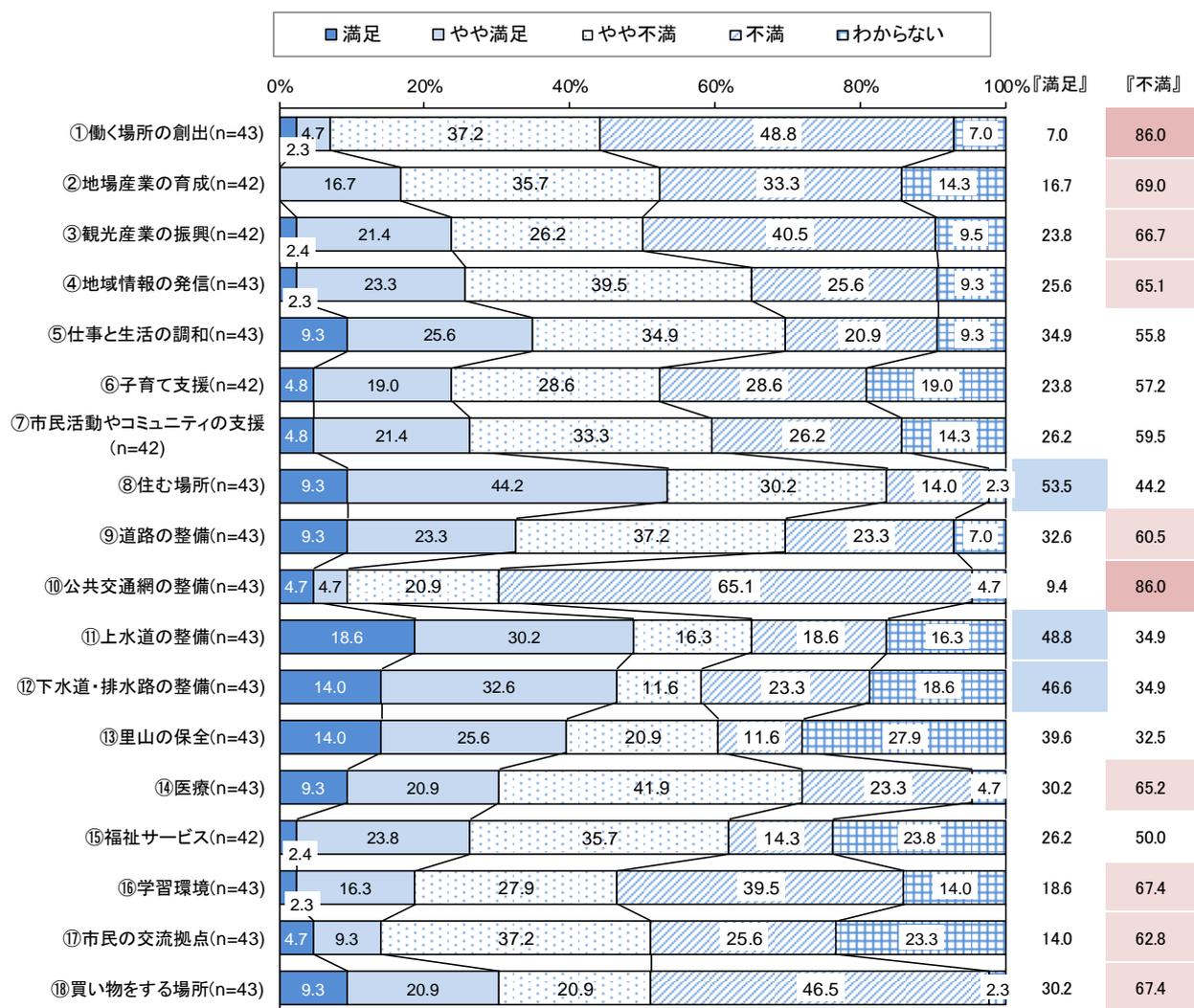
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」、「⑱買い物をする場所」で7割を超え、特に高くなっている。



【男性－20歳代】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が53.5%で最も高く、次いで「⑪上水道の整備」、「⑫下水道・排水路の整備」、「⑬里山の保全」となっている。

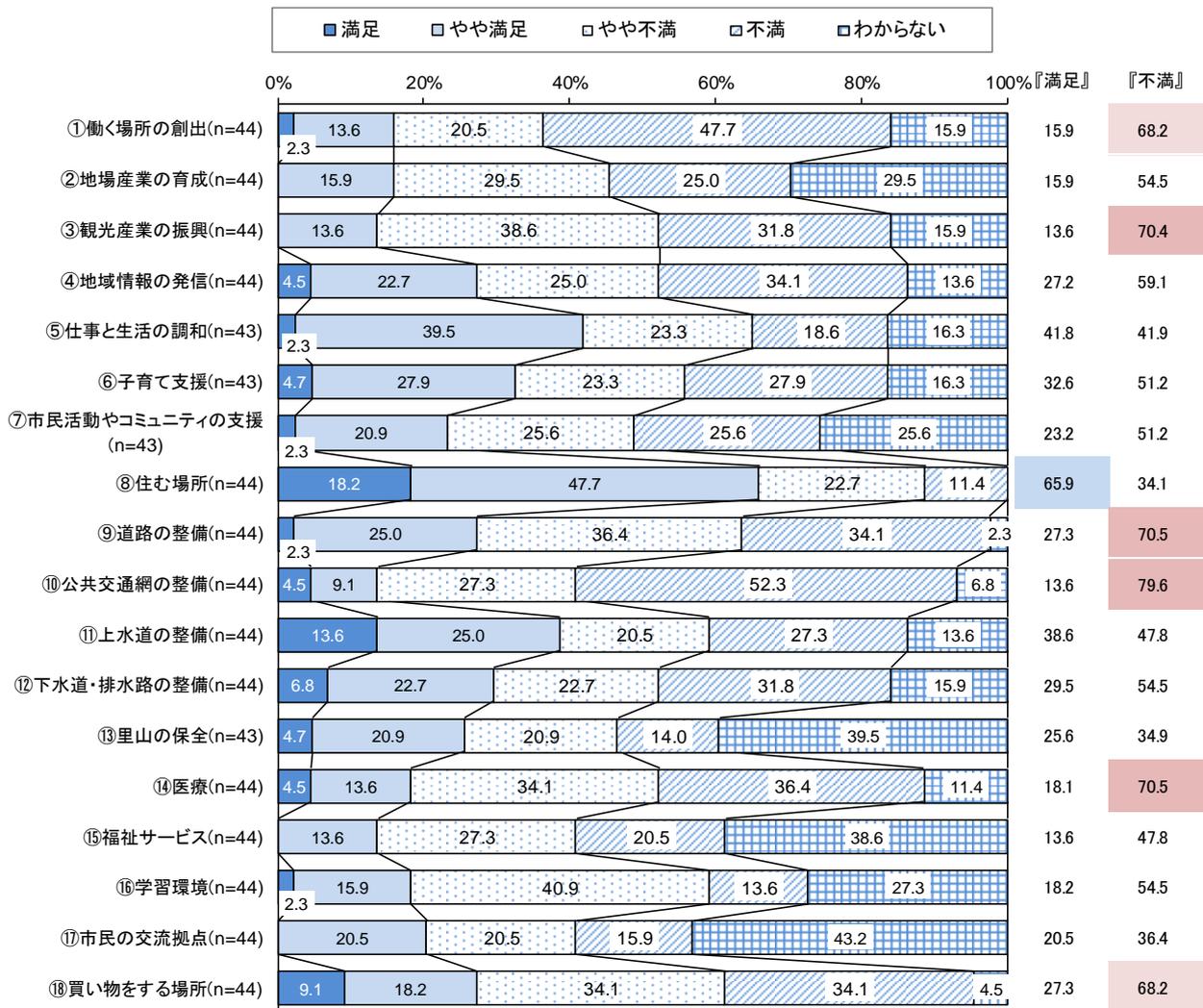
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」、「①働く場所の創出」が86.0%で最も高くなっているほか、多くの項目で6割を超えている。



【男性－30歳代】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が65.9%で最も高く、次いで「⑤仕事と生活の調和」、「⑪上水道の整備」、「⑥子育て支援」となっている。

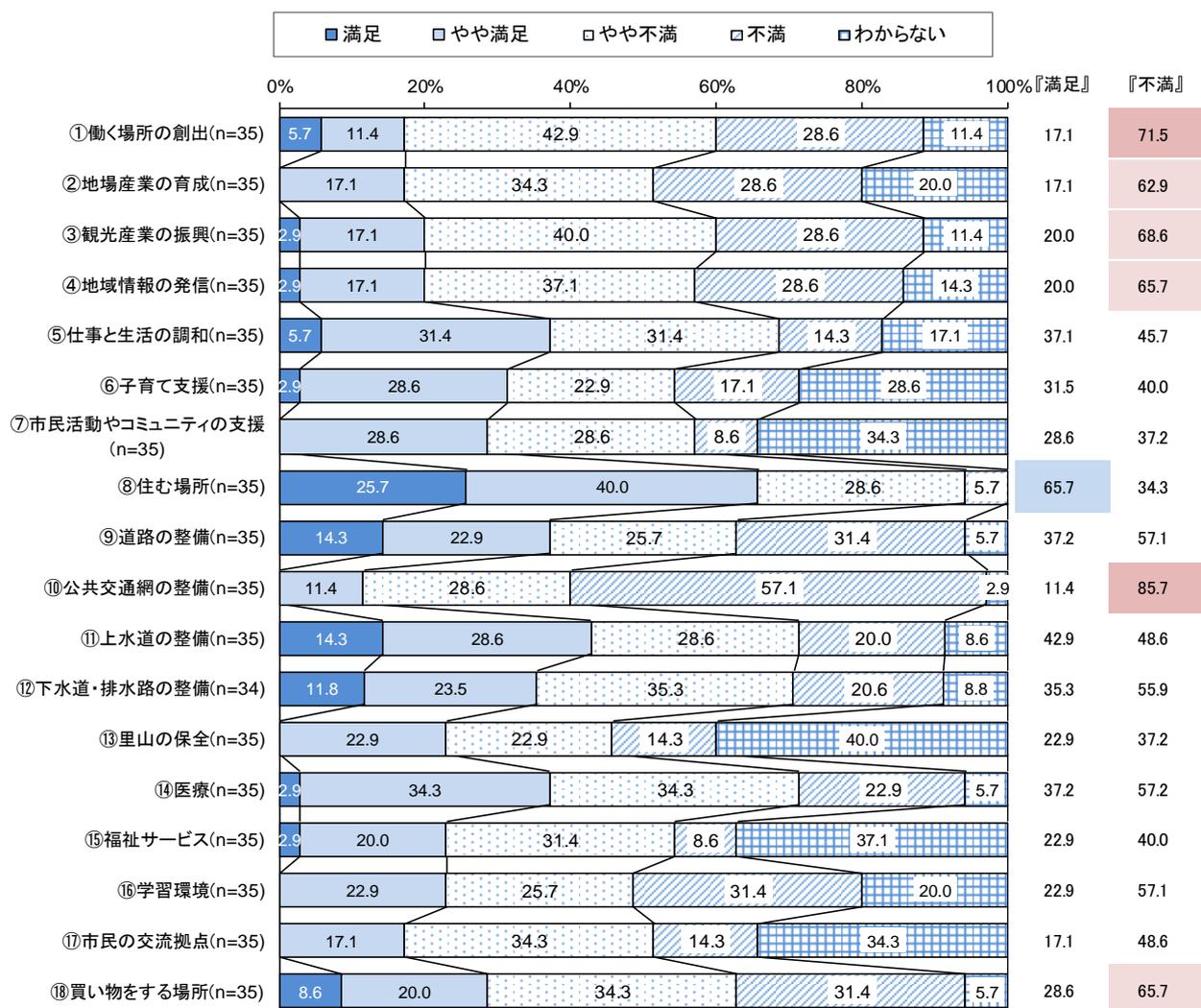
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」が79.6%で最も高くなっているほか、「⑭医療」、「⑨道路の整備」、「③観光産業の振興」で7割、「①働く場所の創出」、「⑱買い物をする場所」で6割を超えている。



【男性－40 歳代】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が65.7%で最も高く、次いで「⑩上水道の整備」、「⑨道路の整備」、「⑭医療」となっている。

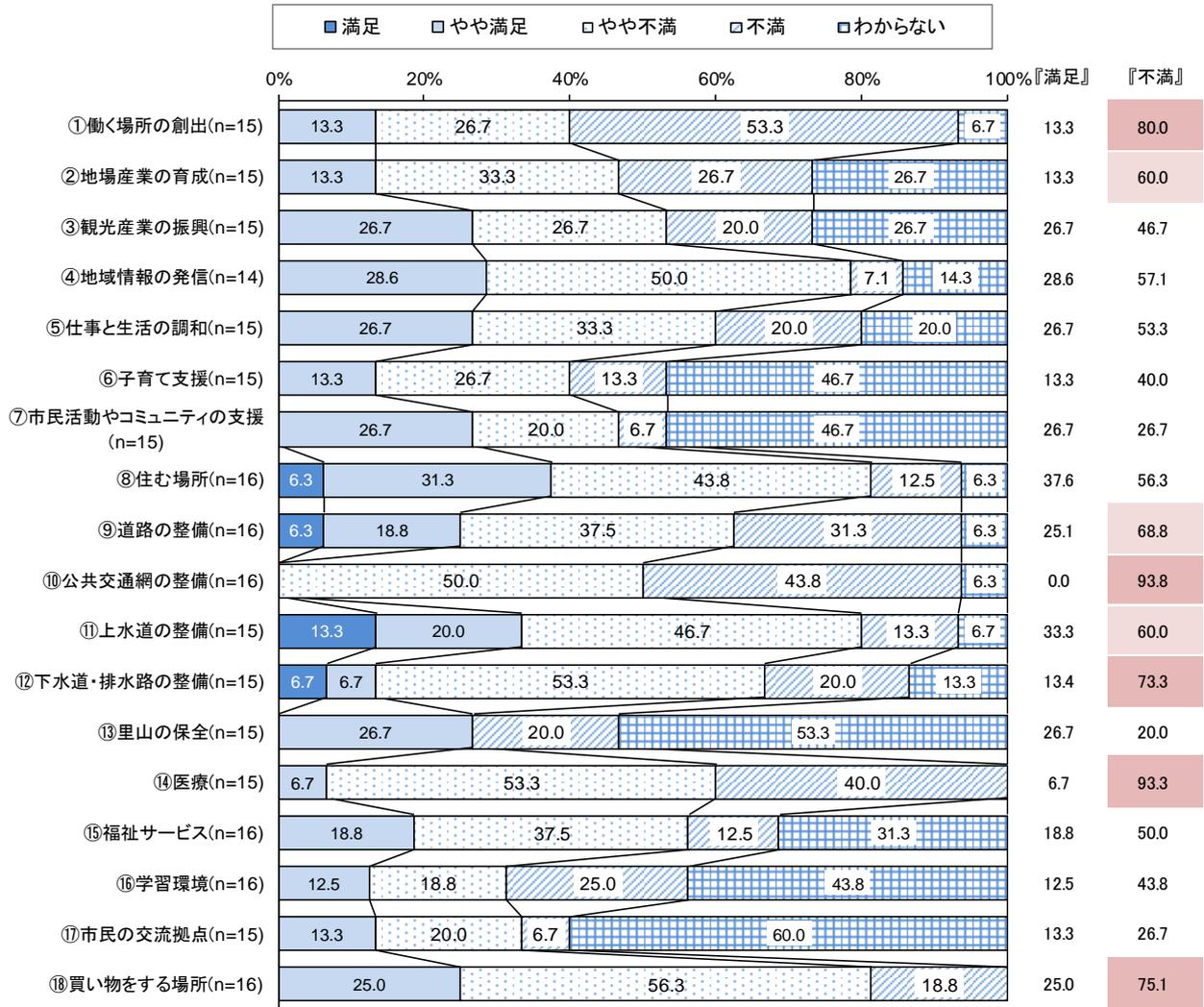
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」が85.7%で最も高くなっているほか、「①働く場所の創出」で7割、「③観光産業の振興」、「④地域情報の発信」、「⑱買い物をする場所」、「②地場産業の育成」で6割を超えている。



【男性－50歳代】

『満足』の回答比率は5割を超える項目がないなど、他の性・年代に比べ低い水準となっている。

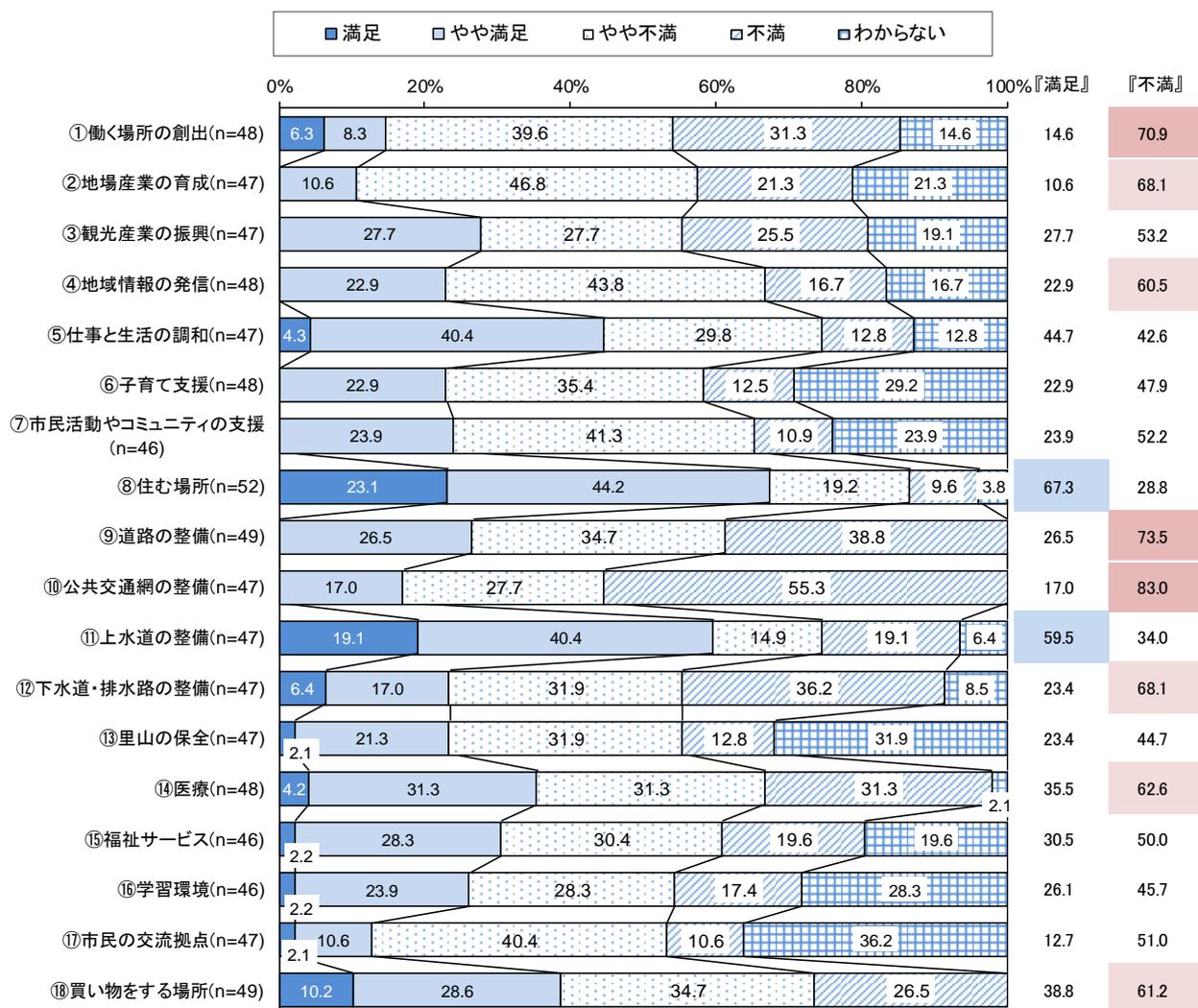
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」、「⑭医療」で9割、「①働く場所の創出」で8割、「⑱買い物をする場所」、「⑫下水道・排水路の整備」で7割を超えている。



【男性－60歳代】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が67.3%で最も高く、次いで「⑪上水道の整備」、「⑤仕事と生活の調和」、「⑱買い物をする場所」となっている。

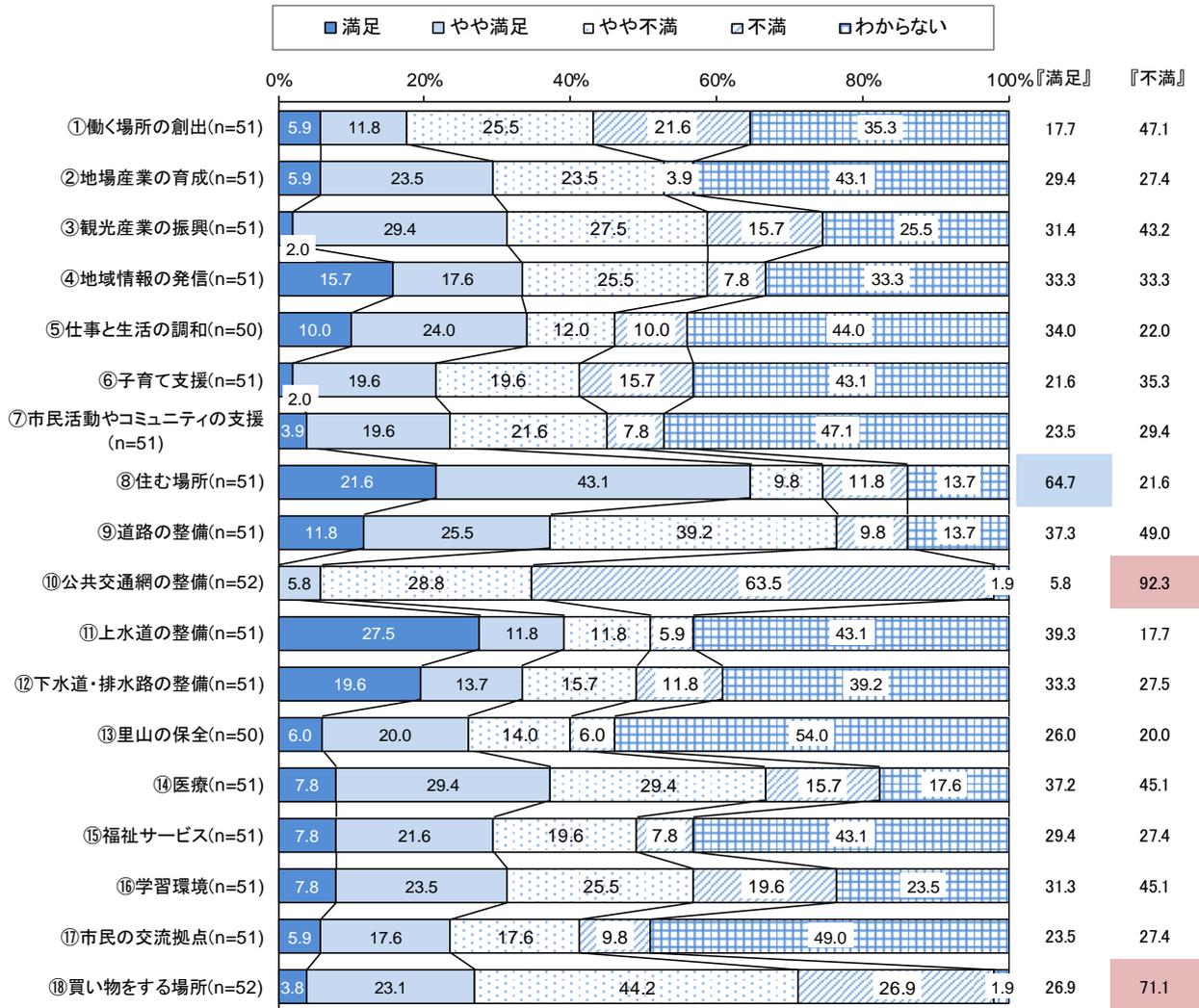
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」が83.0%で最も高くなっているほか、「⑨道路の整備」、「①働く場所の創出」で7割、「②地場産業の育成」、「⑫下水道・排水路の整備」、「⑭医療」、「⑱買い物をする場所」、「④地域情報の発信」で6割を超えている。



【女性－20歳未満】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が64.7%で最も高くなっているが、そのほかの項目で4割を超えているものはない。

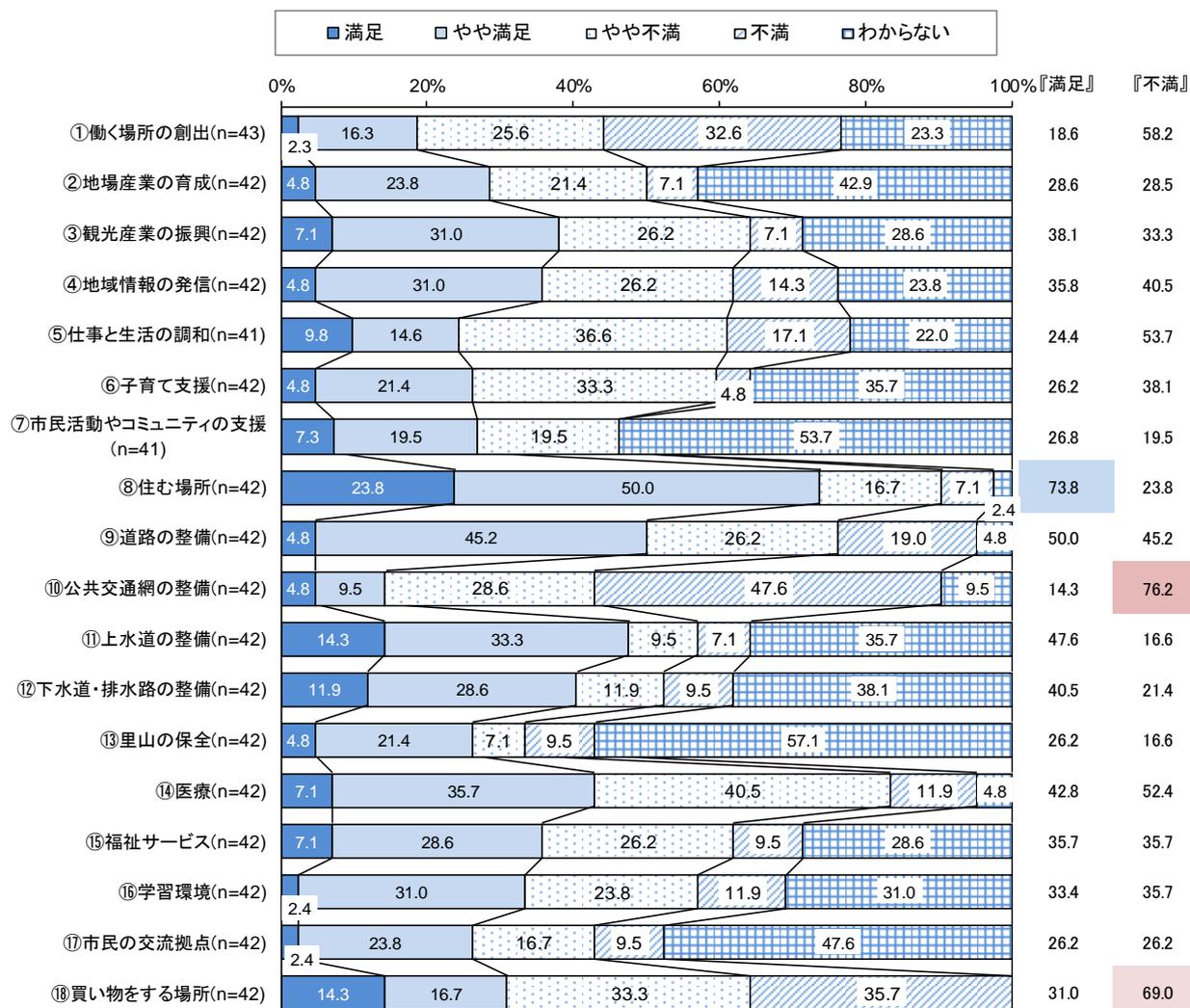
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」が92.3%で最も高くなっているほか、「⑩買い物をする場所」が71.1%となっている。そのほかの項目では、5割を超えているものはない。



【女性－20歳代】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が73.8%で最も高く、次いで「⑨道路の整備」、「⑪上水道の整備」、「⑭医療」となっている。

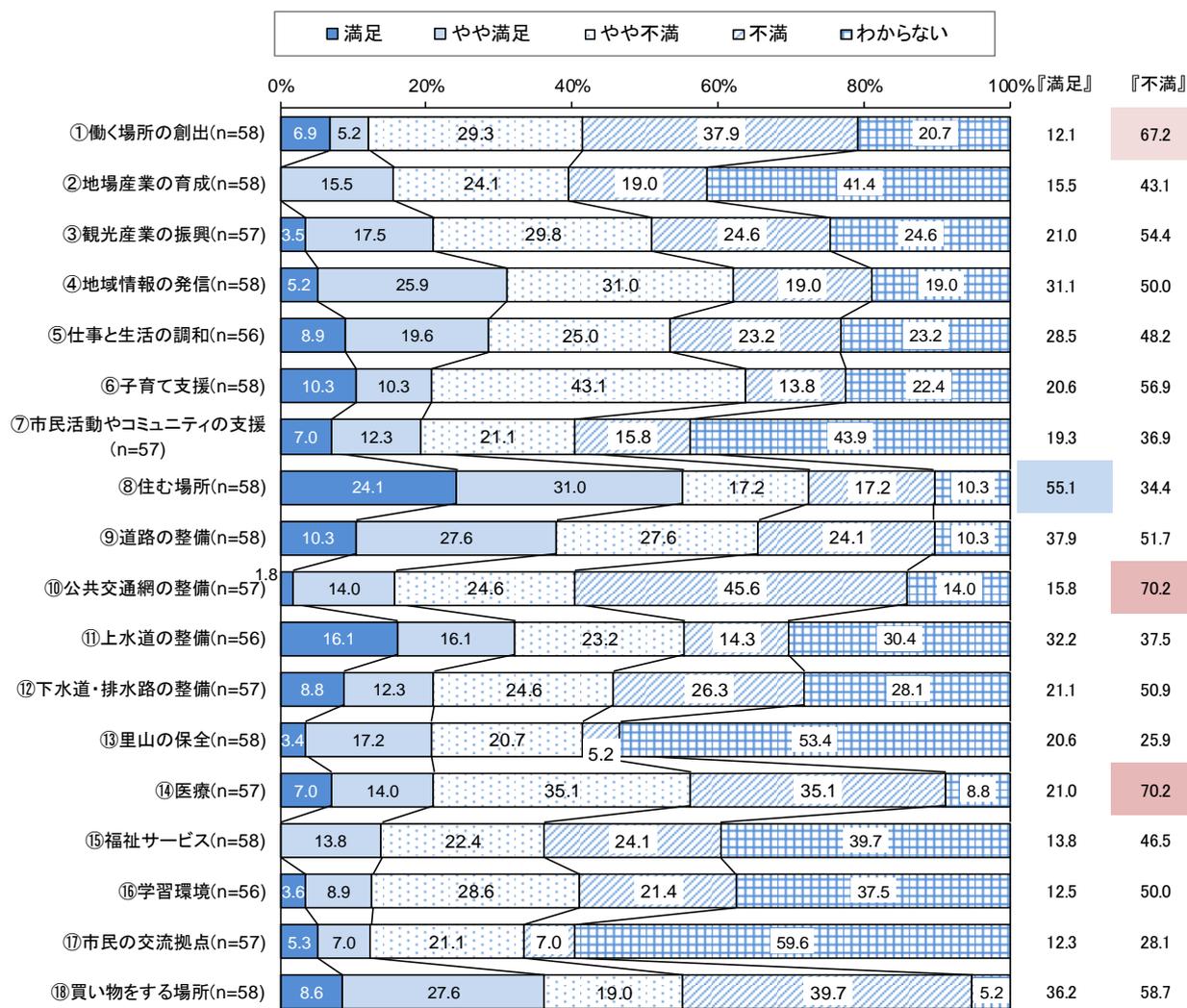
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」が76.2%で最も高く、次いで「⑱買い物をする場所」、「①働く場所の創出」、「⑤仕事と生活の調和」となっている。



【女性－30歳代】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が55.1%で最も高くなっているが、そのほかの項目では4割を超えているものはない。

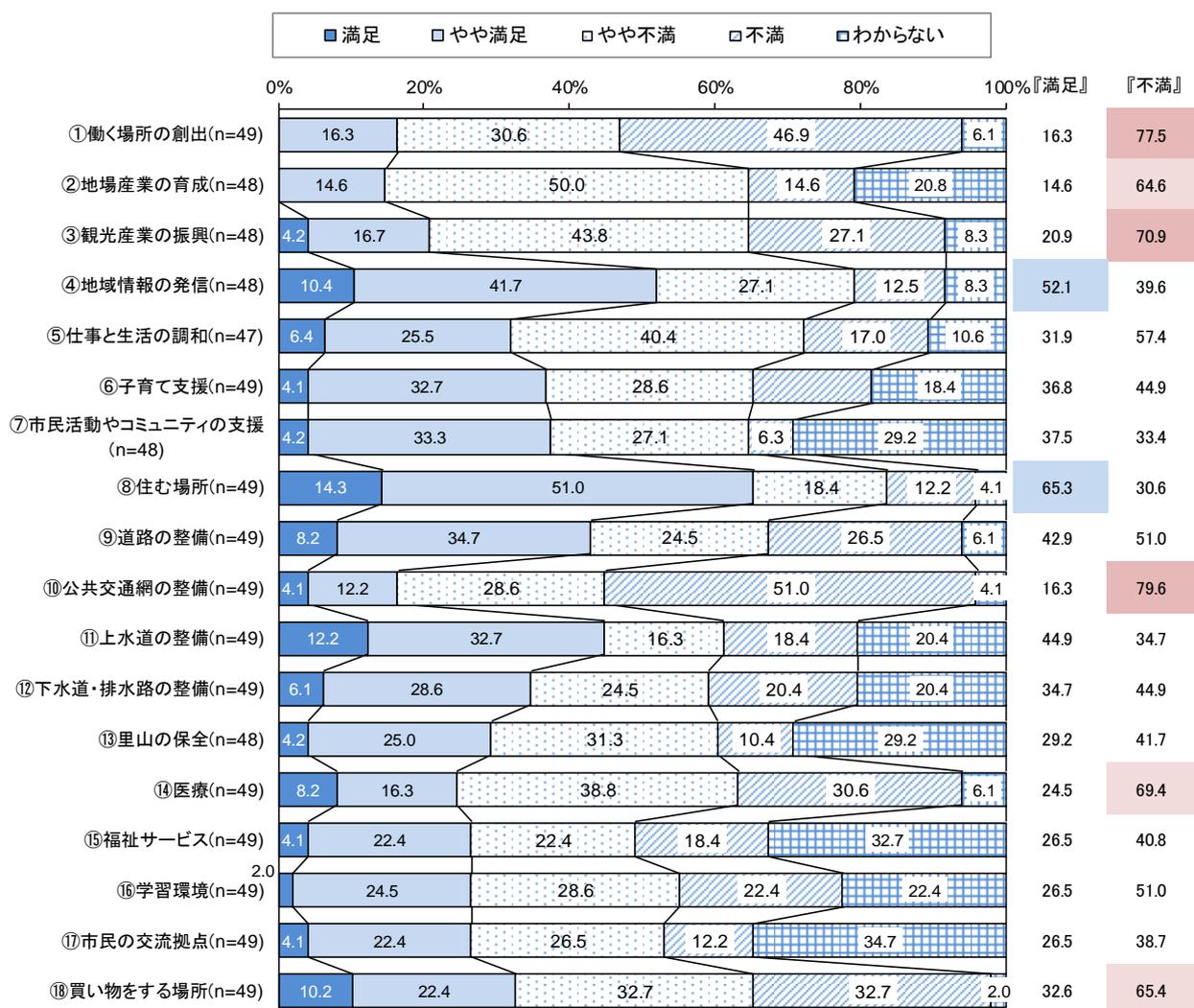
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」、「⑭医療」が70.2%で最も高く、次いで「①働く場所の創出」、「⑱買い物をする場所」、「⑥子育て支援」となっている。



【女性－40 歳代】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が65.3%で最も高く、次いで「④地域情報の発信」、「⑪上水道の整備」、「⑨道路の整備」となっている。

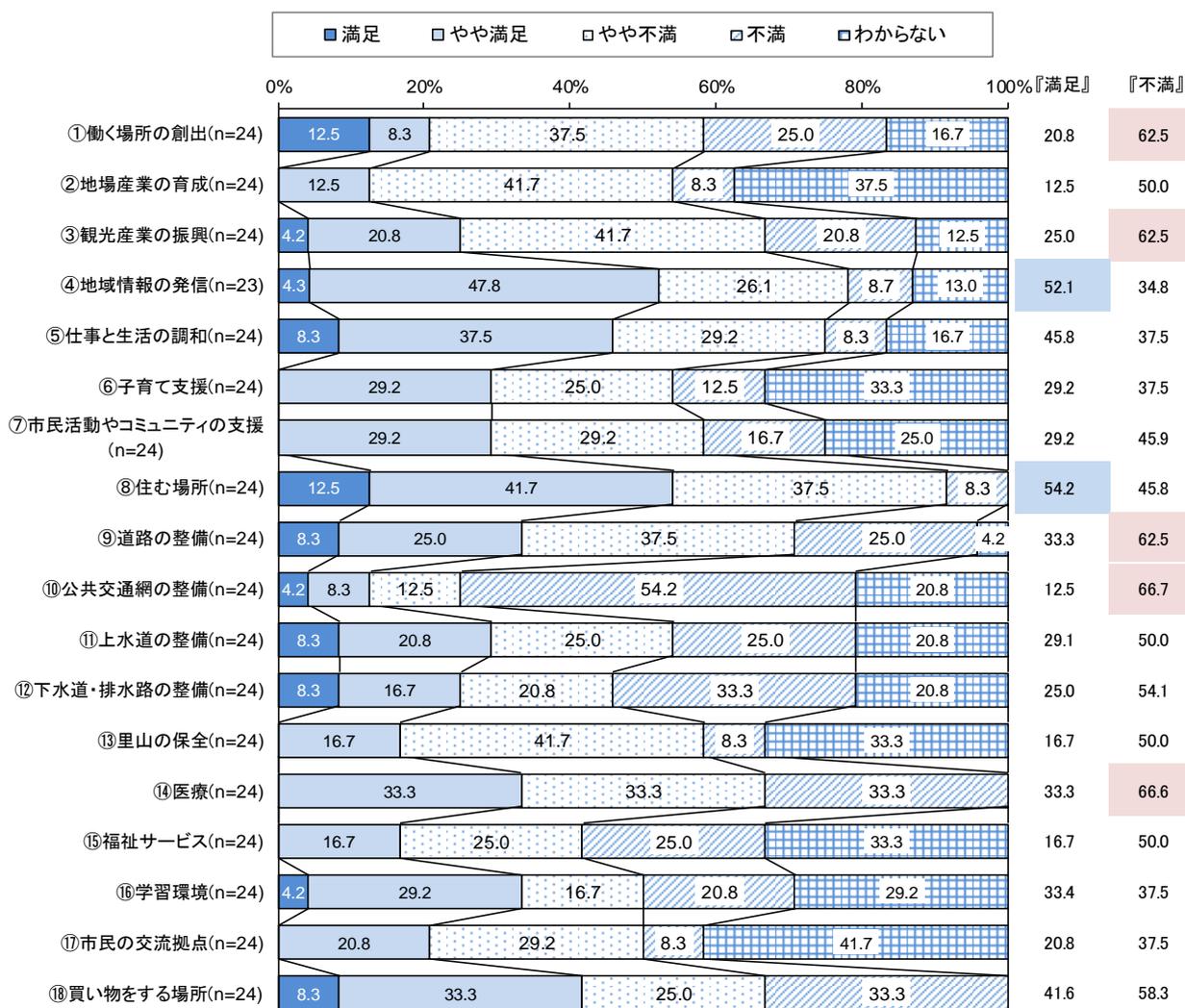
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」が79.6%で最も高くなっているほか、「①働く場所の創出」、「③観光産業の振興」で7割、「⑭医療」、「⑱買い物をする場所」、「②地場産業の育成」で6割を超えている。



【女性－50歳代】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が54.2%で最も高く、次いで「④地域情報の発信」、「⑤仕事と生活の調和」、「⑱買い物をする場所」となっている。

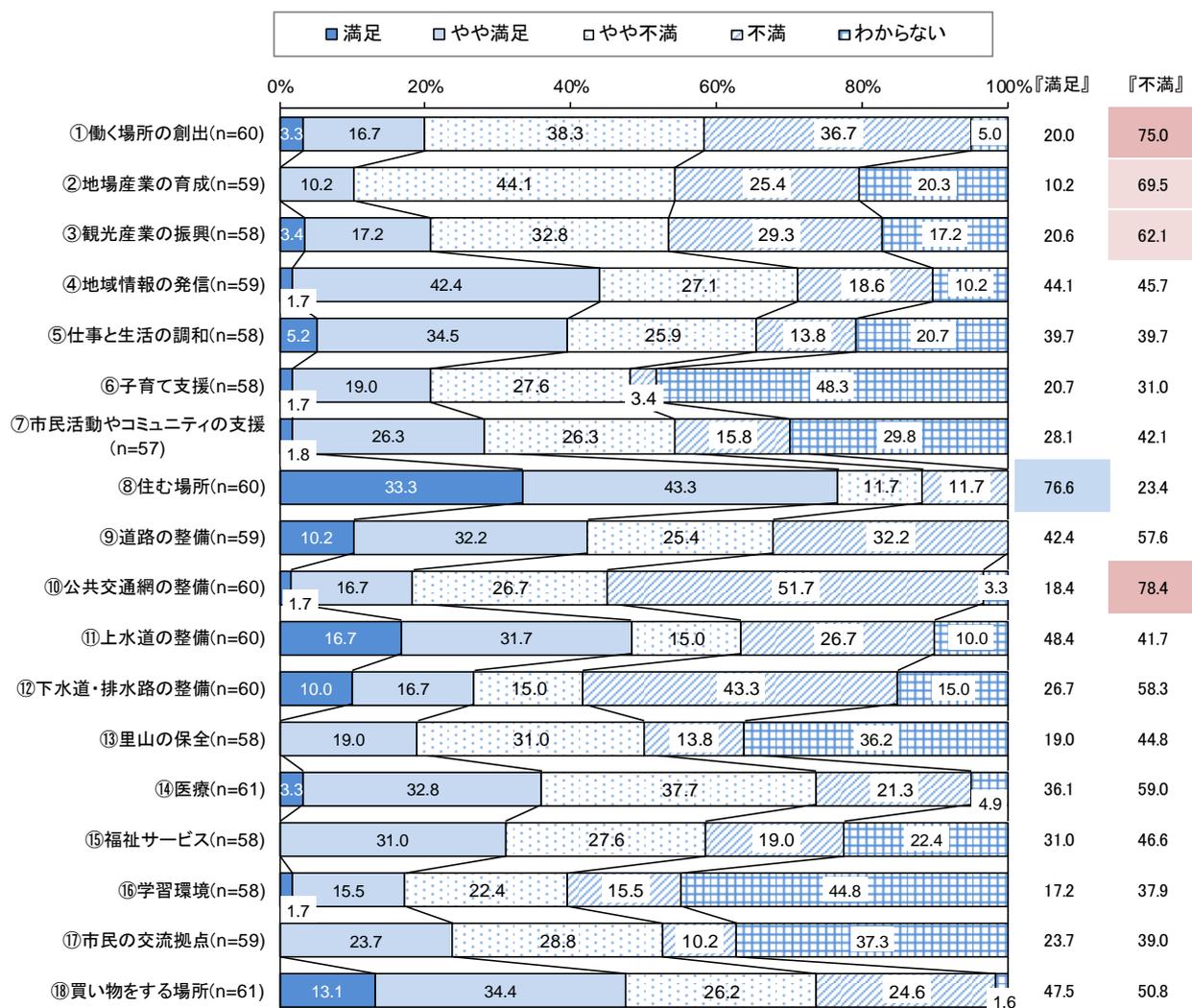
『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」が66.7%で最も高くなっているほか、「⑭医療」、「①働く場所の創出」、「③観光産業の振興」、「⑨道路の整備」で6割を超えている。



【女性－60歳以上】

『満足』の回答比率は「⑧住む場所」が76.6%で最も高く、次いで「⑪上水道の整備」、「⑱買い物をする場所」、「④地域情報の発信」となっている。

『不満』の回答比率は「⑩公共交通網の整備」、「①働く場所の創出」で7割、「②地場産業の育成」、「③観光産業の振興」で6割を超えている。



ウ. 加重平均値による比較

全 18 項目の満足度について、各回答の重み付けを行った上で比較するため、加重平均による数値化を行った。比較を行う属性は、性別、性・年代別、居住地区別とした。

■加重平均値の算出方法

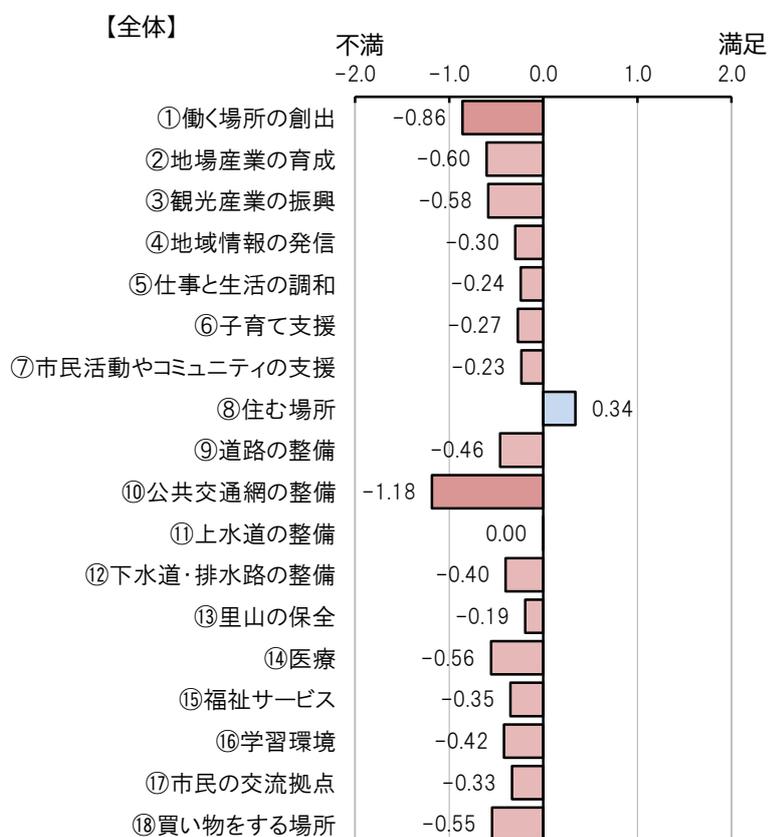
「満足」に2、「やや満足」に1、「やや不満」に-1、「不満」に-2、「わからない」に0を掛け、回答者数（無回答を除く）で割り戻し数値化する。数値が「2」に近いほど満足度が高く、「-2」に近いほど満足度が低いと言える。

<算出例> ①働く場所の創出

満足度	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	総回答数
回答者数	22	89	215	260	114	700
加重値	2	1	-1	-2	0	-0.86

$$\frac{\text{満足 } 22 \text{ 人} \times 2 + \text{やや満足 } 89 \text{ 人} \times 1 + \text{やや不満 } 215 \text{ 人} \times (-1) + \text{不満 } 260 \text{ 人} \times (-2)}{700} = -0.86$$

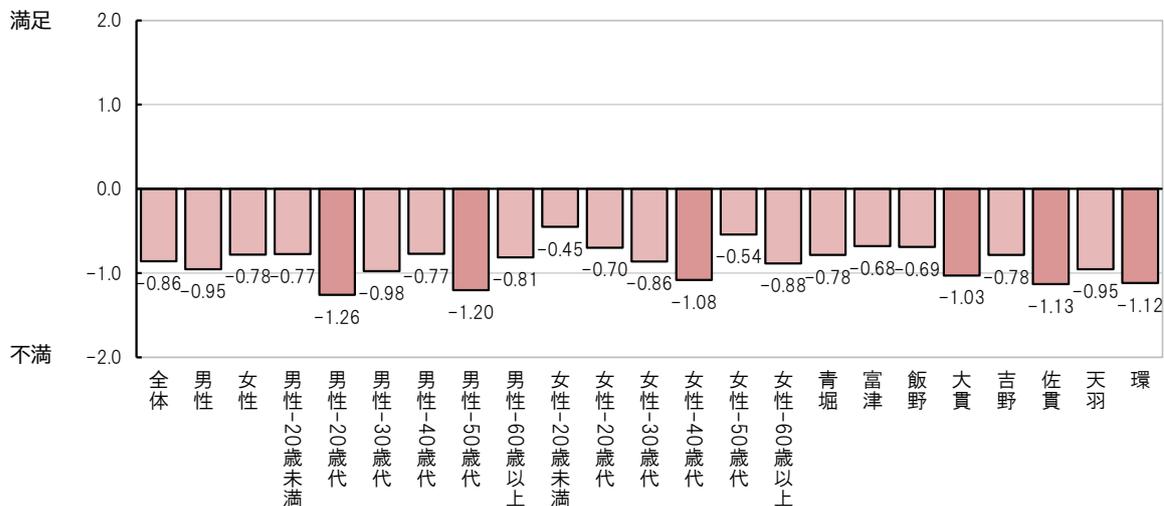
全 18 項目の加重平均値による満足度を比較すると、「⑧住む場所」を除く全ての項目で満足度が低くなっている。特に「⑩公共交通網の整備」、「①働く場所の創出」が低くなっている。



①働く場所の創出

全ての属性で満足度が低く、性・年代別では男性 20 歳代、居住地区別では佐貫地区が最も低くなっている。

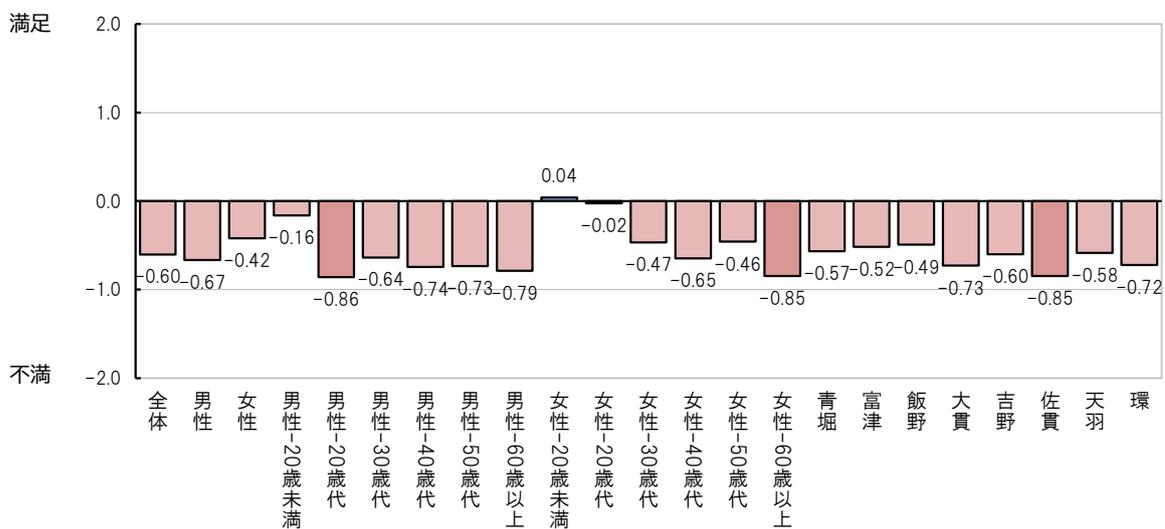
①働く場所の創出



②地場産業の育成

多くの属性で満足度が低く、性・年代別では男性 20 歳代、居住地区別では佐貫地区が最も低くなっている。

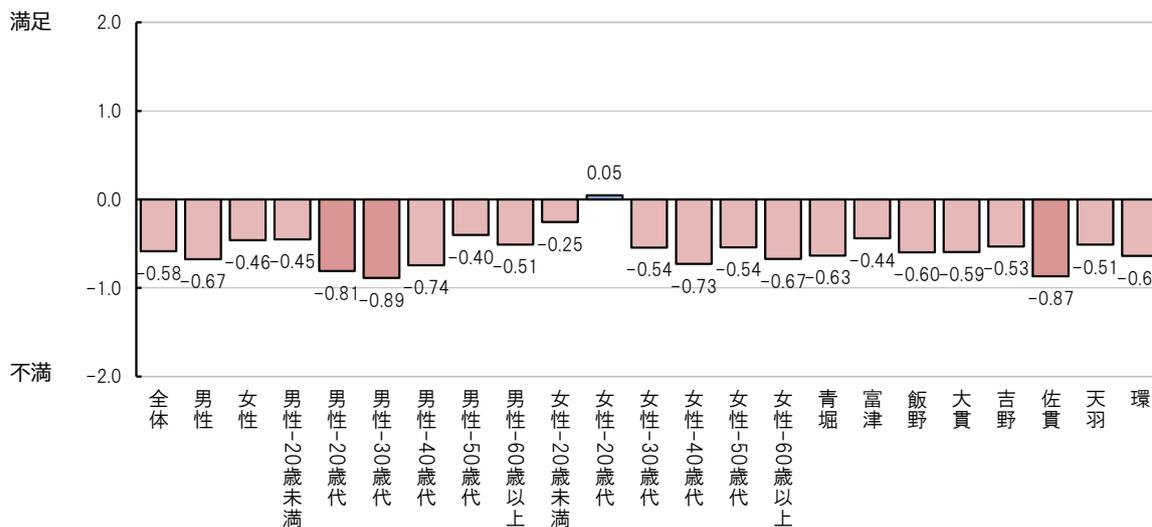
②地場産業の育成



③観光産業の振興

多くの属性で満足度が低く、性・年代別では男性 30 歳代、居住地区別では佐貫地区が最も低くなっている。

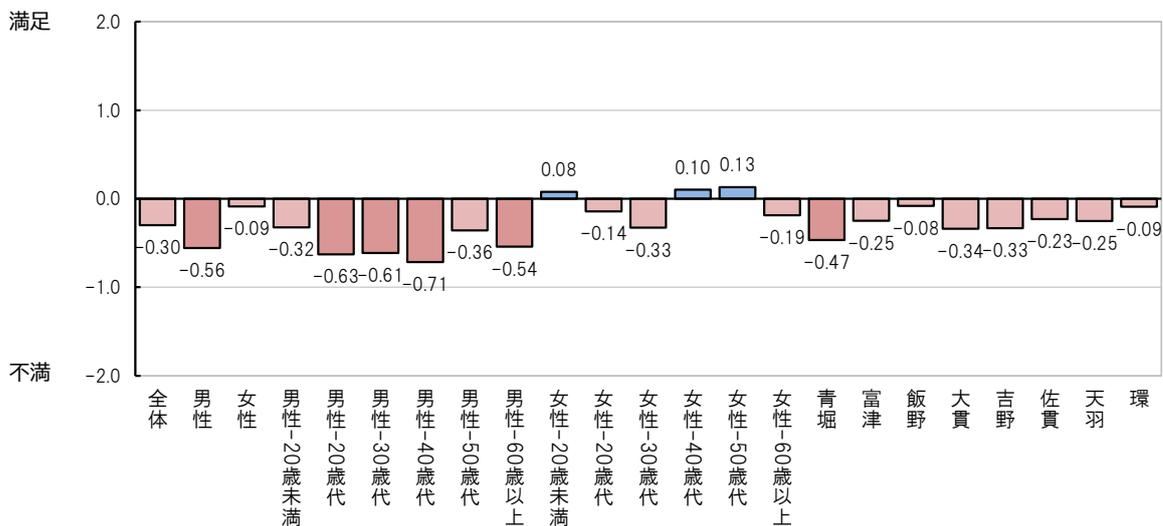
③観光産業の振興



④地域情報の発信

女性に比べ男性で満足度が低く、居住地区別では青堀地区が最も低くなっている。女性 20 歳未満、40～50 歳代はプラス評価となっている。

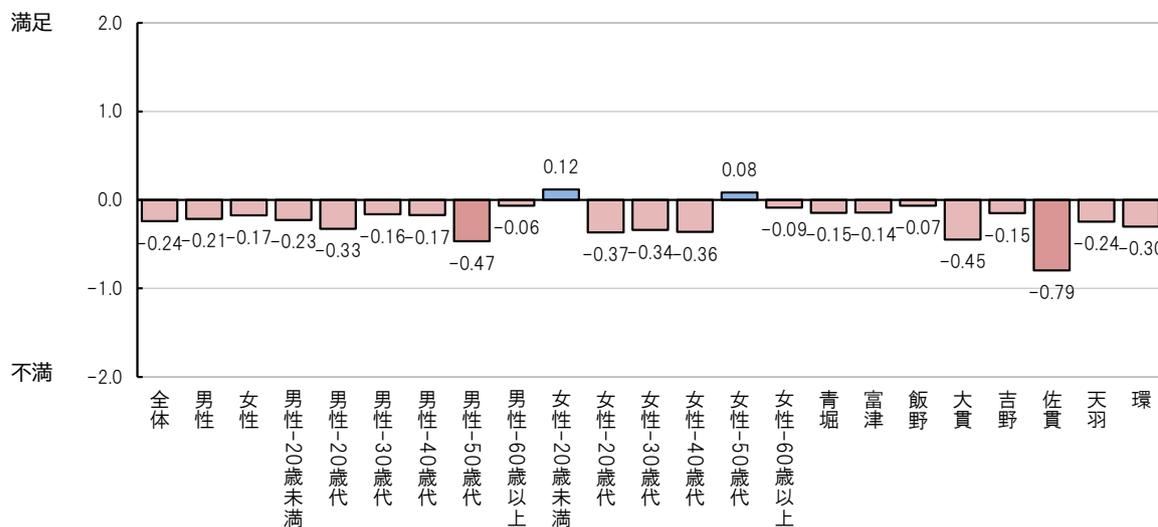
④地域情報の発信



⑤仕事と生活の調和

多くの属性で満足度が低く、性・年代別では男性 50 歳代、居住地区別では佐貫地区が最も低くなっている。女性 20 歳未満と 50 歳代はプラス評価となっている。

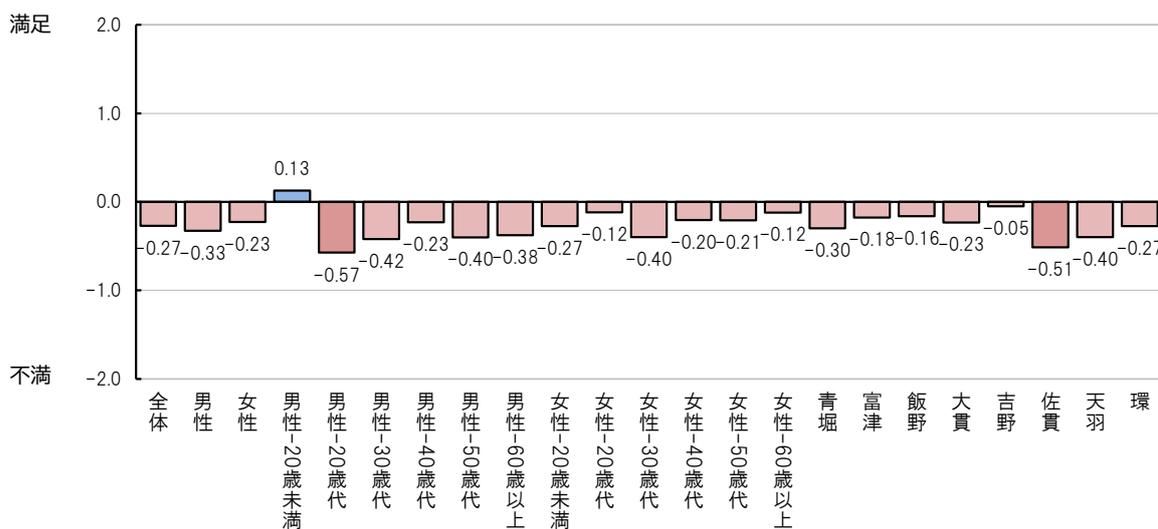
⑤仕事と生活の調和



⑥子育て支援

男性 20 歳未満を除く全ての属性で満足度が低く、性・年代別では男性 20 歳代、居住地区別では佐貫地区が最も低くなっている。

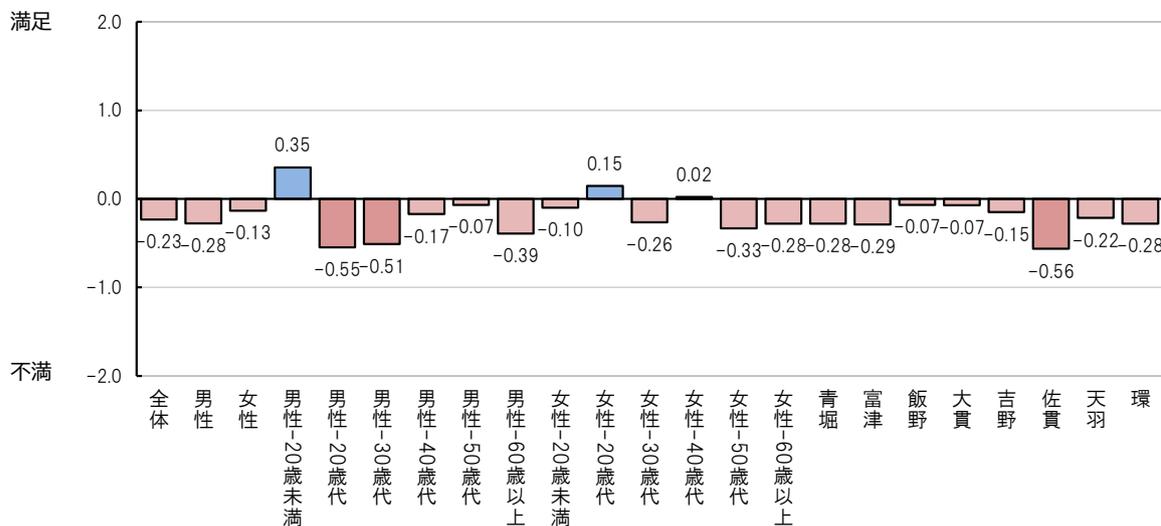
⑥子育て支援



⑦市民活動やコミュニティの支援

多くの属性で満足度が低く、性・年代別では男性 20～30 歳代、居住地区別では佐貫地区が特に低くなっている。男性 20 歳未満、女性 20 歳代と 40 歳代はプラス評価となっている。

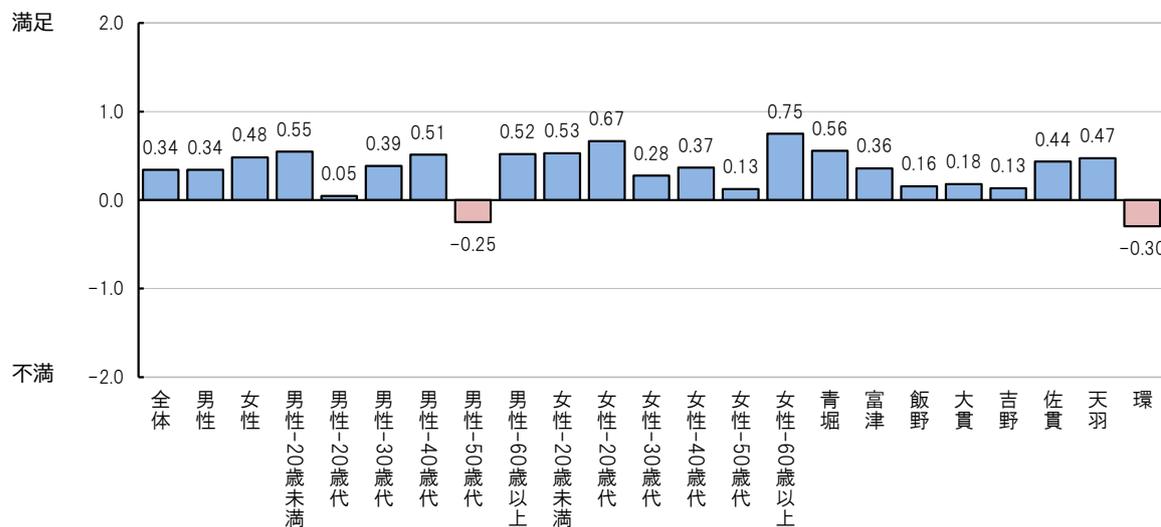
⑦市民活動やコミュニティの支援



⑧住む場所

多くの属性で満足度が高く、性・年代別では女性 60 歳代以上、居住地区別では青堀地区が最も高くなっている。男性 50 歳代と環地区はマイナス評価となっている。

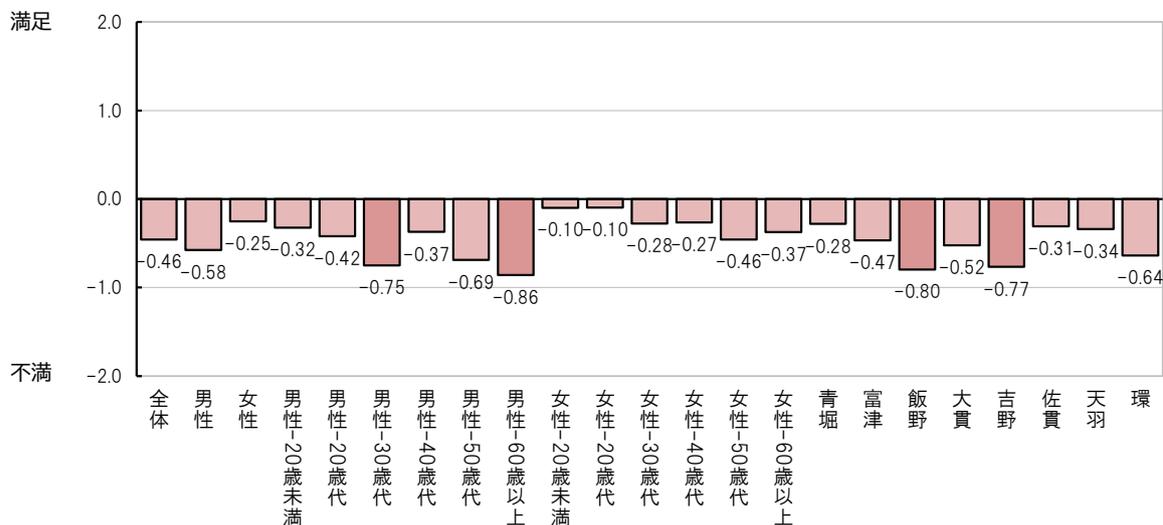
⑧住む場所



⑨道路の整備

全ての属性で満足度が低く、性・年代別では男性 60 歳以上、居住地区別では飯野地区が最も低くなっている。

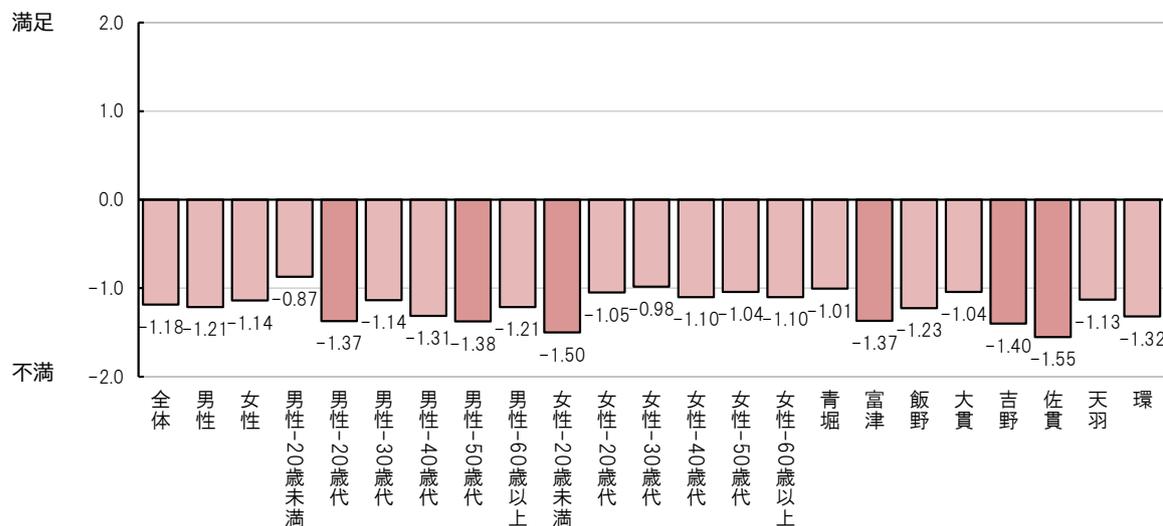
⑨道路の整備



⑩公共交通網の整備

全ての属性で満足度が低く、性・年代別では女性 20 歳未満、居住地区別では佐貫地区が最も低くなっている。

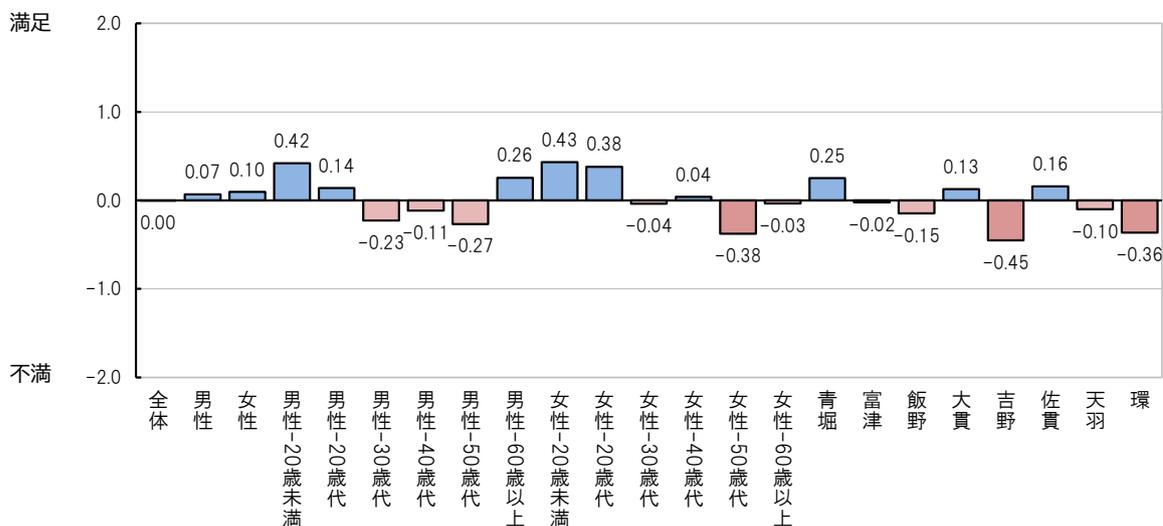
⑩公共交通網の整備



⑪上水道の整備

属性により大きな差が見られ、性・年代別では男性 20 歳未満、女性 20 歳代以下、居住地区別では青堀地区でプラス評価の値が大きくなっている。

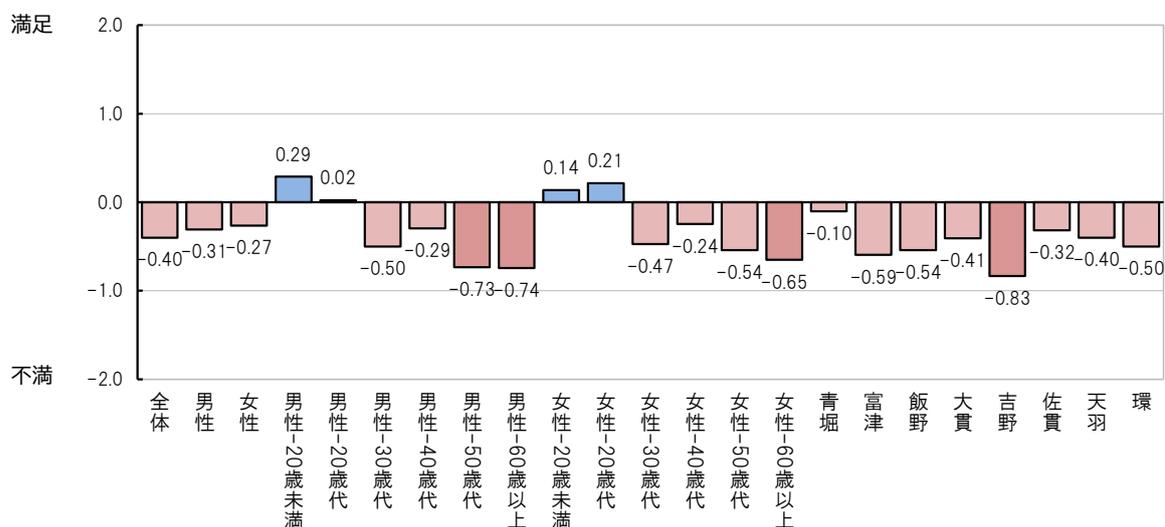
⑪上水道の整備



⑫下水道・排水路の整備

多くの属性で満足度が低く、性・年代別では男性 60 歳以上、居住地区別では吉野地区で最も低くなっている。男女ともに 20 歳代以下はプラス評価となっている。

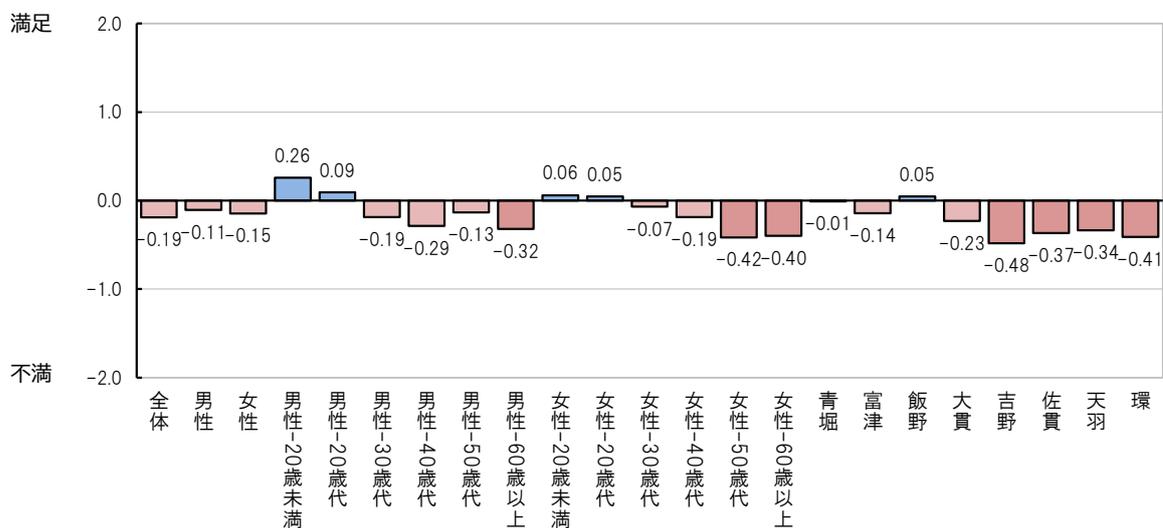
⑫下水道・排水路の整備



⑬里山の保全

多くの属性で満足度が低く、性・年代別では女性 50 歳代、居住地区別では吉野地区が最も低くなっている。男女ともに 20 歳代以下はプラス評価となっている。

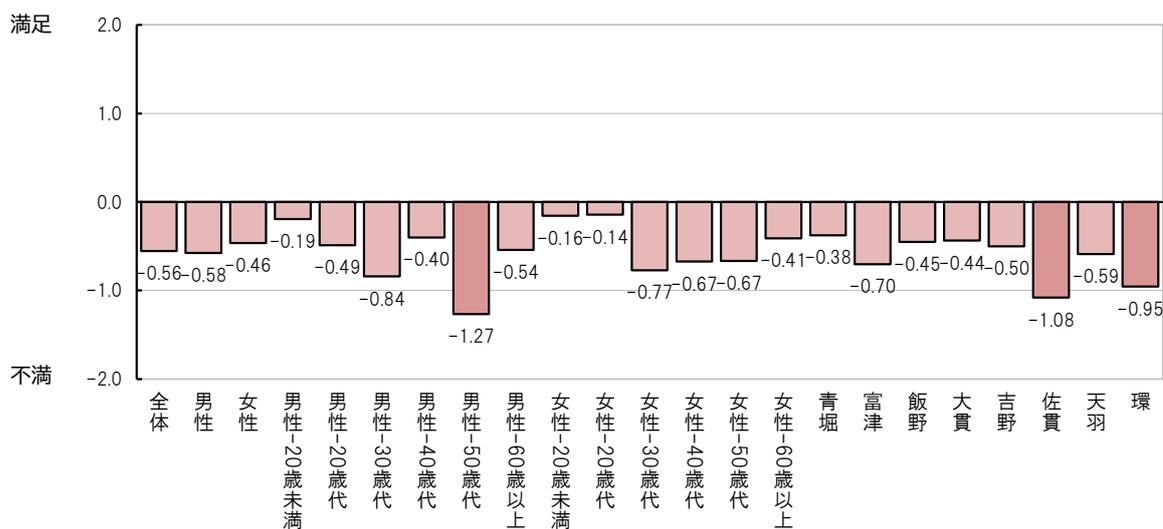
⑬里山の保全



⑭医療

全ての属性で満足度が低く、性・年代別では男性 50 歳代、居住地区別では佐貫地区が最も低くなっている。

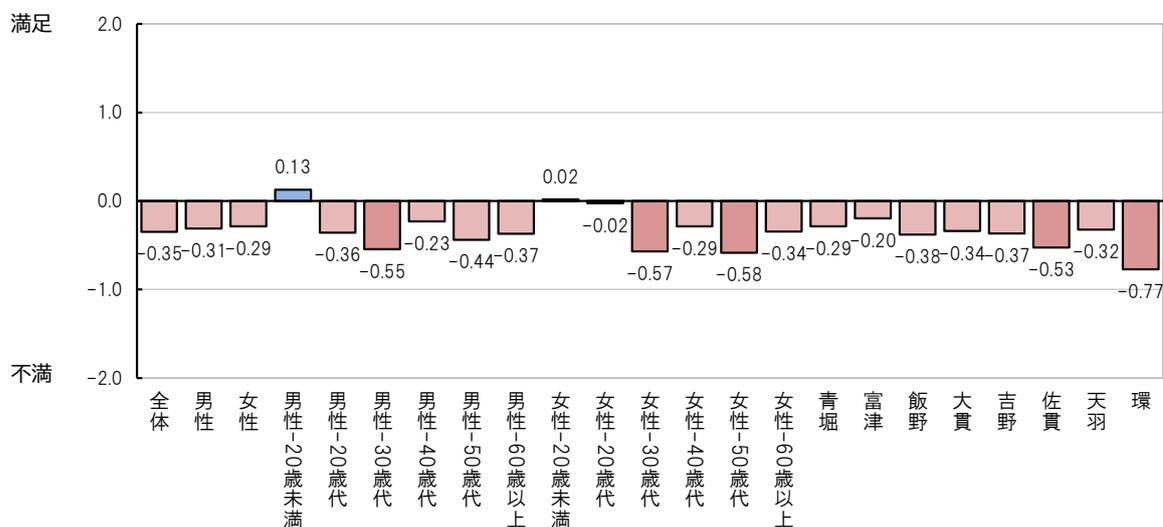
⑭医療



⑮福祉サービス

多くの属性で満足度が低く、性・年代別では女性 50 歳代、居住地区別では環地区が最も低くなっている。男女ともに 20 歳未満はプラス評価となっている。

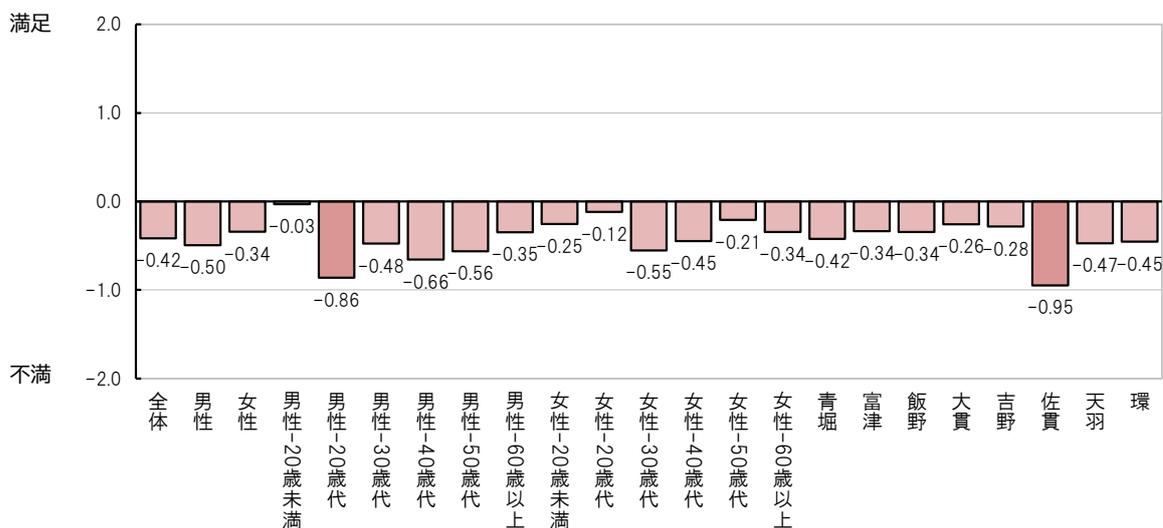
⑮福祉サービス



⑯学習環境

全ての属性で満足度が低く、性・年代別では男性 20 歳代、居住地区別では佐貫地区が最も低くなっている。

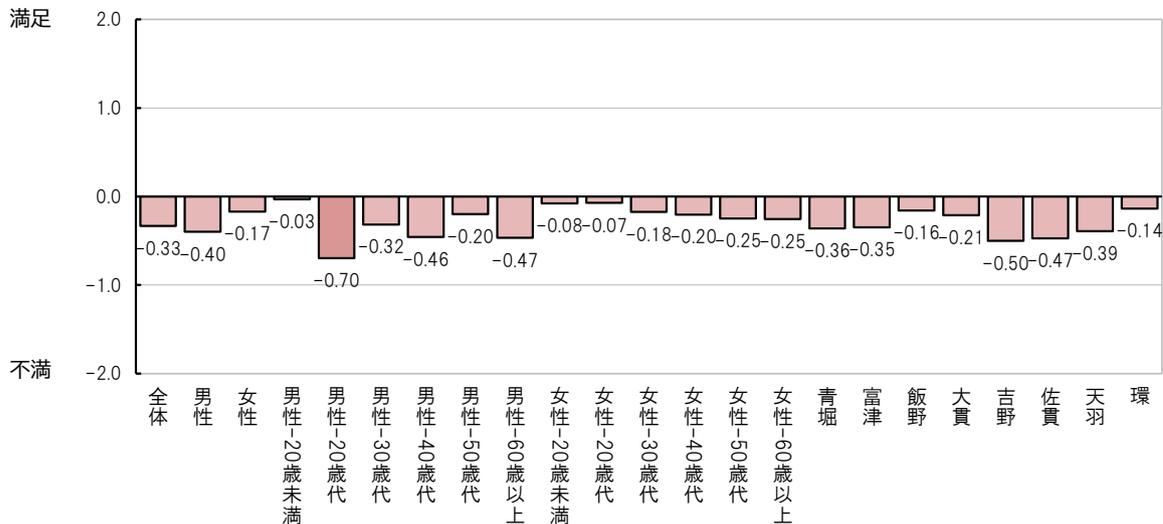
⑯学習環境



⑰市民の交流拠点

全ての属性で満足度が低く、性・年代別では男性 20 歳代、居住地区別では吉野地区が最も低くなっている。

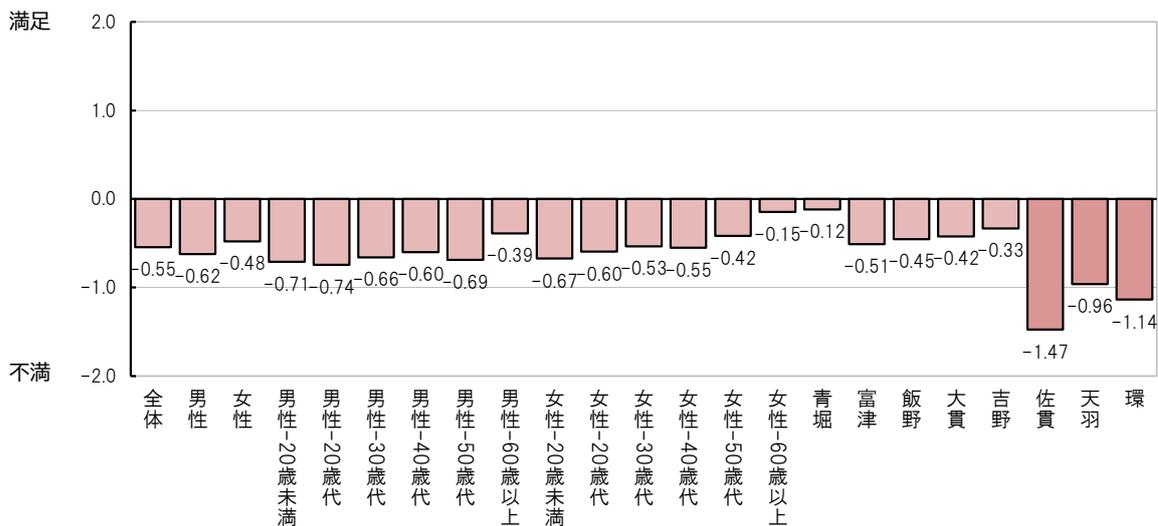
⑰市民の交流拠点



⑱買い物をする場所

全ての属性で満足度が低く、性・年代別では男性 20 歳代、居住地区別では佐貫地区が最も低くなっている。

⑱買い物をする場所



(8) 自由回答

富津市に対するご意見について、自由記入方式でたずねたところ、367人の方から434件のご意見を頂いた。内容ごとに意見を分類したところ次の表のようになった。

	項目	件数
1	市政について	132
2	生活環境について	38
3	まちづくりについて	30
4	交通手段について	28
5	娯楽施設の充実について	27
6	観光・環境資源について	24
7	公共施設について	20
8	災害対策、防犯対策について	17
9	道路・歩道の整備	16
10	役所での手続き・対応について	10
11	働く場所の創出について	10
12	情報提供について	10
13	医療機関について	7
14	公園について	6
15	企業誘致について	6
16	野生動物について	6
17	アンケートについて	6
18	移住について	5
19	インフラ整備について	5
20	空き家について	5
21	教育について	3
22	農地について	3
25	その他	20
		434

【回答の内容】

<p>市政について（132 件）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・現状では人口減少は当たり前。未来ではなく今すぐ対策に取り組むべき。 ・何に対しても年寄りが決めている、保守的である、若い感覚が必要。 ・田舎は住民の移動コストが高く、情報技術はとても親和性が良いです。例えば電子図書館があれば、移動が大変な高齢者も自宅から本を借りることができます。コロナにより、情報社会は急成長しました。これからの時代ますます情報社会の重要性は増していくので、ICT の進んだまちづくりを行う事こそが富津市の生き残る術だと考えます。 ・財政難など課題はあると思いますが、市、住民がともに自分の事として取り組めば、良い方向が見えるのではないのでしょうか。 ・今以上に今後人口が減ると思います。少ない人材でも市の仕事が回るように、システムを作っていく必要があるかもしれません。 ・ここ数年、自然災害により大変な思いをしました。ライフラインの確保の大切さは各家庭の課題だと思います。他で住んでいた時よりも税金が高いので、それを活かしてほしい。不便さは逆に自然豊かだから仕方ないと受け入れています。変な開発はやめてほしいと思います。田舎が良くて移住したので…がんばりましょう！！ ・全世代を大事にする事は大切だが、今後の未来を考えた中で、どの年代をターゲットにするのか絞った方が良い。高齢者であれば医療、福祉、若年層であれば、買い物や遊べる場、子育て支援等。全てをパーフェクトには無理。的を絞り政策を立て実行してほしい。また、成果が上がったものがイマイチ伝わりづらい。もっと工夫して情報発信してほしい。 ・子育て支援、新たな取組も始まっていてそこには感謝しております。これからもよろしくおねがいします。 ・大きな産業も少なく、一部の地域以外は生活に車がないととても大変。高齢者の支援も大切だが、若者(子育て世代)を大きく支援した方が良いと思う。同じような地域で、支援等で成功して若者が増えた地域を参考にしてほしい。 ・人を増やす事が大事に思う。都内や横浜から高速で1時間なので十分通勤圏内。まずはベッドタウンとして人を呼び、人が増えれば医療・教育が充実し商業は集まる。 等
<p>生活環境について（38 件）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・現在は車で買い物(食材の)ができるが、将来車に乗れなくなったら歩いて行けるお店がもっと欲しい。 ・都内のようにゴミ袋は指定以外のもので OK にしてほしい。せつかくある海や緑などの自然をもっとうまく観光や地域活性に使ってほしい。 ・1人住まいになった時高齢者専用住宅がほしい（食事も出来るとよい） ・優秀な若者を集めるには、やはり教育環境が一番です。テレワーク等の推進で東京離れがおこっている今こそ富津創生のチャンスです。生活環境の充実とアピールを積極的に行ってほしいと思います。 ・過疎化が進み住民だけでは地区の保全ができない集落が増えている。そういう場所ほど行政の力を貸して欲しい（草刈り、道路保全など）。 等
<p>まちづくりについて（30 件）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・人が集合する場所を1点に集中させるべきだと思う。散在していて、人の流れに繋がりが生まれにくい。 ・都市に住む若い人が住んでみたくなる街作りに力を入れてほしい。起業する人を応援する事と新しいアイデアを取り入れていくと魅力のある市になると思います。 ・お年寄りにも若い世代にも住みやすい市づくりをしてほしい。端の方には、どんな市政にしたいのか回覧で回ってくる物等で目にはするが、より良くする為に何をしたらと思っていても足を運んで現状を見に来てくれる人がいないと思う。 ・子育て世代や一人親の若い人達が住みやすい、福祉の充実と働く場所の多彩な選択肢。 ・プロモーション活動に力を入れてまず観光を中心とした町づくりをし、魅力を感じてもらおう。同時に流山市など人口増加している都市を参考とし、子育て環境を整備する。 等

交通手段について (28 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・バス、電車、タクシーなど公共交通の便を良くしてほしい。 ・だんだんと高齢者が増えていくため、車がない人がいると思うし、家族が仕事や出かけていて家に居ない事もあると思うので、何かあった時(病院など) にバスなどがあればありがたいと思う。 ・仕方のない事なのかもしれませんが、子どもの通学に不便。電車の本数が少なく…君津まで帰れてもその先への手段がない。 等
娯楽施設の充実について (27 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・若者が残れる土地を作ってください。これだけ駅近などに施設がなければ若者は残りませんよ。本気で頑張ってください。他の市のいい所をもっと見て勉強すべきだと思います。 ・富士見テニスコートのDコートを使用していないならスケボーする場所を作してほしい。みんな毎回注意されて行き場がないです。 ・アミューズメント施設、商業施設等で人が集まると良いですね。 等
観光・環境資源について (24 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源を活用しきれていないのがもったいない。南房市、館山市、鴨川市に負けない環境(例えば観光地の駐車場整備、道の駅設置) を整えていただきたい。 ・小学校や中学校で合併し、今は使わなくなった校舎をコロナ禍なのでテレワークの在宅勤務の人や小会社に1教室を貸し出し、そのお金を富津の発展に役立つ資金にすればいいと思います。また、使わなくなった校舎を道の駅にすれば観光地が増やせると思います。 ・釣り人を漁港から締め出すのではなく、共存できるようにお願いします。釣り場は観光資源です。親子で楽しめる体験型レジャーです。 等
公共施設について (20 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・4市で図書館がないのは富津市だけです。早くつくってほしいです。 ・大きな図書館があったらいいなと思います。カフェスペースやアートな空間、通いたくなるような図書館がほしいです。 ・市役所が大きすぎて行きにくい。ロータリーをつぶして駐車場にしてほしい。警察署も市役所付近に移動すべき。 等
災害対策、防犯対策について (17 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・台風や地震などを経験し、この先に大きな不安があります。災害時、スムーズな対応ができる仕組みを希望します。また安心して生活できるよう防犯面の強化も望みます。 ・災害マップや避難場所など、ご老人にも分かりやすく発信してほしい。実際よく分からないし、避難場所に疑問を持つ。 ・明るい外灯を住宅街につけて下さい。 等
道路・歩道の整備 (16 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい公園など管理され、きれいでウォーキングしやすいのですが、その横の川沿いの道は草が背の丈まで伸びてしまっています。多くの観光客の車が通りますし、住民も安全に歩けるよう整備して頂けるとありがたいです。 ・市道の草が結構伸びていて見づらいところある。自治体の在り方を本気で考えてほしい(集金、回覧板、必要ですか?働きながら子育てしながら大変です)。昔のままのやり方にしないでほしいです。 等
役所での手続き・対応について (10 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・転入手続き時、丁寧な対応に驚きました。このまま変わらずお願いします。 ・市役所の窓口を働く世帯に合わせてほしい。有給休暇を取得してまで窓口に行かなければいけない不自由を理解してほしい。(親の意見) 等
働く場所の創出について (10 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・IT と農林水産業を活用して若者の働く場所を創出して、移住者を増やす等頑張ってください。 ・自然環境は良く、回りの人達は人柄も良いので住みやすいと思いますが、仕事が無いので若い人達は出ていってしまい、近所も老人の一人暮らしが増えていきます。近くに働く職場があると良いと思います。 等

<p>情報提供について（10件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富津市の情報発信が近隣の市町に比べて不足していると思う。第2期総合戦略についても情報は不足している。土地相続法の改正により、市町村が土地の取得が容易になる。そこで広い富津市を住居・商業エリア等、コンパクト的に都市計画を進めてもらいたい。またそれぞれつなげる交通網の整備に努めてもらいたい。 ・富津市というか地区の放送が聞こえにくく、富津市のラインやホームページから知る状態なので年寄りなど分からないと思います。
<p>医療機関について（7件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に備えることももちろん大事ですが、まずは市内に大きな病院の検討を。新型コロナウイルスのこともあり、誘致は大変で難しいとは思いますが。それでも”命”を守るため、高速道路に近い土地を生かす考えを。 ・祖母を木更津や亀田病院につれていく事があります。もっと近くに大きな病院（入院）ができればいいなと思います。 等
<p>公園について（6件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい公園をもっと子どもを遊ばせやすい公園にしてほしいです。せっかく池に魚がいるので綺麗にしてあげてほしいです。ジャングルのようになっていて怖いです。 ・各公園の遊具の点検、設備の更新を行ってほしい。 等
<p>企業誘致について（6件）</p> <p>○大企業の誘致をすべき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20年も先の人口目標が低すぎると思う。富津市の位置からすればもっと企業を誘致できるのでは？等
<p>野生動物について（6件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猪や猿が多すぎる。 ・山側の人々にとって今猿、イノシシなどの被害がとても多いという事です。趣味で畑作などしても人間の口に入るより鳥獣類に荒らされてしまいもはや個人での対策は不可能。市全体で考えてほしいところ。 等
<p>アンケートについて（6件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートについて。性別の選択肢に男性と女性だけでなく、その他や無記入などの記述が必要だと思う。人口の減少についての質問で、どう感じるかを聞いているのにも関わらず、「不安」に関する選択肢しかないのは理解しがたい。記入例の記載の仕方がわかりにくい。アンケートの質問をもっと深掘すべきである。 ・なるべくムダはしない。アンケートなども何かの集まりの時の空いた時間（待っている時）にやってもらうなどしたらどうですか？お金のムダです。 等
<p>移住について（5件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富津は海も山も、畑も一年を通して観光にも子育てする上でも魅力的です。また空室が多くなってきたこの頃、移住を歓迎することで他県からの取り込みを計画することも良いのでは…。 ・人口の減少対策は他の市町村でも取組始めており、富津市でも諸案の計画推進を進めていますが、富津市への移住(他県の人)があるような人へのPR活動が大切。 等
<p>インフラ整備について（5件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路、下水などの整備。 ・上下水道の管理、整備をしっかりとってほしい（年末の断水など）。 等
<p>空き家について（5件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住人がいなくなり空き家が目立ちます。手入れされていない家が多く見受けられますが、空き家に対する対処が欲しいと思います。 ・近隣で空き家が増えています。安全面でも不安になりますので、市で空き家を借り上げリフォームし、リモートの時代なので都会に住む若者に安く貸し出したらいと思う。 等

教育について (3 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・孫たちのいじめについて、学校だけでなく、市役所などでもっともっと力を入れてもらいたい。1 人でも多く子ども達をみんなで見守りたい。何か起きてからでは困りますよ。子どもにとって学校が 1 番長い時間ですので。 ・少しでもいいので、未来の子どもたちが「知」を養えるような環境を整えてください。 等
農地について (3 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・休耕田が多いので、この対策を考えていただきたい。 ・荒れた畑や山林などを有効活用してほしい。 等・
その他 (20 件)
<p>◎がんばってほしい／市への応援メッセージ</p> <p>○みんなの協力が大事／市民として協力したい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不便を感じる事もあるが地元がいちばん落ち着く！！ ・住宅街の狭い道路でのマナーが悪い人が多い。スピード出し過ぎで、子どもが事故に遭わないか心配。路上駐車も非常に多い。住宅街には、対策としてコインパーキングを設置してほしい。 ・堤防や漁港の釣り禁止を解除してほしいです。特に富津新港は他県の方(横浜?)の BBQ トラブルで閉鎖したと聞きました。近所のおじいさん、おばあさんも釣りをしていたのに、他県の方のトラブルで富津市民まで釣りが出来なくなって悲しいです。 ・水道代が高いと思います。 等

※「◎」は自由記述のなかで特に多く見られた内容、「○」は複数見られた内容を要約したもの、「・」は実際の回答から抜粋した内容である。

III 資料編

調査票

富津市みらい構想策定に関するアンケート

～アンケートへのご協力をお願いします～

現在、富津市では、人口が減少していくことが予測されている中で、市が目指す将来の姿やまちづくりの指針を分かりやすく示すため「富津市みらい構想」の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、富津市みらい構想の策定にあたりまして、市民の皆様と一緒に考え、創り上げていくために、皆様のお考えやご意見をお伺いさせていただくものです。

設問には個人的な内容を含んでいますが、富津市みらい構想を策定する上で大切な資料となりますので、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、統計的に処理し、調査の目的以外には使用しません。

【参考】

令和3年3月末現在の富津市常住人口	約42,000人
国が予測している2040年の富津市人口	約30,000人
富津市が目標としている2040年の人口	約34,000人

《ご記入にあたって》

<p>1 アンケートの対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ● このアンケートは、富津市にお住まいの皆様から、15歳以上の2,000名を無作為に抽出して、ご回答をお願いしています。 ● 封筒の宛名の方が対象者ですが、対象の方が長期不在などにより回答できない場合には、ほかのご家族の方が回答してください。
<p>2 回答方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 選択式の設問は、該当する番号に○印をつけてください。なお、「その他」にあてはまるときには、その番号に○印をつけるとともに、() 内も記入をお願いします。 ● 記述式の設問は、あなたのお考えを簡潔に、回答欄に記入してください。
<p>3 締切と送付方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、6月7日(月)までに投函ください。その際切手は不要です。また、住所、氏名をお書きになる必要はありません。
<p>4 お問合せ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● この調査について、不明な点や質問などがありましたら、下記までご連絡ください。 富津市総務部企画課企画係 電話：0439-80-1223 E-mail：mb007@city.futtsu.chiba.jp

1 あなた自身のことについて、お伺いします。

(それぞれの設問の該当する番号に○印をつけてください。)

令和3年4月1日現在の状況で記入してください。

①性別	1 男性	2 女性	
②年代	1 20歳未満	2 20～24歳	3 25～29歳
	4 30～34歳	5 35～39歳	6 40～44歳
	7 45～49歳	8 50～54歳	9 55～59歳
	10 60～64歳	11 65歳以上	
③職業	1 会社員	2 会社役員	3 自営業
	4 公務員	5 農林水産業	6 パート等
	7 家事専業	8 学生	9 無職
	11 その他 ()		
④居住地区 (小学校区別)	1 青 堀	大堀・青木・西川	
	2 富 津	富津・新井・川名・篠部	
	3 飯 野	下飯野・上飯野・本郷・前久保・二間塚	
	4 大 貴	小久保・岩瀬・千種新田	
	5 吉 野	西大和田・絹・相野谷・一色・障子谷・上・近藤・八田沼・中	
	6 佐 貴	宝竜寺・花香谷・佐貴・亀沢・亀田・鶴岡・八幡・笹毛	
	7 天 羽	湊・数馬・岩坂・更和・加藤・望井・台原・桜井・海良・売津・花輪・不入斗・長崎・横山・相川・梨沢・竹岡・萩生・金谷	
	8 環	上後・関尻・小志駒・岩本・山脇・田原・押切・六野・大森・寺尾・恩田・東大和田・田倉・高溝・宇藤原・志駒・山中・大川崎・大田和・関・御代原・豊岡	
⑤富津市内 在住年数	1 5年未満	2 5～9年	3 10～14年
	4 15～19年	5 20～24年	6 25年以上
⑥転入の 有無	1 富津市で生まれ、市内に住み続けている		
	2 富津市で生まれ、市外に出たがまた戻ってきた		
	3 富津市外で生まれ、結婚・出産・子育てを機に転入してきた		
	4 富津市外で生まれ、3以外の理由で転入してきた		
⑦居住形態	1 一戸建て(持家)	2 一戸建て(賃貸)	3 集合住宅(持家)
	4 集合住宅(賃貸)	5 社宅・寮	6 その他 ()
⑧世帯人数 (回答者含む)	1 単身(あなた1人)	2 2人	3 3人
	4 4人	5 5人以上	

⑨同居者 (複数回答可)	1 配偶者	2 子ども(小学生以下)	3 子ども(中学生以上)
	4 親	5 兄弟・姉妹	6 祖父母
	7 孫	8 いない(一人暮らし)	9 その他

⑩日常生活での主な「行き先」ともっとも利用する「交通手段」
 日常生活での「行き先」と「交通手段」について、該当するものを下表からそれぞれ1つ選び、回答欄に番号を記入してください。(「その他」を選択する場合は、()内を記載のうえ、番号を記入してください。)

行動内容	回答欄① (行き先)	回答欄② (交通手段)
(記入例) 通勤で行き先が千葉市、交通手段が鉄道の場合	4	4
1 通勤・通学		
2 食料品や日用品などの買い物		
3 2以外の買い物		
4 休日の遊びや外出		
5 病院など医者にかかるとき		
6 教養・文化活動、習い事など		

回答欄①に記入

<行き先>	
1 富津市内	
2 県内(君津市、木更津市、袖ヶ浦市)	
3 県内(鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市)	
4 県内(上記2、3以外)	
5 東京都内	
6 神奈川県内	
7 その他()	

回答欄②に記入

<交通手段>	
1 自家用車	
2 バイク	
3 バス	
4 鉄道	
5 自転車	
6 徒歩	
7 その他()	

2 富津市全体について、あなたのお考えをお伺いします。

【問1】 今後、国全体、富津市でも人口が減少していくことが予測されています。あなたは、富津市の人口が減少することについて、どのように考えますか。あてはまるものを 1つだけ選んで 番号に○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 不安を感じる | 2 どちらかといえば不安を感じる |
| 3 どちらかといえば不安を感じない | 4 不安を感じない |
| 5 よくわからない | |

【問2】 あなたは、今後、富津市はどのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください (3つまで)。

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1 安全で安心して暮らせるまち | 2 子育てしやすいまち |
| 3 いつまでも元気で暮らせる健康都市 | 4 教育環境の整ったまち |
| 5 農林水産業のさかんなまち | 6 商業で活気のあるまち |
| 7 にぎわいのある観光都市 | 8 社会福祉の充実したまち |
| 9 自然環境の豊かなまち | 10 活力ある工業都市 |
| 11 都市的環境の整った住宅都市 | 12 情報ネットワークの整備されたまち |
| 13 スポーツ・レクリエーションのさかんなまち | 14 その他 () |
| 15 よくわからない | |

【問3】 あなたは、今後、富津市にどのような施設が必要だと思いますか。あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください (3つまで)。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 図書館 | 2 総合病院 |
| 3 道の駅・物産館等 | 4 保健・福祉センター |
| 5 ホテル等の宿泊施設 | 6 レジャー施設 |
| 7 公営住宅 | 8 動植物公園 |
| 9 その他 () | 10 特にない |

【問4】 あなたは、富津市の強み（自慢できること）は何だと思いますか。以下の欄にご記入ください。※いくつでもご記入いただいて構いません。特にない場合は、「特になし」とご記入ください。

--

3 あなたの住んでいる地区について、あなたのお考えをお伺いします。

【問10】 あなたは、自分の住んでいる地区が、将来、どのようになってほしいと思いますか。あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください（**3つまで**）。

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1 災害に強いまち | 2 子育て環境の整ったまち |
| 3 健康増進に取り組むまち | 4 教育環境の整ったまち |
| 5 農林水産業のさかんなまち | 6 買い物環境の整ったまち |
| 7 観光でにぎわうまち | 8 高齢者や障がい者が暮らしやすいまち |
| 9 自然環境の豊かなまち | 10 公共交通の充実したまち |
| 11 住宅地の広がるまち | 12 ICT（情報通信技術）の進んだまち |
| 13 スポーツ・レクリエーションのさかんなまち | 14 歴史や伝統、文化を感じられるまち |
| 15 地域活動などを通じた住民交流がさかんなまち | 16 鳥獣対策の充実したまち |
| 17 その他（ | ） 18 よくわからない |

【問11】 あなたは、自分の住んでいる地区に住んでいて良かったと思うことは何ですか。あてはまるものを**すべて選んで**番号に○印をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1 災害への対策が充実している | 2 子育て支援策や施設が整っている |
| 3 保健・医療施設が整備されている | 4 教育環境が充実している |
| 5 街並みがきれい | 6 買い物や飲食に便利である |
| 7 公園・広場が整備されている | 8 高齢者や障がい者の福祉が充実している |
| 9 自然環境が良い | 10 公共交通が便利である |
| 11 道路が整備されている | 12 誇りや愛着が持てる |
| 13 体育館やグラウンドなどスポーツ環境が整っている | 14 公民館などの文化施設が整備されている |
| 15 近所づき合い、地域活動など住民交流がある | 16 その他（ |
| | ） |

4 第2期富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、あなたのお考えをお伺いします。

ここからのアンケートは、現在取り組んでいる「第2期富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略（計画期間：2024年度（令和6年度）まで）」に掲げる4つの基本目標の達成状況を確認するために、お伺いします。

今後、各施策・事業の取組を進めていくうえで重要な指標となりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【問14】 あなたは、富津市は子育てしにくいところだと思いますか。あてはまるものを 1つだけ選んで 番号に○印をつけてください。

- | | | |
|------|--------|-------------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 どちらともいえない |
|------|--------|-------------|

【問15】 問14で選んだ答えについて、なぜそう思いますか。以下の欄にご記入ください。

【問16】 あなたは、富津市に誇りや愛着を持っていますか。あてはまるものを 1つだけ選んで 番号に○印をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 はっきりと持っている | 2 漠然と持っている |
| 3 どちらともいえない | 4 ほとんど持っていない |
| 5 まったく持っていない | 6 よくわからない |

【問17】 問16で選んだ答えについて、なぜそう思いますか。以下の欄にご記入ください。

【問18】 あなたは、これからも富津市に住み続けたいと思いますか。あてはまるものを 1つだけ選んで 番号に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 ずっと市内に住み続けたい | 2 当分は市内に住み続けたい |
| 3 市内の別の場所に転居したい | 4 やがては市外に移りたい |
| 5 すぐにでも市外に移りたい | |

【問19】 問18で選んだ答えについて、なぜそう思いますか。以下の欄にご記入ください。

【問20】 あなたの、富津市での生活の満足度についてお伺いします。あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。

【満足度】（各項目いずれか1つに○）																										
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5													
		満足					やや満足					やや不満					不満					わからない				
項目						項目						項目														
①	働く場所の創出	1	2	3	4	5	⑩	公共交通網の整備	1	2	3	4	5													
②	地場産業の育成	1	2	3	4	5	⑪	上水道の整備	1	2	3	4	5													
③	観光産業の振興	1	2	3	4	5	⑫	下水道・排水路の整備	1	2	3	4	5													
④	地域情報の発信	1	2	3	4	5	⑬	里山の保全	1	2	3	4	5													
⑤	仕事と生活の調和	1	2	3	4	5	⑭	医療	1	2	3	4	5													
⑥	子育て支援	1	2	3	4	5	⑮	福祉サービス	1	2	3	4	5													
⑦	市民活動やコミュニティの支援	1	2	3	4	5	⑯	学習環境	1	2	3	4	5													
⑧	住む場所	1	2	3	4	5	⑰	市民の交流拠点	1	2	3	4	5													
⑨	道路の整備	1	2	3	4	5	⑱	買い物をする場所	1	2	3	4	5													

5 富津市に対する、あなたのご意見をお伺いします。

【問21】 富津市に対するご意見がありましたら以下の欄にご記入ください。

※質問は以上です。お忙しいところ、多数の質問にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。調査票は同封の返信用封筒にて、6月7日(月)までに、ポストに投函して下さるようお願い申し上げます（切手は不要です）。

**富津市みらい構想策定に係る
市民アンケート調査報告書**

令和3年9月

発行・編集／富津市 総務部 企画課
〒293-8506
千葉県富津市下飯野 2443 番地
TEL：0439-80-1223
URL：<https://www.city.futtsu.lg.jp/>
